

南相馬市
子どもの生活実態アンケート調査

— 調査結果報告書 —

2020年11月

南相馬市

<目次>

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査概要	1
4. 回収結果	1
5. 調査結果の分析方法	2
6. 調査結果の見方	4
第2章 保護者調査結果	5
1. 世帯のことについて	5
2. 保護者の就労状況などについて	14
3. 子どもや近所との関わり、教育について	19
4. 家計の状況について	38
5. 支援制度の利用状況や必要な支援などについて	43
第3章 小学5年生・中学2年生調査結果	64
1. 性別について	64
2. 勉強や成績のことについて	65
3. 進学への考えについて	75
4. クラブ活動や部活動への参加状況について	78
5. 普段の生活状況について	79
6. 様々な支援の利用状況について	106
第4章 使用した調査票	114

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本市の子どもの貧困対策に係る福祉・教育施策の方向性を検討するため、子育て世帯の経済状況・生活状況、支援ニーズ等について調査・分析を行いました。

2. 調査対象

- ・市内在住の小学5年生及び中学2年生の児童・生徒並びにその保護者
- ・市内在住の児童扶養手当の認定をされている世帯（一部支給、全部停止を含む）及び18歳未満の子どもを持つ生活保護受給世帯の保護者

※以下、「ひとり親世帯等保護者」とします

※小学5年生及び中学2年生の児童・生徒の保護者であって、ひとり親世帯等保護者に該当する方は、小学5年生及び中学2年生児童・生徒の保護者の区分により調査を行いました

3. 調査概要

調査対象		調査方法	調査期間
小学5年生	児童	学校を通じて 配布・回収	令和2年7月21日～令和2年8月7日
	保護者		
中学2年生	生徒		
	保護者		
ひとり親世帯等保護者	保護者	郵送による 配布・回収	令和2年7月16日～令和2年8月7日

4. 回収結果

調査対象		配布数	有効回収数 (率)	(うち)児童・生徒票と 保護者票の両方の回答が得られた (親子のマッチングができた)世帯(率)
小学5年生	児童	358	298 (83.2%)	283 (79.1%)
	保護者	358	298 (83.2%)	
中学2年生	生徒	367	276 (75.2%)	275 (74.9%)
	保護者	367	281 (76.6%)	
ひとり親世帯等保護者	保護者	358	141 (39.4%)	

※本報告書では、児童・生徒票及び保護者票の各設問の単純集計結果のほか、設問によっては「収入階層別」「世帯類型別」のクロス集計結果を掲載しています。

なお、「小学5年生(児童・保護者)」、「中学2年生(生徒・保護者)」では、児童・生徒票と保護者票の両方の回答が得られた(親子のマッチングができた)世帯のみクロス集計の対象としています。

5. 調査結果の分析方法

子育て世帯の生活実態の差を比較するため、収入階層及び世帯類型によるクロス集計を行いました。これらの分類基準及び分類結果は以下のとおりです。

(1) 収入階層

① 収入階層の定義

- ・小学5年生保護者票及び中学2年生保護者票の「問24 全世帯のおおよその年間収入(税込)」より把握した年間収入(税込)を世帯員数の平方根で除して得た値により、「中央値(2,459,675円)以上」、「中央値(2,459,675円)未満」及び「中央値の1/2(1,229,838円)未満」の3階層に分類しました。

※「中央値(2,459,675円)未満」は、「中央値の1/2以上～中央値未満」の意

- ・その際、問24の世帯年収(税込)は、「0～50万円未満」から「1,000万円以上」までの16段階に区分して選択肢を設定していたため、便宜上、それぞれの段階の中間の額をその世帯の収入とみなし算定しました。

国民生活基礎調査においては、等価可処分所得の中央値の1/2を貧困線としています。本調査では、税込収入により調査を行いました。同様の方法により収入階層別の傾向を把握しようとするものです。

② 収入階層の分類結果

- ・①の方法による分類結果は以下のとおりです。以降の第2章及び第3章では、この分類結果を基数としてクロス集計を行っています。

収入階層別（単位：世帯（＝保護者数））			
収入階層	小学5年生保護者・ 中学2年生保護者	ひとり親世帯等保護者	計
	497世帯	128世帯	625世帯
中央値以上	247世帯(49.7%)	18世帯(14.1%)	265世帯(42.4%)
中央値未満	193世帯(38.8%)	60世帯(46.9%)	253世帯(40.5%)
中央値の1/2 未満	57世帯(11.5%)	50世帯(39.1%)	107世帯(17.1%)

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果の
クロス分析軸として使用

第2章 保護者調査結果の
クロス分析軸として使用

※小学5年生保護者及び中学2年生保護者については、児童・生徒票と保護者票の両方の回答が得られた（親子のマッチングができた）世帯のみクロス集計の対象としている

※問24の回答不備等で収入階層の分類ができなかった世帯（小学5年生保護者・中学2年生保護者：61世帯、ひとり親世帯等保護者：13世帯）は、上記に含めていない

※収入階層別の構成比は小数点第2位を四捨五入して算出しているため、比率を合計しても100.0%にならない場合がある

【参考】

小学5年生保護者及び中学2年生保護者について、親子のマッチングができなかった世帯を含んだ場合の収入階層は、以下のとおりです

収入階層別（単位：世帯（＝保護者数））	
収入階層	小学5年生保護者・中学2年生保護者
	517世帯
中央値以上	259世帯（50.1%）
中央値未満	199世帯（38.5%）
中央値の1/2未満	59世帯（11.4%）

※問24の回答不備等で収入階層の分類ができなかった世帯（小学5年生保護者・中学2年生保護者：62世帯）は、上記に含めていない

（2）世帯類型

① 世帯類型の定義

- ・小学5年生保護者票、中学2年生保護者票、ひとり親世帯等保護者票について、問5、問6、問11の回答をもとに以下のように世帯類型の分類基準を設定しました。

世帯類型別（単位：世帯（＝保護者数））				
世帯類型	問5 ご家族の内訳（父母）	問5 ご家族の内訳（祖父母等）	問6 親の婚姻状況	問11 親の就労状況
ひとり親世帯				
祖父母等がない	父または母を含む	祖父母等 [※] がない	離婚・死別・未婚	—
祖父母等がある	父または母を含む	祖父母等 [※] がある	離婚・死別・未婚	—
ふたり親世帯				
共働き	父と母を含む	—	結婚している	父母ともに就労
父親または母親のどちらかのみ就労	父と母を含む	—	結婚している	父親または母親のどちらかのみ就労

※祖父母等：回答者の子どもからみた「祖父母」「その他」

②世帯類型別の分析

- ・①の方法による分類結果は以下のとおりです。以降の第2章及び第3章では、この分類結果を基数としてクロス集計を行っています。

世帯類型別（単位：世帯（＝保護者数））			
世帯類型	小学5年生・中学2年生 （親子のマッチングができた世帯）	ひとり親世帯等保護者	計
		533世帯	137世帯
ひとり親世帯	77世帯（14.4%）	137世帯（100.0%）	214世帯（31.9%）
祖父母等がない	51世帯（9.6%）	84世帯（61.3%）	135世帯（20.1%）
祖父母等がある	26世帯（4.9%）	53世帯（38.7%）	79世帯（11.8%）
ふたり親世帯	456世帯（85.6%）	0世帯（0.0%）	456世帯（68.1%）
共働き	353世帯（66.2%）	0世帯（0.0%）	353世帯（52.7%）
父親または母親の どちらかのみ就労	86世帯（16.1%）	0世帯（0.0%）	86世帯（12.8%）

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果の クロス分析軸として使用

第2章 保護者調査結果の クロス分析軸として使用

- ※小学5年生保護者及び中学2年生保護者については、児童・生徒票と保護者票の両方の回答が得られた（親子のマッチングができた）世帯のみクロス集計の対象としている
- ※問5、問6の回答不備等により、世帯類型の分類ができなかった世帯（小学5年生保護者・中学2年生保護者：25世帯、ひとり親世帯等保護者：4世帯）は、上記に含めていない
- ※問5・問6により「ふたり親世帯」及び「ひとり親世帯」の把握ができて、問11の回答不備により共働き・父親または母親のどちらかのみ就労の別が不明である場合がある。このため、「ふたり親世帯」全体と「ふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）」の合計が異なっている

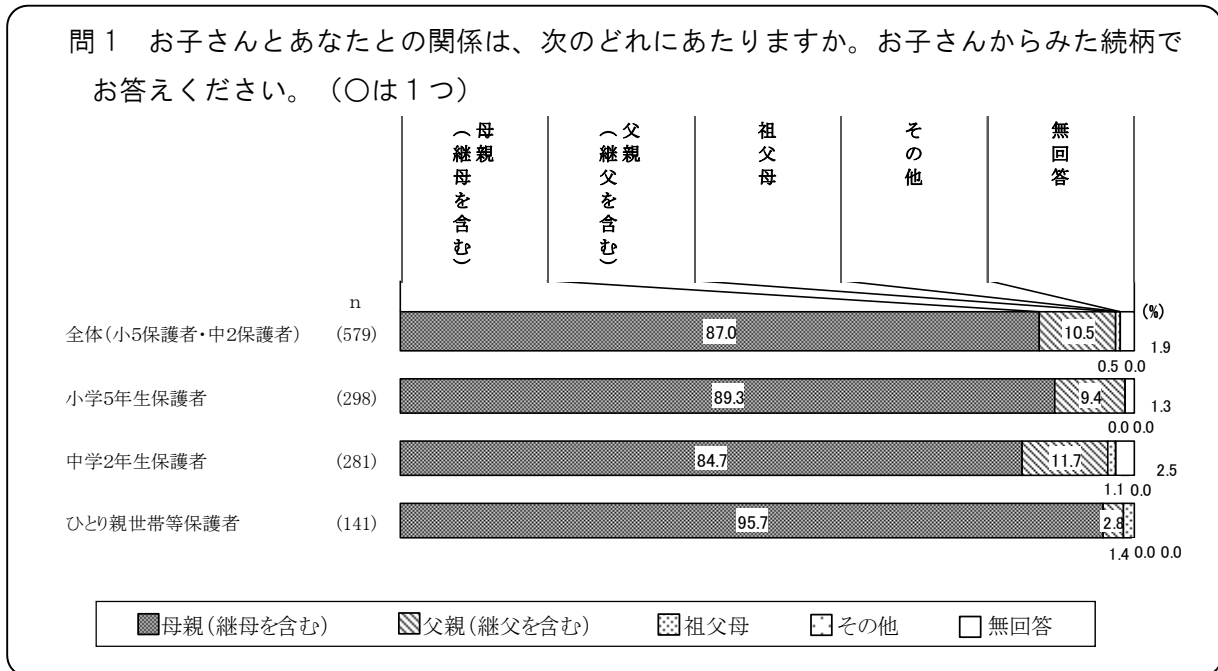
6. 調査結果の見方

- ◆ n（number of cases）は比率算出の基数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを表しています。
- ◆ 回答の構成比は百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。したがって、単一回答形式の質問においては、回答比率を合計しても100.0%にならない場合があります。また、回答者が2つ以上を回答できる複数回答形式の質問においては、各設問の調査数を基数として算出するため、全ての選択肢の比率を合計すると100.0%を超える場合があります。
- ◆ 図表及び本文で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合があります。
- ◆ n値が少数のものは、回答構成比の信頼性が低いため、文章中で言及していない場合があります。

第2章 保護者調査結果

1. 世帯のことについて

(1) 子どもとの関係

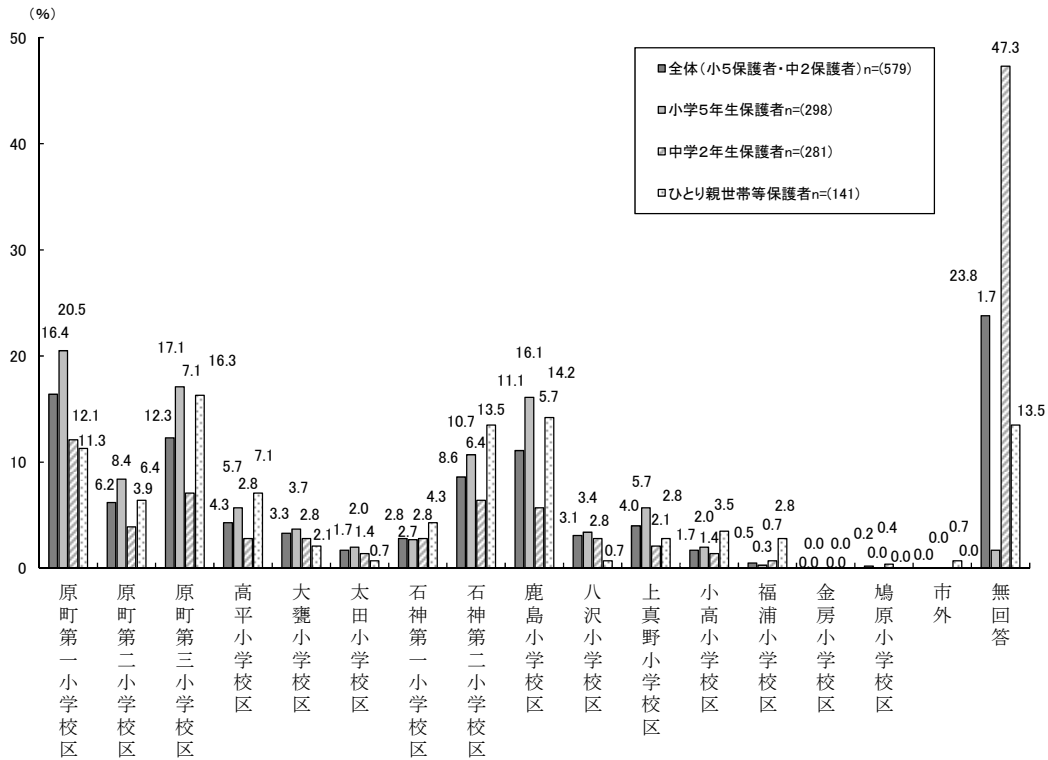


子どもとの関係について、全体では「母親（義母を含む）」が87.0%と約9割を占めており、小学5年生保護者、中学2年生保護者、ひとり親世帯等保護者のいずれも、概ね同様の傾向となっています。

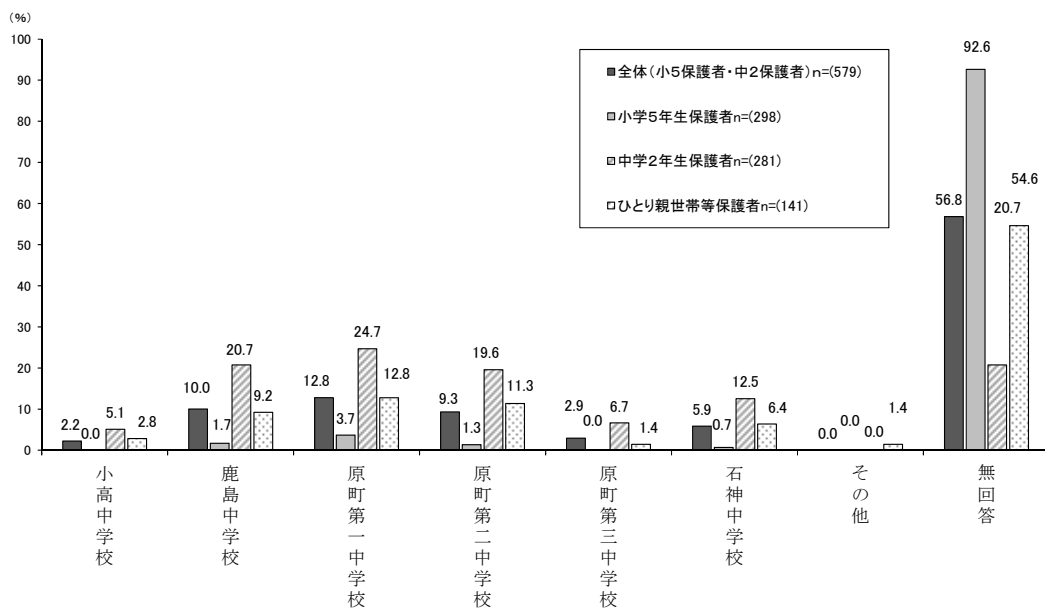
(2) 居住している小学校の学区及び子どもが通う（通っている・通っていた）中学校

問2 あなたがお住まいの小学校の学区及びお子さんが通う（通っている）中学校をお答えください。（○は1つ）

【小学校区】



【中学校】

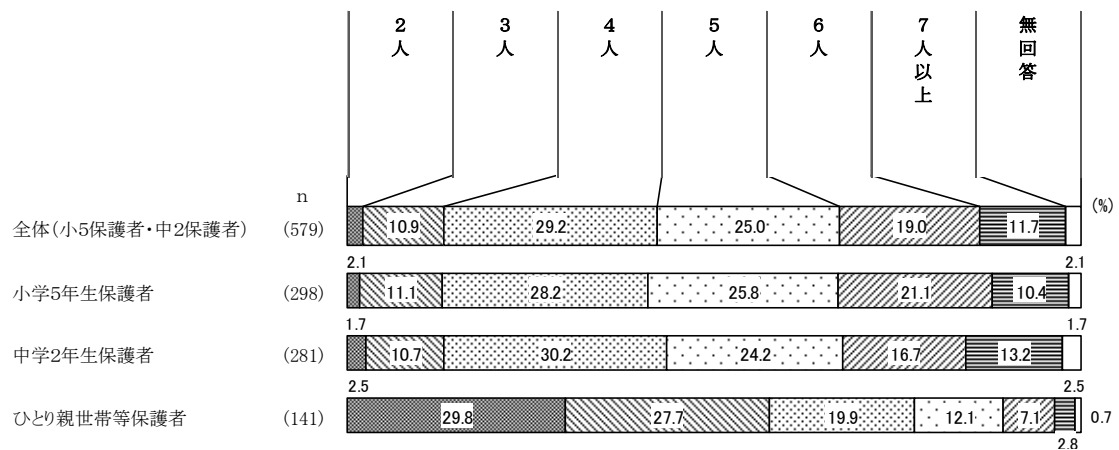


住んでいる小学校の学区及び子どもが通う（通っている・通っていた）中学校について、小学校区の全体では「原町第一小学校区」が16.4%と最も多く、次いで「原町第三小学校区」（12.3%）、「鹿島小学校区」（11.1%）となっています。

中学校区の全体では、「原町第一中学校」が12.8%と最も多く、次いで「鹿島中学校」（10.0%）、「原町第二中学校」（9.3%）となっています。

(3) 子どもと生計を同一にしている家族の人数（子どもを含む）

問3 お子さんと生計を同一にしているご家族の人数（お子さんを含む）をお答えください。

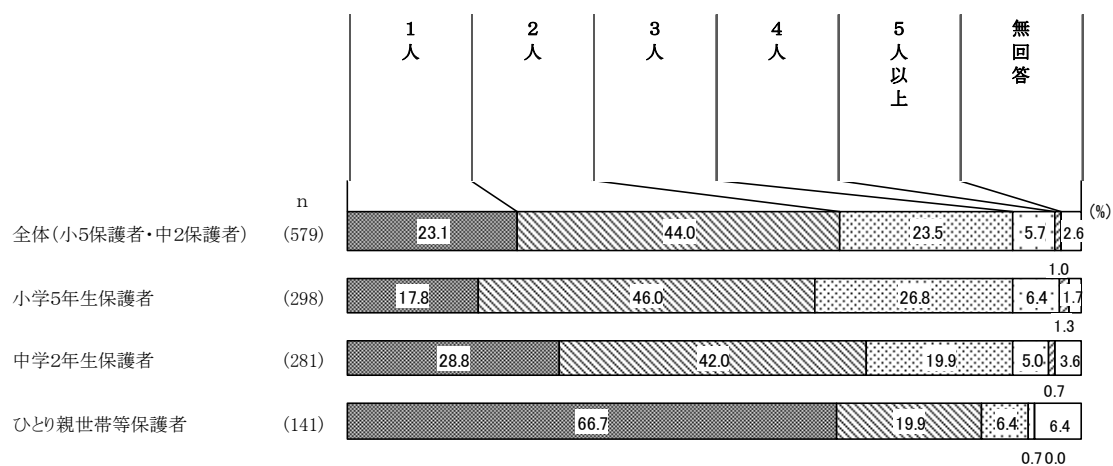


子どもと生計を同一にしている家族の人数(子どもを含む)について、全体では「4人」が29.2%と最も多く、次いで「5人」(25.0%)、「6人」(19.0%)となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では「2人」が29.8%と最も多く、次いで「3人」(27.7%)、「4人」(19.9%)となっています。

(4) 子どもの人数

問4 問3で回答した「ご家族」のうち、子ども（令和2年4月1日現在、0歳から17歳以下の方）の人数をお答えください。



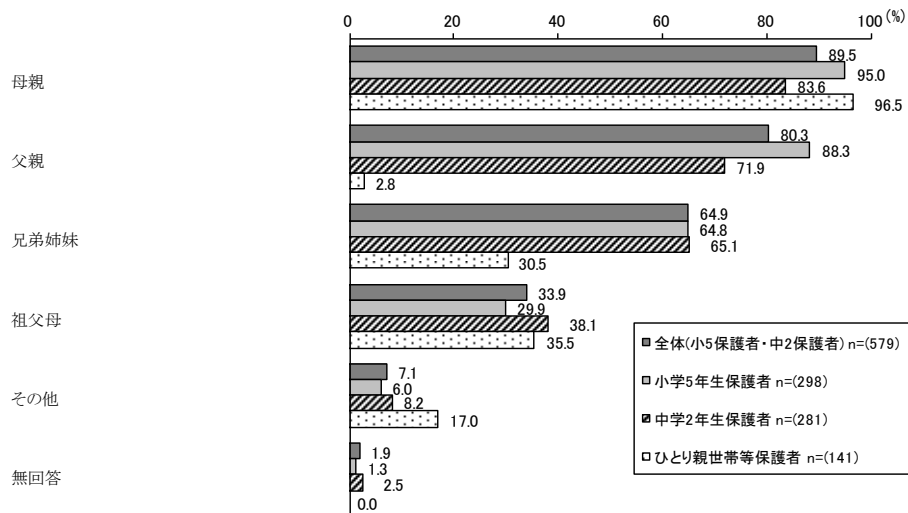
子どもの人数について、全体では「2人」が44.0%と最も多く、次いで「3人」（23.5%）、「1人」（23.1%）となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では「1人」が66.7%と最も多く、次いで「2人」（19.9%）、「3人」（6.4%）となっています。

(5) 家族構成（子どもから見た関係）

問5 問3で回答した「ご家族」には、お子さんから見てどの関係の方が含まれますか。

（あてはまるものすべてに○）



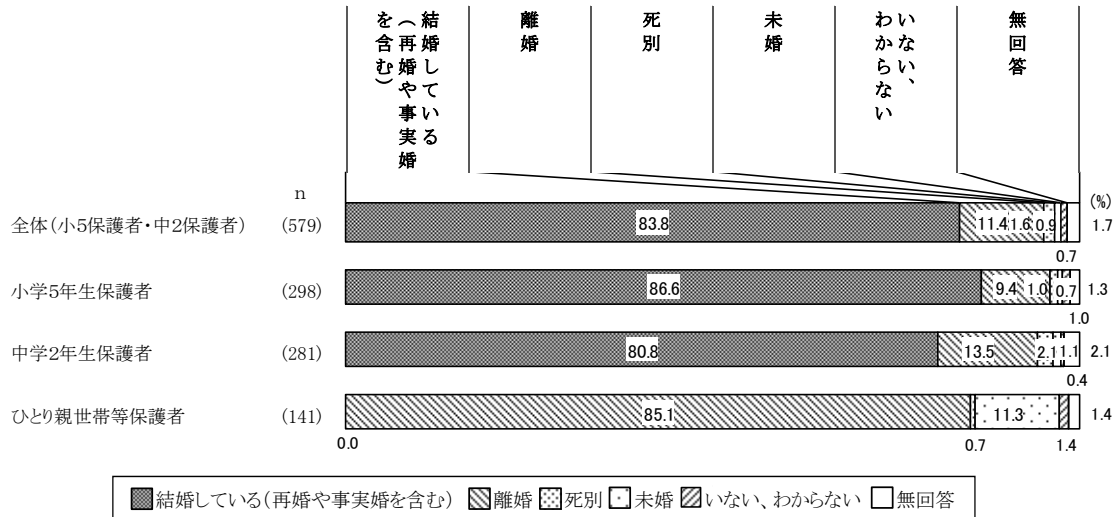
家族構成（子どもから見た関係）について、全体では「母親」が89.5%と最も多く、次いで「父親」（80.3%）、「兄弟姉妹」（64.9%）となっています。

小学5年生保護者では「父親」が88.3%、中学2年生保護者では71.9%となっている一方、ひとり親世帯等保護者では2.8%と少なくなっています。また、小学5年生保護者では「兄弟姉妹」が64.8%、中学2年生保護者では65.1%となっている一方、ひとり親世帯等保護者では30.5%と少なくなっています。

(6) 親の婚姻状況

問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況をお答えください。

(○は1つ)



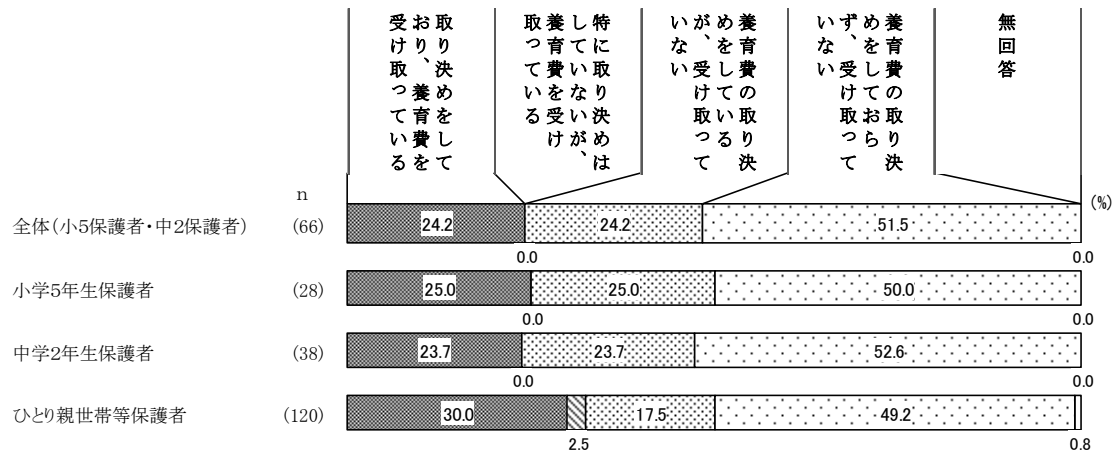
親の婚姻状況について、全体では「結婚している（再婚や事実婚を含む）」が83.8%、「離婚」が11.4%となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では「離婚」が85.1%と最も多く、次いで「未婚」が11.3%となっています。

(7) 離婚相手との子どもの養育費の取り決め

【問6で「2.離婚」を選択した方のみ】

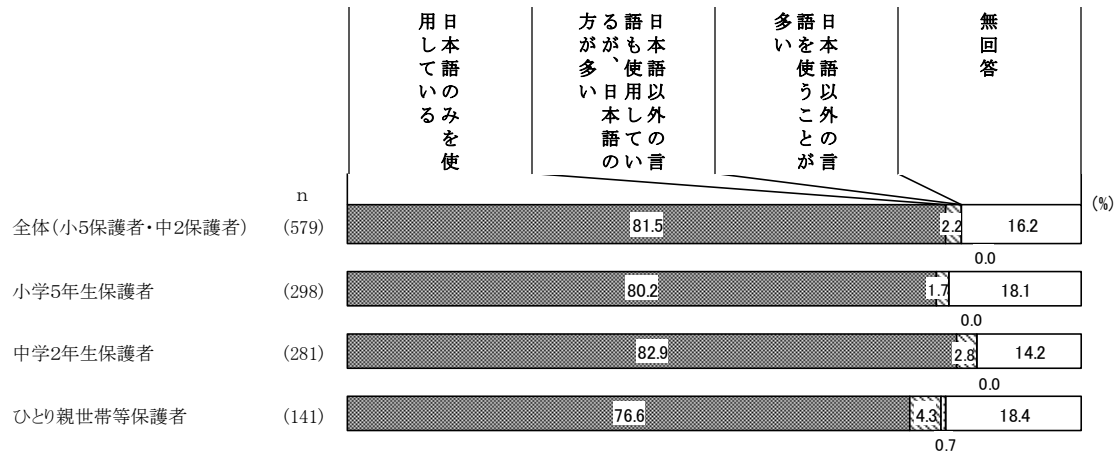
問7 離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(○は1つ)



離婚相手との子どもの養育費の取り決めについて、全体では「養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない」が51.5%と最も多く、次いで「取り決めをしており、養育費を受け取っている」、「養育費の取り決めをしているが、受け取っていない」(ともに24.2%)となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者、ひとり親世帯等保護者のいずれも、概ね同様の傾向となっています。

(8) 家庭でどれくらい日本語以外の言語を使用しているか

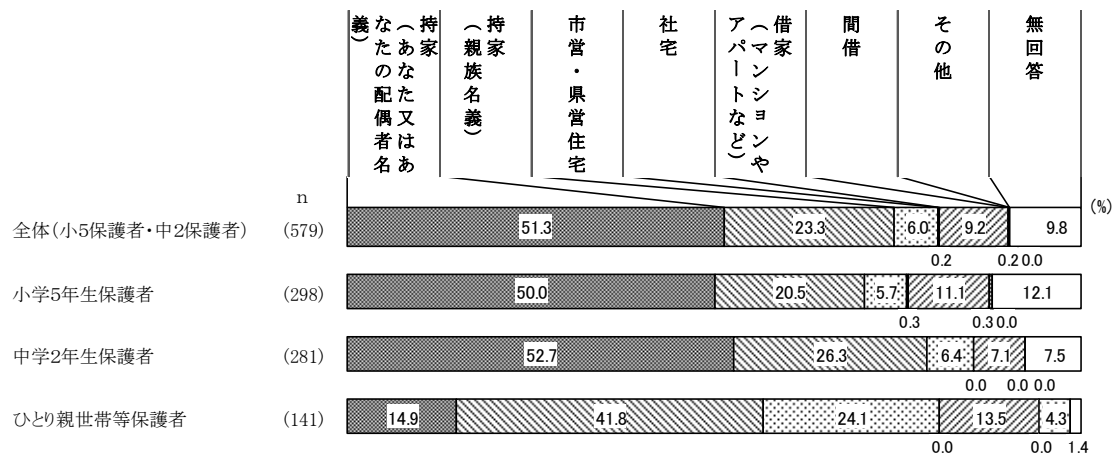
問8 外国出身の方がいらっしゃる家庭が増えていますが、ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。（○は1つ）



家庭でどれくらい日本語以外の言語を使用しているかについて、全体では「日本語のみを使用している」が大多数を占めており、小学5年生保護者、中学2年生保護者、ひとり親世帯等保護者のいずれも、概ね同様の傾向となっています。

(9) 現在の住居の状況

問9 現在の住居の状況についてお答えください。（○は1つ）



現在の住居の状況について、全体では「持家（あなた又はあなたの配偶者名義）」が51.3%と最も多く、次いで「持家（親族名義）」（23.3%）、「借家（マンションやアパートなど）」（9.2%）となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では「持家（親族名義）」が41.8%と最も多く、次いで「市営・県営住宅」（24.1%）、「持家（あなた又はあなたの配偶者名義）」（14.9%）となっています。

【収入階層別・世帯類型別／現在の住居の状況】

		(上段:件 下段:%)								
		調査数	持家(あなた又はあなたの配偶者名義)	持家(親族名義)	市営・県営住宅	社宅	借家(マンションやアパートなど)	間借	その他	無回答
収入階層別	中央値以上	265	160	57	2	1	20	1	-	24
		100.0	60.4	21.5	0.8	0.4	7.5	0.4	-	9.1
	中央値未満	253	98	80	38	-	27	-	1	9
	100.0	38.7	31.6	15.0	-	10.7	-	0.4	3.6	
	中央値の1/2 未満	107	22	34	23	-	16	-	5	7
		100.0	20.6	31.8	21.5	-	15.0	-	4.7	6.5
世帯類型別	ひとり親世帯	214	32	84	57	-	31	-	6	4
		100.0	15.0	39.3	26.6	-	14.5	-	2.8	1.9
	祖父母等がない	135	20	23	55	-	29	-	5	3
		100.0	14.8	17.0	40.7	-	21.5	-	3.7	2.2
	祖父母等がある	79	12	61	2	-	2	-	1	1
		100.0	15.2	77.2	2.5	-	2.5	-	1.3	1.3
	ふたり親世帯	456	263	104	10	1	38	1	-	39
	100.0	57.7	22.8	2.2	0.2	8.3	0.2	-	8.6	
共働き	353	202	84	6	1	29	-	-	31	
	100.0	57.2	23.8	1.7	0.3	8.2	-	-	8.8	
父親または母親のどちらかのみ就労	86	50	17	4	-	7	1	-	7	
	100.0	58.1	19.8	4.7	-	8.1	1.2	-	8.1	

収入階層別にみると、収入階層が低いほど「持家（あなた又はあなたの配偶者名義）」が少なく、「持家（親族名義）」、「市営・県営住宅」が多くなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では「持家（あなた又はあなたの配偶者名義）」が約1割と、ふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ少なくなっている一方、ひとり親世帯（祖父母等がある）では「持家（親族名義）」が約8割と、他の世帯類型に比べ多くなっています。

また、ひとり親世帯（祖父母等がない）では「市営・県営住宅」が約4割、「借家（マンションやアパートなど）」が約2割と、他の世帯類型に比べ多くなっています。

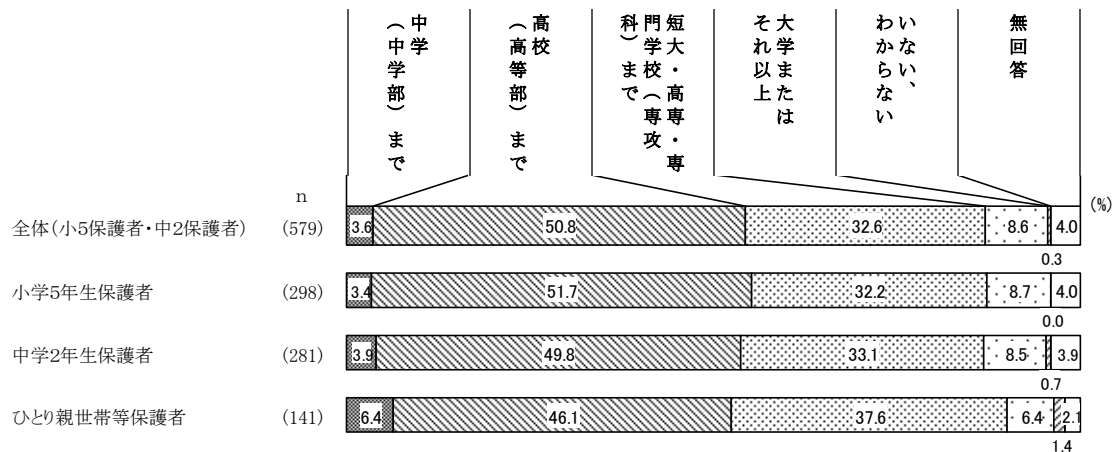
2. 保護者の就労状況などについて

(1) 親の最終学歴（卒業した学校）

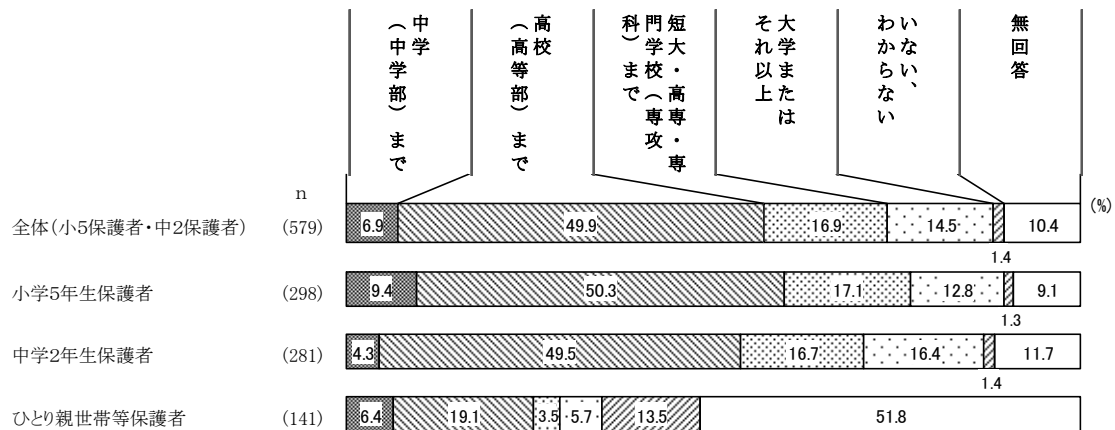
問 10 お子さんの親の最終学歴（卒業した学校）をお答えください。

(a,b それぞれについて、○は1つ)

母親



父親



母親の最終学歴（卒業した学校）について、全体では「高校（高等部）まで」が50.8%と最も多く、次いで「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」（32.6%）、「大学またはそれ以上」（8.6%）となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者、ひとり親世帯等保護者のいずれも、概ね同様の傾向となっています。

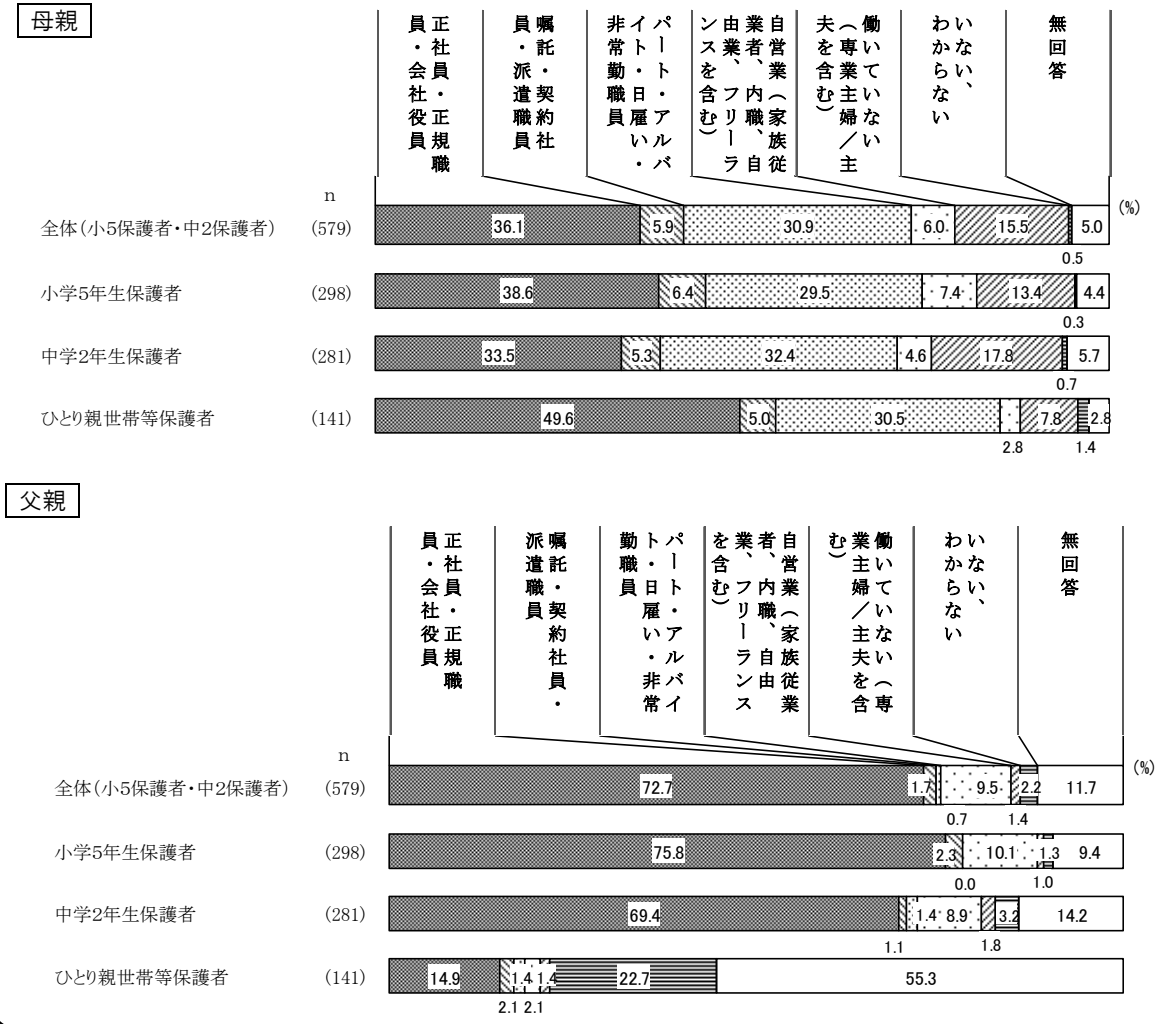
父親の最終学歴（卒業した学校）について、全体では「高校（高等部）まで」が49.9%と最も多く、次いで「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」（16.9%）、「大学またはそれ以上」（14.5%）となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では「高校（高等部）まで」が19.1%と最も多く、次いで「いない、わからない」（13.5%）となっています。

(2) 親の就労状況

問 11 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

(a,b それぞれについて、○は1つ)



母親の就労状況について、全体では「正社員・正規職員・会社役員」が36.1%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」(30.9%)、「働いていない(専業主婦/主夫を含む)」(15.5%)となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では、「正社員・正規職員・会社役員」が49.6%と、小学5年生保護者(38.6%)、中学2年生保護者(33.5%)に比べ多くなっています。

父親の就労状況について、全体では「正社員・正規職員・会社役員」が72.7%と約7割を占めており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに概ね同様の傾向となっています。

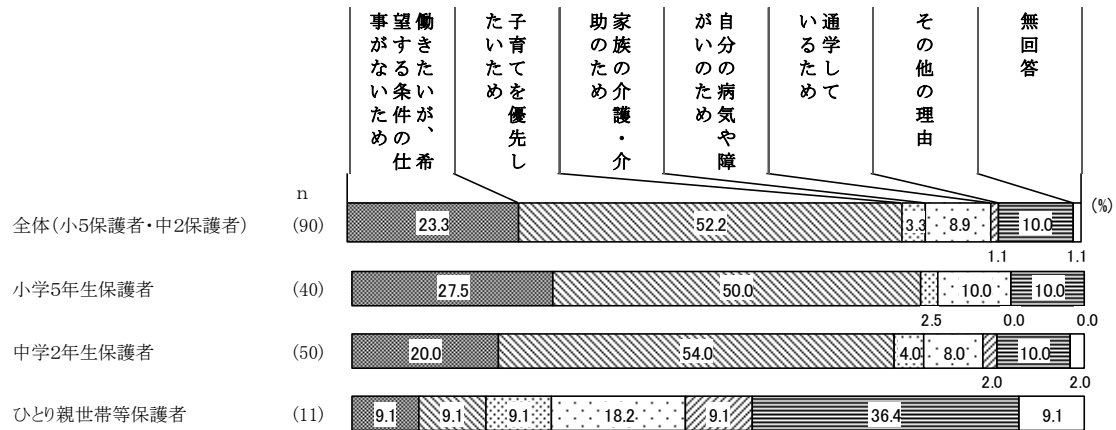
ひとり親世帯等保護者では「いない、わからない」が22.7%と最も多く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」(14.9%)となっています。

(3) 働いていない最も主な理由

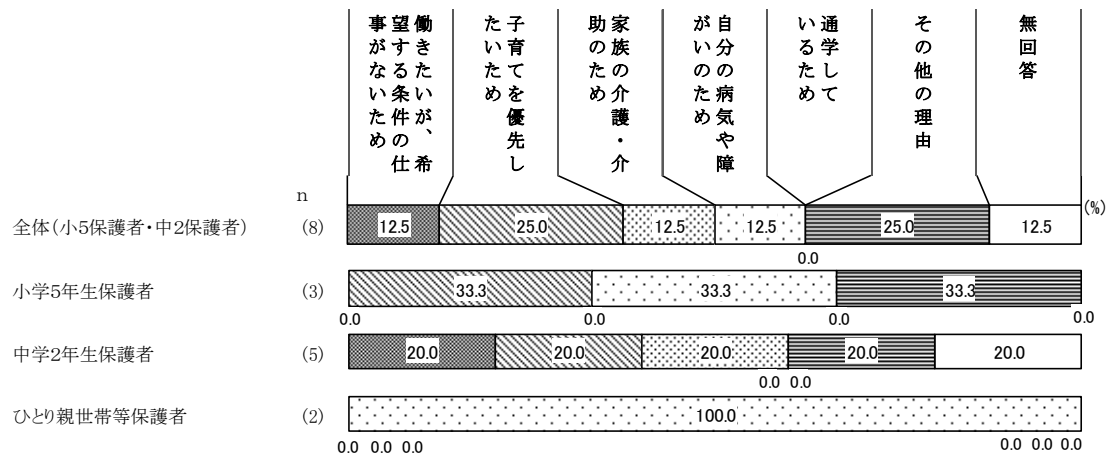
【問11で「5.働いていない（専業主婦／主夫を含む）」を選択した方のみ】

問12 働いていない最も主な理由をお答えください。（a,b それぞれについて、○は1つ）

母親



父親



母親の働いていない最も主な理由について、全体では「子育てを優先したいため」が52.2%と最も多く、次いで「働きたい条件がないため、希望する条件の仕事がないため」（23.3%）、「自分の病気や障がいのため」（8.9%）となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では「その他の理由」を除くと「自分の病気や障がいのため」が18.2%と最も多くなっています。

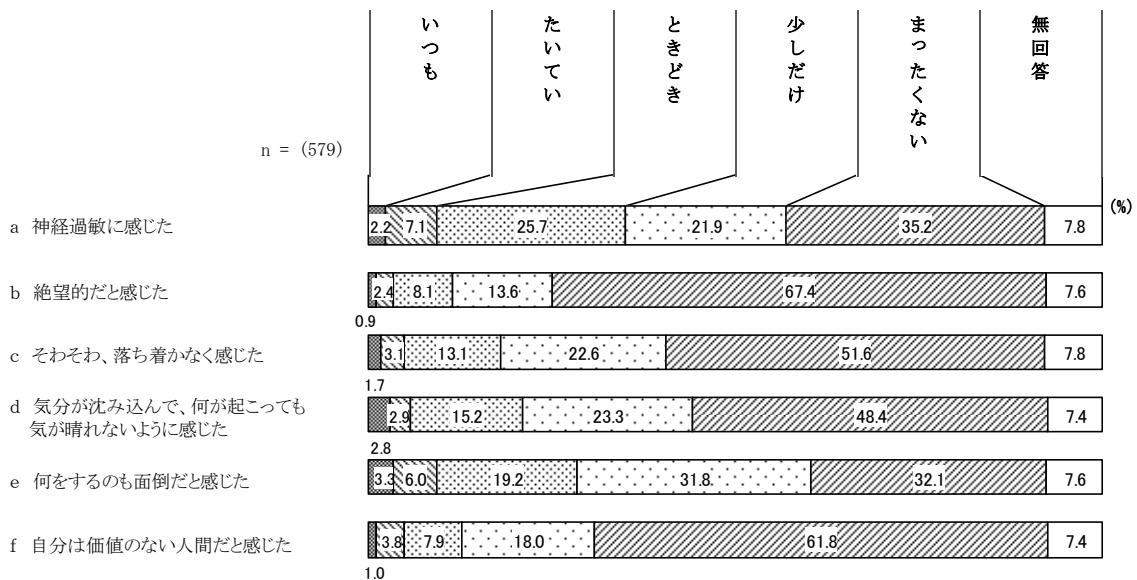
※父親の働いていない最も主な理由については、n値が少ないため参考値としてグラフを掲載

(4) この1か月の気持ち

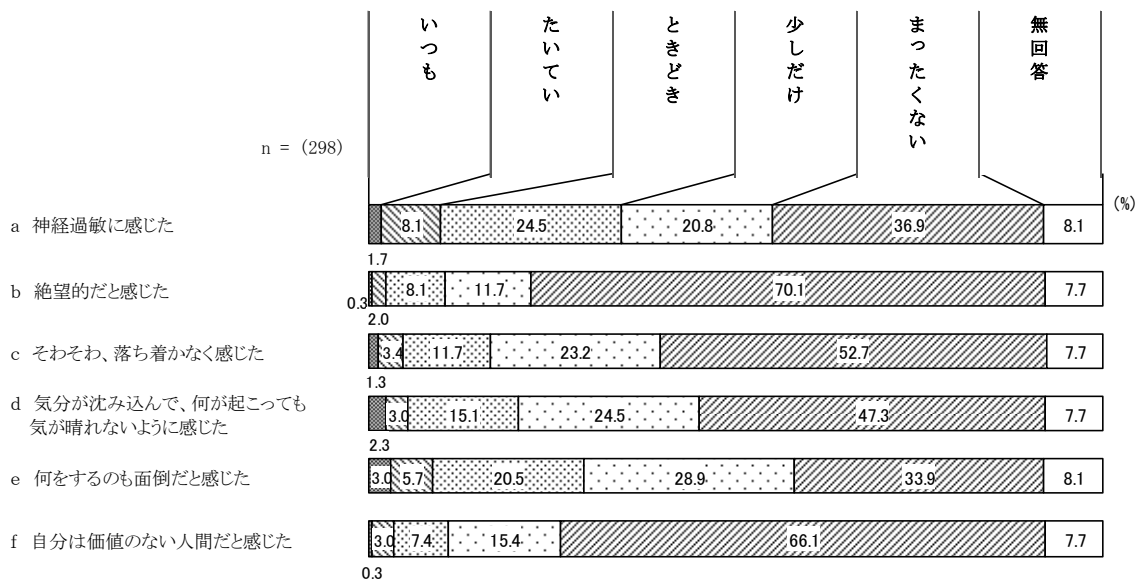
問13 次のa～fの質問について、この1か月のあなたの気持ちはどのようなでしたか。

(a～fそれぞれについて、○は1つ)

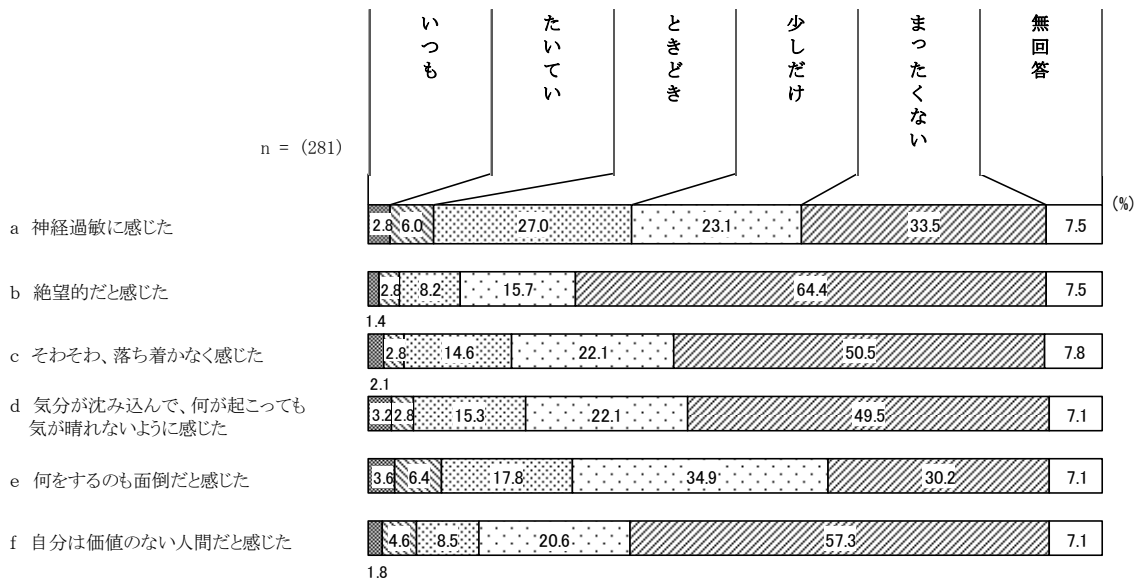
全体 (小5保護者・中2保護者)



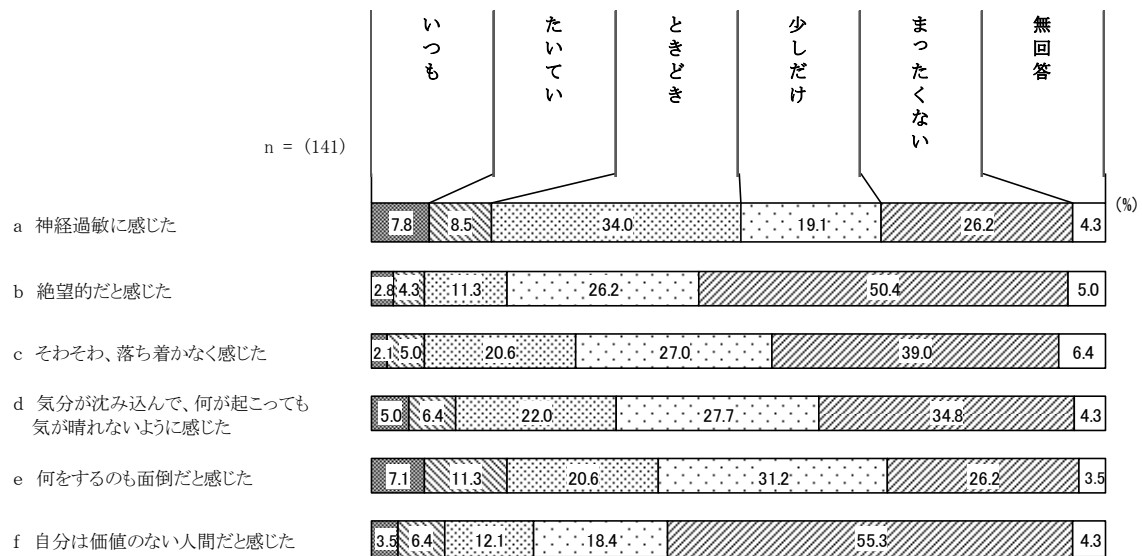
小学5年生保護者



中学2年生保護者



ひとり親世帯等保護者



この1か月間の気持ちについて、全体ではすべての項目で「まったくくない」が最も多く、特に『b 絶望的だと感じた』（67.4%）、『c そわそわ、落ち着かなく感じた』（51.6%）、『f 自分は価値のない人間だと感じた』（61.8%）では5割以上を占めており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに概ね同様の傾向となっています。

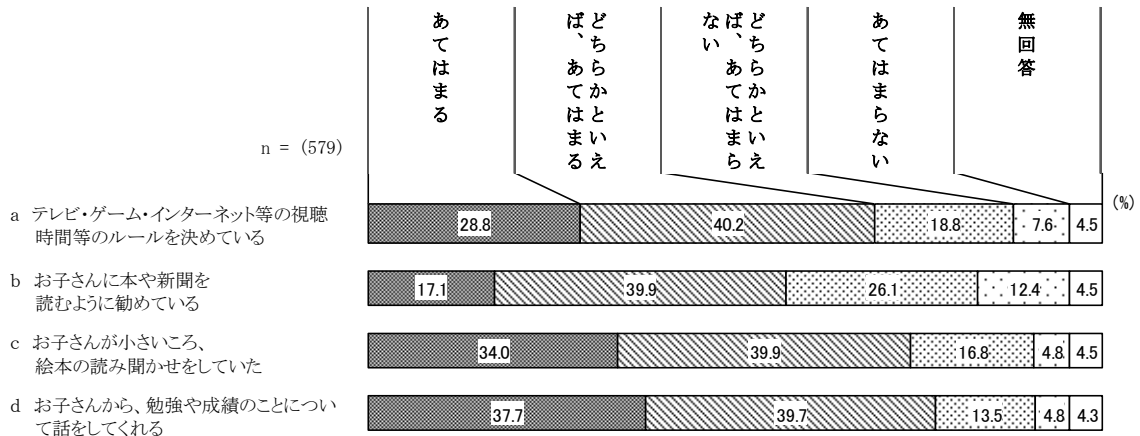
ひとり親等世帯保護者では、すべての項目で「いつも」「たいてい」が小学5年生保護者・中学2年生保護者に比べ多くなっています。

3. 子どもや近所との関わり、教育について

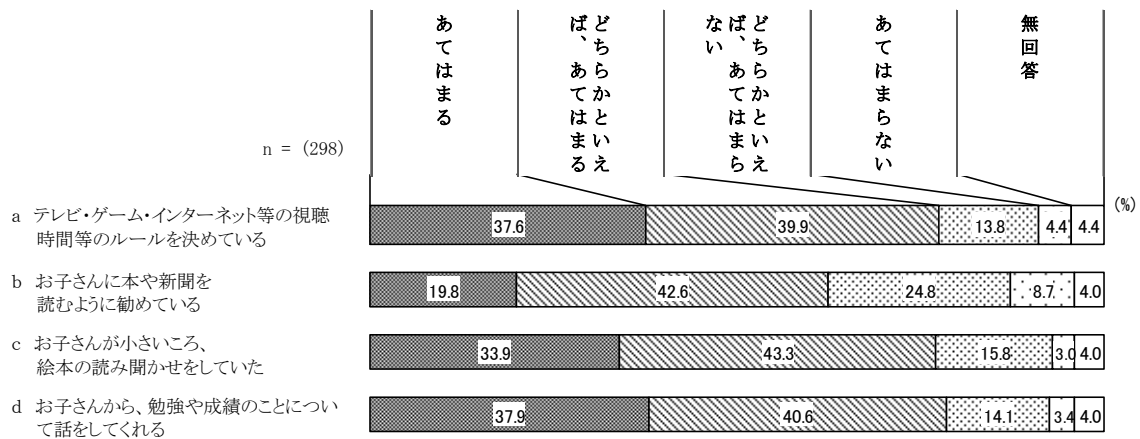
(1) 子どもとの関わり方について

問 14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。
(a~d それぞれについて、○は1つ)

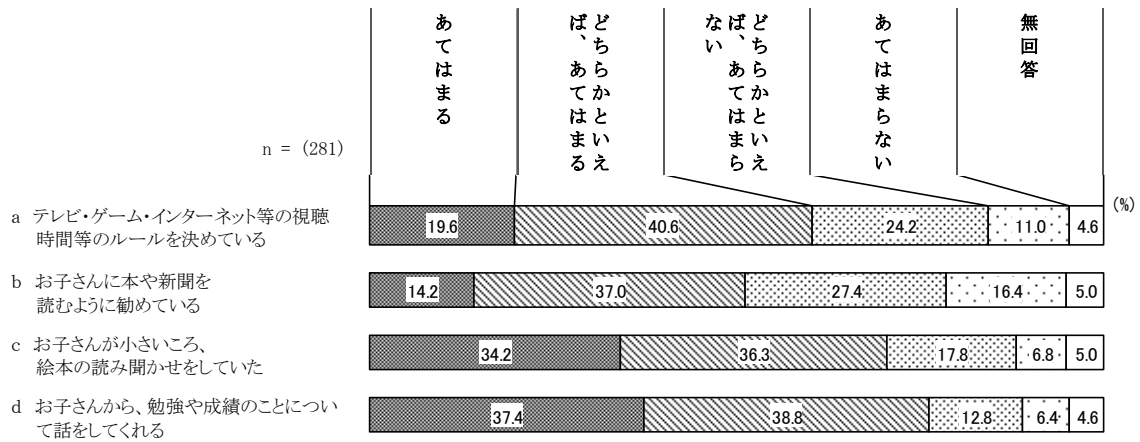
全体 (小5保護者・中2保護者)



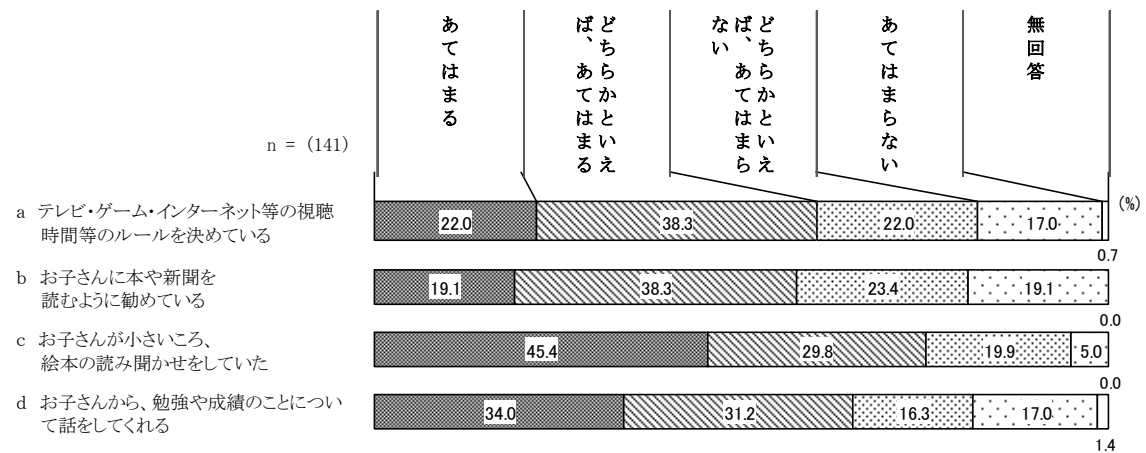
小学5年生保護者



中学2年生保護者



ひとり親世帯等保護者



子どもとの関わり方について、全体では「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」を合わせた《あてはまる》がすべての項目において最も多くなっています。

小学5年生保護者では『a テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間のルールを決めている』『b お子さんに本や新聞を読むように勧めている』で《あてはまる》が中学2年生に比べ10ポイント以上多くなっています。

ひとり親世帯等保護者では、『お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる』では《あてはまる》が65.2%と、小学5年生保護者・中学2年生保護者に比べ10ポイント以上少なくなっています。

【収入階層別・世帯類型別／子どもとの関わり方について】

a テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている

(上段:件 下段:%)

		調査数	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答
収入階層別	中央値以上	265 100.0	87 32.8	109 41.1	45 17.0	18 6.8	6 2.3
	中央値未満	253 100.0	63 24.9	110 43.5	46 18.2	27 10.7	7 2.8
	中央値の1/2 未満	107 100.0	18 16.8	44 41.1	28 26.2	14 13.1	3 2.8
世帯類型別	ひとり親世帯	214 100.0	47 22.0	83 38.8	46 21.5	33 15.4	5 2.3
	祖父母等がない	135 100.0	28 20.7	52 38.5	28 20.7	23 17.0	4 3.0
	祖父母等がある	79 100.0	19 24.1	31 39.2	18 22.8	10 12.7	1 1.3
	ふたり親世帯	456 100.0	139 30.5	186 40.8	81 17.8	33 7.2	17 3.7
	共働き	353 100.0	103 29.2	157 44.5	61 17.3	30 8.5	2 0.6
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	35 40.7	29 33.7	19 22.1	3 3.5	-

b お子さんに本や新聞を読むように勧めている

(上段:件 下段:%)

		調査数	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答
収入階層別	中央値以上	265 100.0	57 21.5	111 41.9	65 24.5	26 9.8	6 2.3
	中央値未満	253 100.0	37 14.6	106 41.9	64 25.3	38 15.0	8 3.2
	中央値の1/2 未満	107 100.0	15 14.0	37 34.6	32 29.9	21 19.6	2 1.9
世帯類型別	ひとり親世帯	214 100.0	40 18.7	75 35.0	54 25.2	42 19.6	3 1.4
	祖父母等がない	135 100.0	22 16.3	48 35.6	35 25.9	27 20.0	3 2.2
	祖父母等がある	79 100.0	18 22.8	27 34.2	19 24.1	15 19.0	-
	ふたり親世帯	456 100.0	80 17.5	187 41.0	118 25.9	53 11.6	18 3.9
	共働き	353 100.0	67 19.0	143 40.5	98 27.8	43 12.2	2 0.6
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	12 14.0	44 51.2	20 23.3	9 10.5	1 1.2

c お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた

		(上段:件 下段:%)					
		調査数	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答
収入階層別	中央値以上	265 100.0	94 35.5	109 41.1	47 17.7	9 3.4	6 2.3
	中央値未満	253 100.0	96 37.9	94 37.2	45 17.8	10 4.0	8 3.2
	中央値の1/2 未満	107 100.0	35 32.7	36 33.6	23 21.5	11 10.3	2 1.9
世帯類型別	ひとり親世帯	214 100.0	92 43.0	68 31.8	35 16.4	16 7.5	3 1.4
	祖父母等がない	135 100.0	54 40.0	41 30.4	26 19.3	11 8.1	3 2.2
	祖父母等がある	79 100.0	38 48.1	27 34.2	9 11.4	5 6.3	- -
	ふたり親世帯	456 100.0	154 33.8	187 41.0	80 17.5	17 3.7	18 3.9
	共働き	353 100.0	126 35.7	145 41.1	65 18.4	15 4.2	2 0.6
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	27 31.4	41 47.7	15 17.4	2 2.3	1 1.2

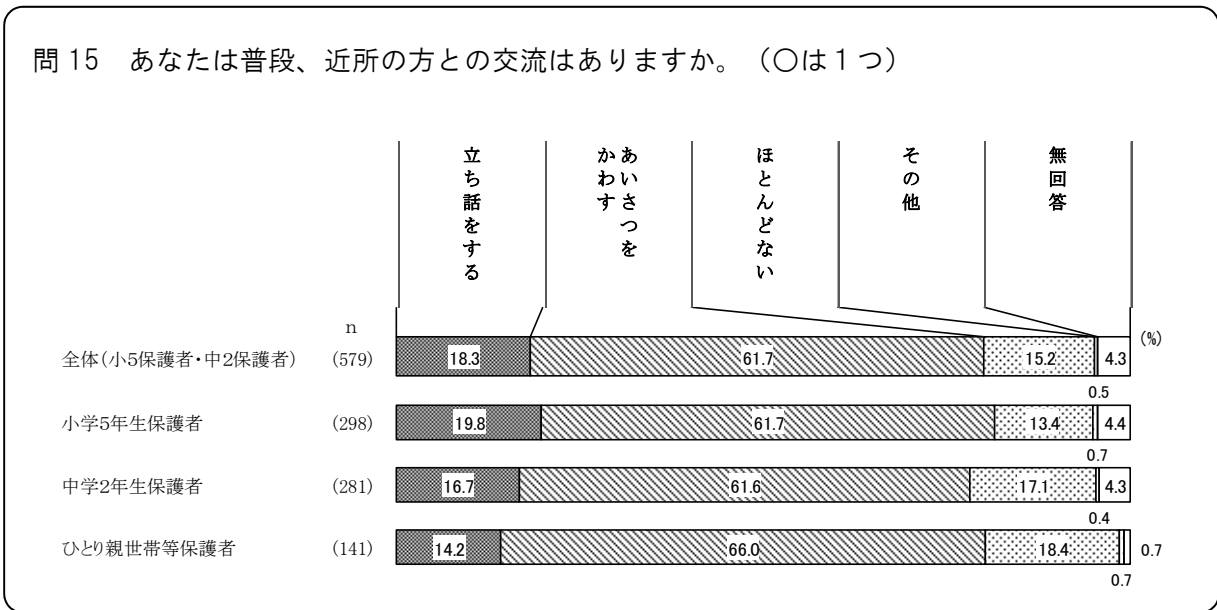
d お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる

		(上段:件 下段:%)					
		調査数	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答
収入階層別	中央値以上	265 100.0	107 40.4	104 39.2	32 12.1	16 6.0	6 2.3
	中央値未満	253 100.0	89 35.2	100 39.5	35 13.8	21 8.3	8 3.2
	中央値の1/2 未満	107 100.0	32 29.9	35 32.7	28 26.2	10 9.3	2 1.9
世帯類型別	ひとり親世帯	214 100.0	73 34.1	75 35.0	35 16.4	26 12.1	5 2.3
	祖父母等がない	135 100.0	44 32.6	56 41.5	24 17.8	8 5.9	3 2.2
	祖父母等がある	79 100.0	29 36.7	19 24.1	11 13.9	18 22.8	2 2.5
	ふたり親世帯	456 100.0	175 38.4	178 39.0	63 13.8	23 5.0	17 3.7
	共働き	353 100.0	142 40.2	144 40.8	47 13.3	19 5.4	1 0.3
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	32 37.2	33 38.4	16 18.6	4 4.7	1 1.2

収入階層別にみると、すべての項目において、概ね収入階層が低いほど「あてはまる」が少ない傾向にあり、特に『a テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている』では、収入階層別での差が大きくなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では『a テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている』がふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ少なくなっている一方、『c お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた』ではふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）がひとり親世帯（祖父母等がない・いる）に比べ少なくなっています。

(2) 普段、近所の方との交流はあるか



普段、近所との交流はあるかについて、全体では「あいさつをかわす」が 61.7%と最も多く、次いで「立ち話をする」(18.3%)、「ほとんどない」(15.2%)となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者、ひとり親世帯等保護者のいずれも、概ね同様の傾向となっています。

【収入階層別・世帯類型別／普段、近所の方との交流はあるか】

		調査数	立ち話をする	あいさつをかわす	ほとんどない	その他	無回答
			(上段:件 下段:%)				
収入階層別	中央値以上	265	58	166	35	-	6
		100.0	21.9	62.6	13.2	-	2.3
	中央値未満	253	36	165	43	2	7
	100.0	14.2	65.2	17.0	0.8	2.8	
	中央値の1/2 未満	107	11	67	24	2	3
	100.0	10.3	62.6	22.4	1.9	2.8	
世帯類型別	ひとり親世帯	214	28	137	41	4	4
		100.0	13.1	64.0	19.2	1.9	1.9
	祖父母等がない	135	16	85	27	3	4
		100.0	11.9	63.0	20.0	2.2	3.0
	祖父母等がいる	79	12	52	14	1	-
		100.0	15.2	65.8	17.7	1.3	-
ふたり親世帯	456	92	283	64	-	17	
	100.0	20.2	62.1	14.0	-	3.7	
共働き	353	72	225	54	-	2	
	100.0	20.4	63.7	15.3	-	0.6	
父親または母親のどちらかのみ就労	86	19	58	9	-	-	
	100.0	22.1	67.4	10.5	-	-	

収入階層別にみると、収入階層が低いほど「立ち話をする」が少なく、「ほとんどない」が多くなっています。

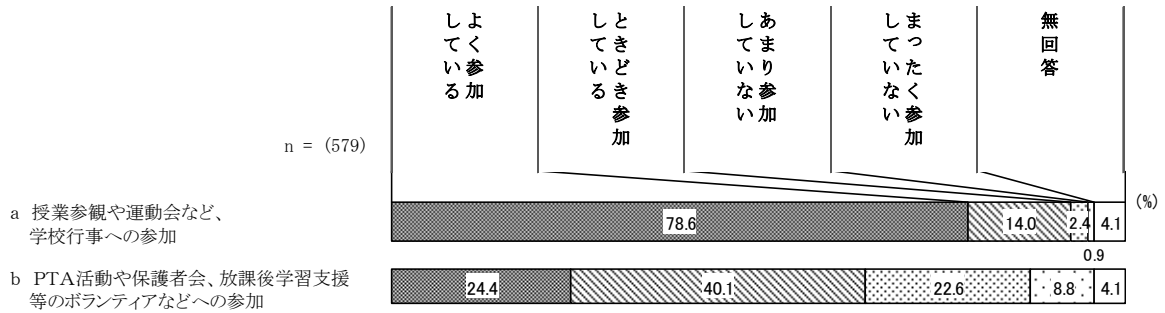
世帯構成別にみると、ひとり親世帯(祖父母等がない・いる)では「立ち話をする」が約1割と、ふたり親世帯(共働き・父親または母親のどちらかのみ就労)に比べ少なく、「ほとんどない」が多くなっています。

(3) 学校等の行事にどの程度参加しているか

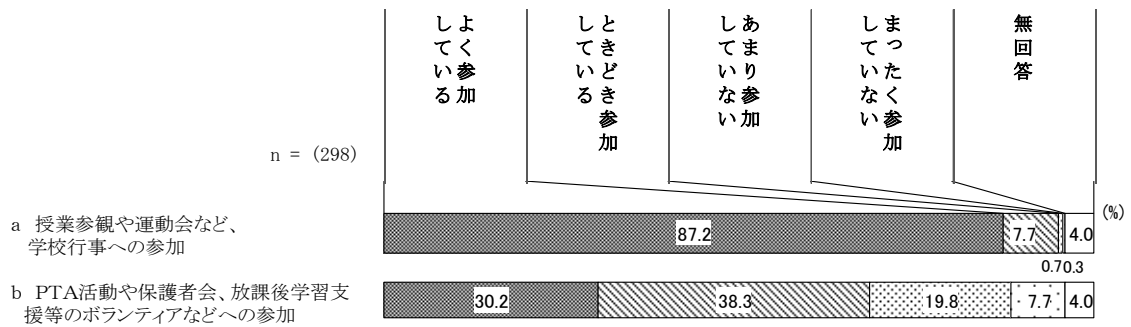
問 16 あなたは、次のような学校等の行事にどの程度参加していますか。

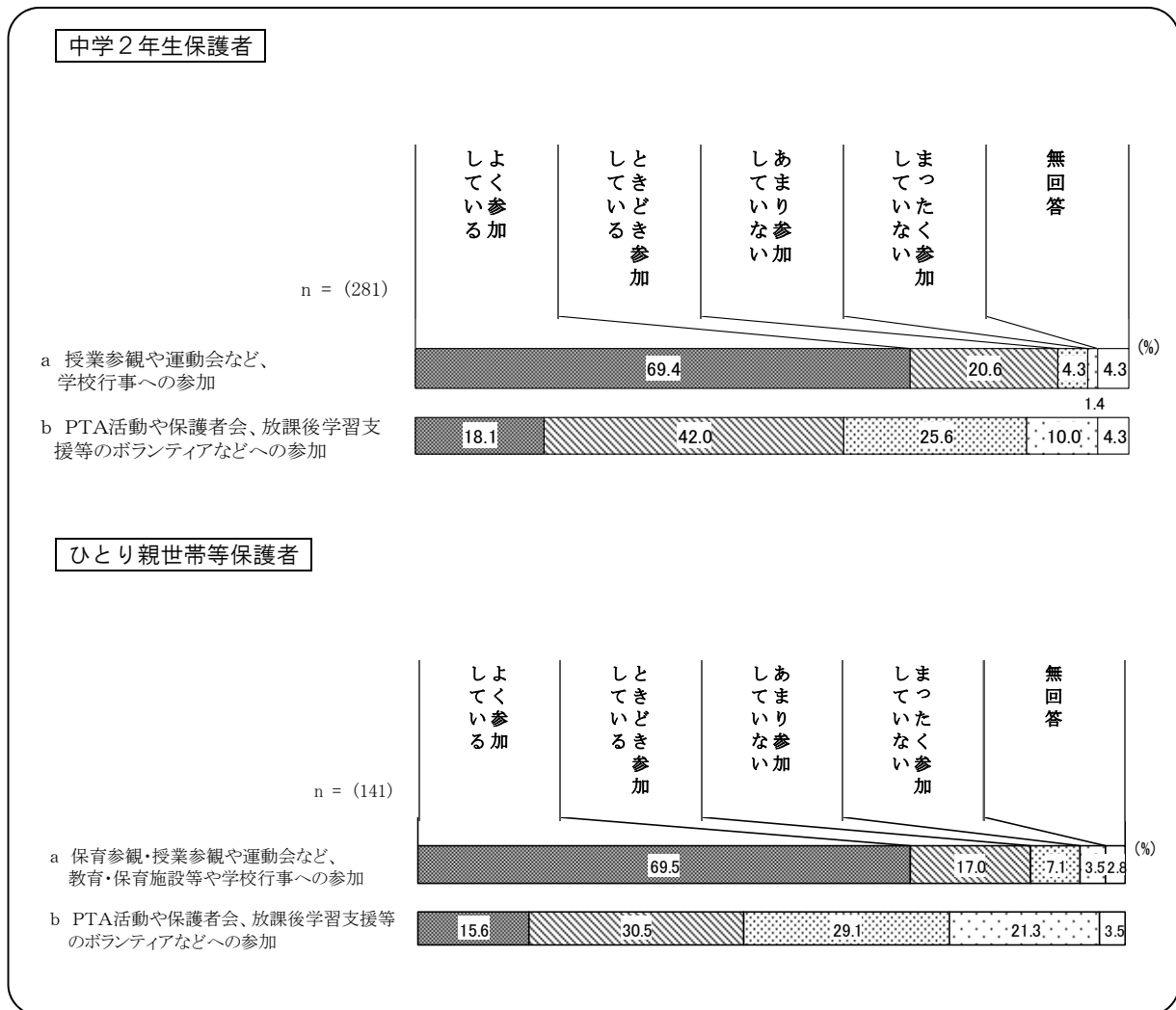
(a,b それぞれについて、○は1つ)

全体 (小5保護者・中2保護者)



小学5年生保護者





学校等の行事にどの程度参加しているかについて、全体では「よく参加している」が『a 授業参観や運動会など、学校行事への参加』で約8割を占めている一方、『b PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加』では、24.4%となっています。

小学5年生保護者では、「よく参加している」が『a 授業参観や運動会など、学校行事への参加』『b PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加』ともに中学2年生保護者に比べ多くなっています。

ひとり親世帯等保護者では、中学2年生保護者の『a 保育参観・授業参観や運動会など、教育・保育施設等や学校行事への参加』と概ね同様の傾向となっている一方、『b PTA活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加』では「ときどき参加している」が少なく、参加率が低い傾向にあります。

【収入階層別・世帯類型別／学校等の行事にどの程度参加しているか】

a 授業参観や運動会など、学校行事への参加

※ひとり親世帯等保護者では「保育参観・授業参観や運動会など、教育・保育施設等や学校行事への参加」と

表記

		(上段:件 下段:%)					
		調査数	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	無回答
収入階層別	中央値以上	265 100.0	222 83.8	35 13.2	2 0.8	-	6 2.3
	中央値未満	253 100.0	195 77.1	35 13.8	12 4.7	3 1.2	8 3.2
	中央値の1/2 未満	107 100.0	71 66.4	22 20.6	6 5.6	6 5.6	2 1.9
世帯類型別	ひとり親世帯	214 100.0	141 65.9	43 20.1	16 7.5	7 3.3	7 3.3
	祖父母等がない	135 100.0	90 66.7	26 19.3	12 8.9	4 3.0	3 2.2
	祖父母等がある	79 100.0	51 64.6	17 21.5	4 5.1	3 3.8	4 5.1
	ふたり親世帯	456 100.0	376 82.5	55 12.1	7 1.5	2 0.4	16 3.5
	共働き	353 100.0	302 85.6	43 12.2	5 1.4	2 0.6	1 0.3
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	72 83.7	12 14.0	2 2.3	-	-

b P T A活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加

		(上段:件 下段:%)					
		調査数	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	無回答
収入階層別	中央値以上	265 100.0	76 28.7	112 42.3	47 17.7	24 9.1	6 2.3
	中央値未満	253 100.0	47 18.6	94 37.2	74 29.2	30 11.9	8 3.2
	中央値の1/2 未満	107 100.0	21 19.6	34 31.8	29 27.1	21 19.6	2 1.9
世帯類型別	ひとり親世帯	214 100.0	32 15.0	65 30.4	67 31.3	42 19.6	8 3.7
	祖父母等がない	135 100.0	18 13.3	48 35.6	41 30.4	25 18.5	3 2.2
	祖父母等がある	79 100.0	14 17.7	17 21.5	26 32.9	17 21.5	5 6.3
	ふたり親世帯	456 100.0	120 26.3	188 41.2	97 21.3	35 7.7	16 3.5
	共働き	353 100.0	100 28.3	146 41.4	77 21.8	29 8.2	1 0.3
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	19 22.1	42 48.8	20 23.3	5 5.8	-

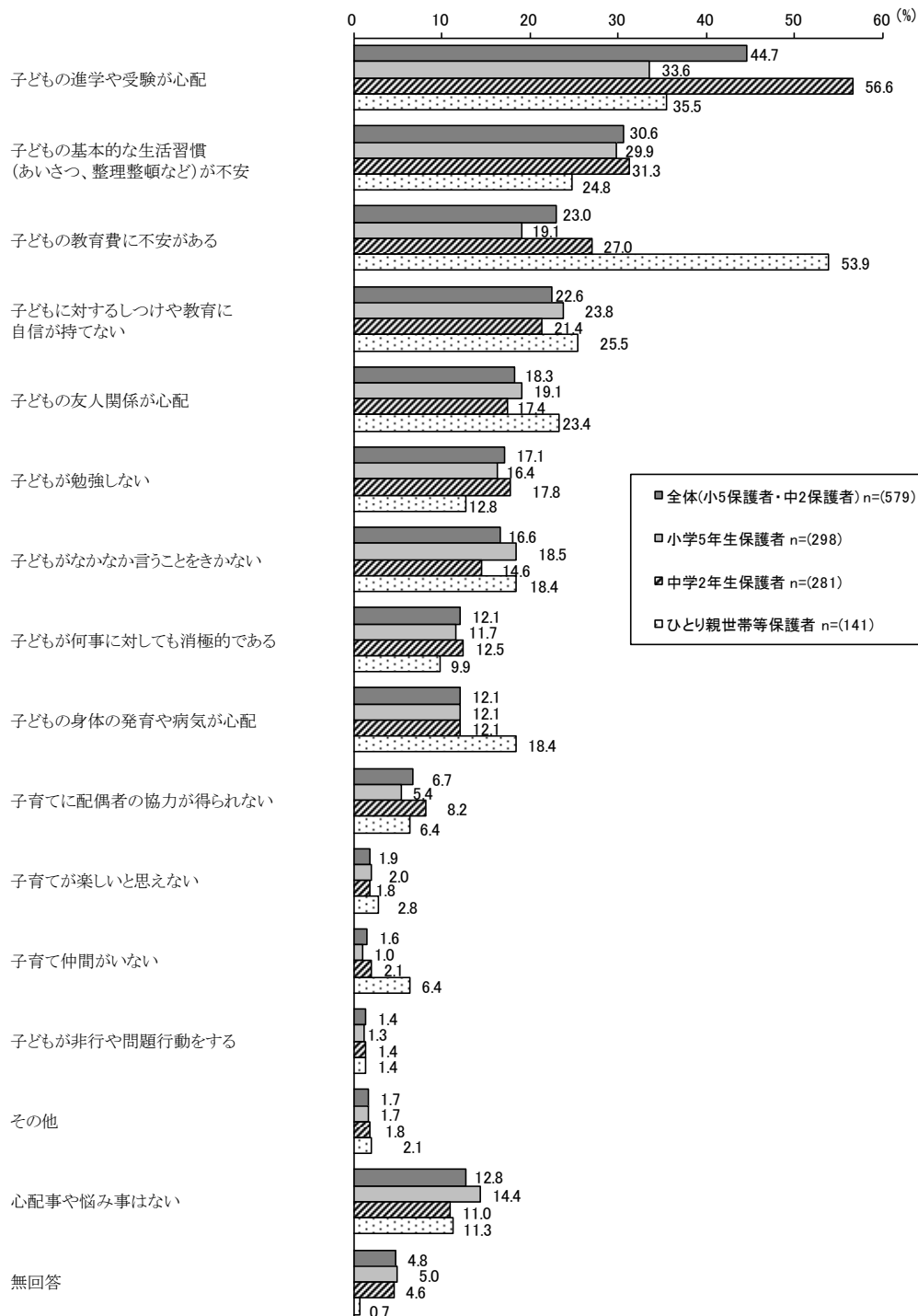
収入階層別にみると、中央値未満、中央値の1/2 未満では「よく参加している」が『a 授業参観や運動会などの学校行事への参加』『b P T A活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加』のいずれも、中央値以上に比べ少なくなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では「よく参加している」が『a 授業参観や運動会などの学校行事への参加』『b P T A活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加』のいずれも、ふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ少なくなっています。

(4) 子育てに関する心配事や悩み事

問 17 あなたは、子育てに関して次のような心配事や悩み事がありますか。

(あてはまるものすべてに○)



子育てに関する心配事や悩み事について、全体では「子どもの進学や受験が心配」が44.7%と最も多く、次いで「子どもの基本的な生活習慣（あいさつ、整理整頓など）が不安」（30.6%）、「子どもの教育費に不安がある」（23.0%）となっています。

小学5年生保護者では「子どもの進学や受験が心配」が33.6%となっている一方、中学2年生保護者では56.6%と、23ポイント多くなっています。

ひとり親世帯保護者では「子どもの教育費に不安がある」が53.9%と、小学5年生保護者（19.1%）、中学2年生保護者（27.0%）に比べ多くなっています。

【収入階層別・世帯類型別／子育てに関する心配事や悩み事】

		(上段:件 下段:%)																	
		調査数	子どもの進学や受験が心配	子どもの基本的な生活習慣(あいさつ、整理整頓など)が不安	子どもの教育費に不安がある	子どもに対するしつけや教育に自信が持てない	子どもの友人関係が心配	子どもが勉強しない	子どもがなかなか言うことをきかない	消極的である	子どもが何事に対しても気が心配	子どもの身体の発育や病気が心配	子育てに配偶者の協力が得られない	子育てが楽しいと思えない	子育て仲間がいない	子どもが非行や問題行動をする	その他	心配事や悩み事はない	無回答
収入階層別	中央値以上	265 100.0	118 44.5	85 32.1	46 17.4	58 21.9	47 17.7	37 14.0	45 17.0	22 8.3	29 10.9	12 4.5	5 1.9	5 1.9	5 1.9	2 0.8	35 13.2	13 4.9	
	中央値未満	253 100.0	104 41.1	73 28.9	86 34.0	50 19.8	50 19.8	46 18.2	44 17.4	32 12.6	38 15.0	18 7.1	8 3.2	8 3.2	3 1.2	8 3.2	34 13.4	4 1.6	
	中央値の1/2未満	107 100.0	47 43.9	33 30.8	51 47.7	33 30.8	24 22.4	21 19.6	20 18.7	14 13.1	18 16.8	10 9.3	10 9.3	4 3.7	2 1.9	2 0.9	10 9.3	7 6.5	
世帯類型別	ひとり親世帯	214 100.0	77 36.0	58 27.1	100 46.7	51 23.8	40 18.7	29 13.6	34 15.9	25 11.7	37 17.3	14 6.5	7 3.3	12 5.6	3 1.4	3 1.4	4 1.9	26 12.1	4 1.9
	祖父母等がない	135 100.0	50 37.0	42 31.1	59 43.7	35 25.9	26 19.3	23 17.0	18 13.3	15 11.1	18 13.3	9 6.7	4 3.0	8 5.9	3 2.2	3 2.2	17 12.6	2 1.5	
	祖父母等がある	79 100.0	27 34.2	16 20.3	41 51.9	16 20.3	14 17.7	6 7.6	16 20.3	10 12.7	19 24.1	5 6.3	3 3.8	4 5.1	-	-	1 1.3	9 11.4	2 2.5
	ふたり親世帯	456 100.0	208 45.6	139 30.5	89 19.5	104 22.8	91 20.0	82 18.0	80 17.5	49 10.7	54 11.8	28 6.1	7 1.5	5 1.1	5 1.3	6 1.3	9 2.0	59 12.9	24 5.3
	共働き	353 100.0	149 42.2	104 29.5	65 18.4	80 22.7	66 18.7	63 17.8	63 17.8	33 9.3	39 11.0	20 5.7	5 1.4	3 0.8	3 0.8	3 2.0	7 1.7	52 14.7	16 4.5
	父親または母親のどちらのみ就労	86 100.0	48 55.8	32 37.2	19 22.1	22 25.6	19 22.1	18 20.9	17 19.8	15 17.4	14 16.3	7 8.1	2 2.3	1 1.2	1 1.2	3 3.5	1 1.2	7 8.1	6 7.0

収入階層別にみると、概ね収入階層が低いほど「子どもの教育費に不安がある」、「子どもに対するしつけや教育に自信が持てない」が多くなっています。

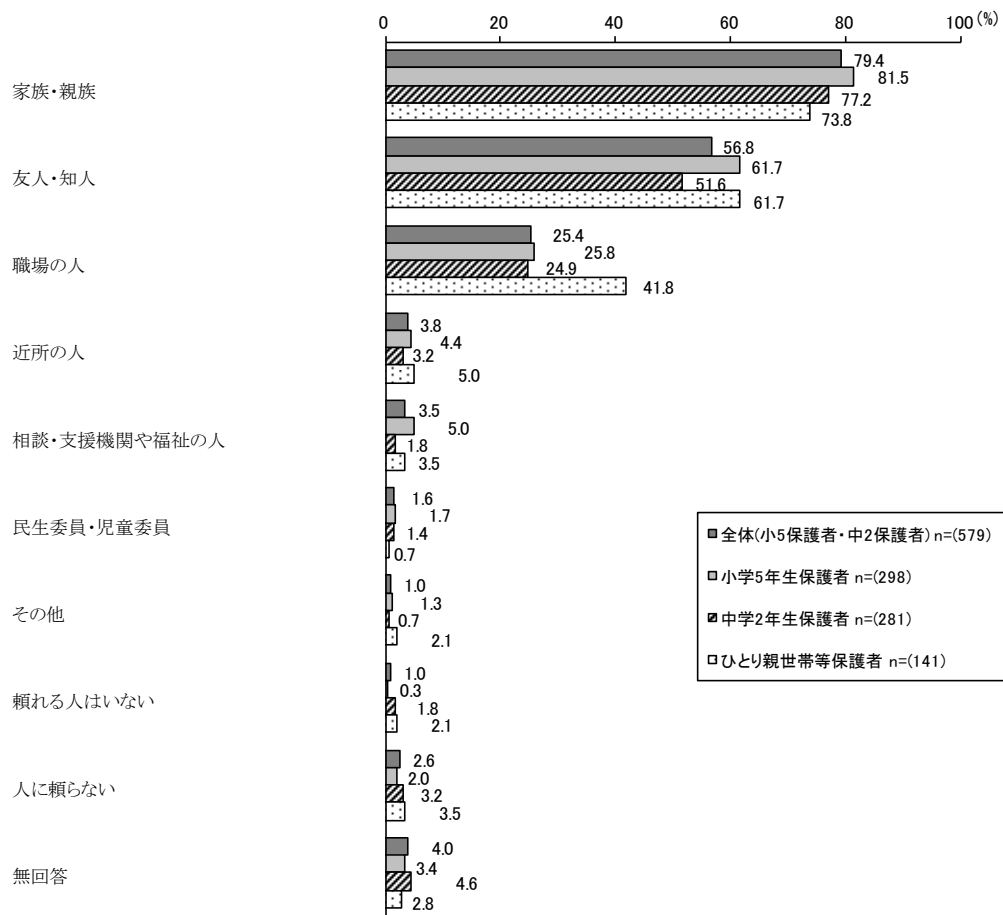
世帯類型別にみると、ふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらのみ就労）では「子どもの進学や受験が心配」がひとり親世帯（祖父母等がない・いる）に比べ多く、「子どもに対するしつけや教育に自信が持てない」ではひとり親世帯（祖父母等がない・いる）で多くなっています。

(5) 頼っている人は誰か

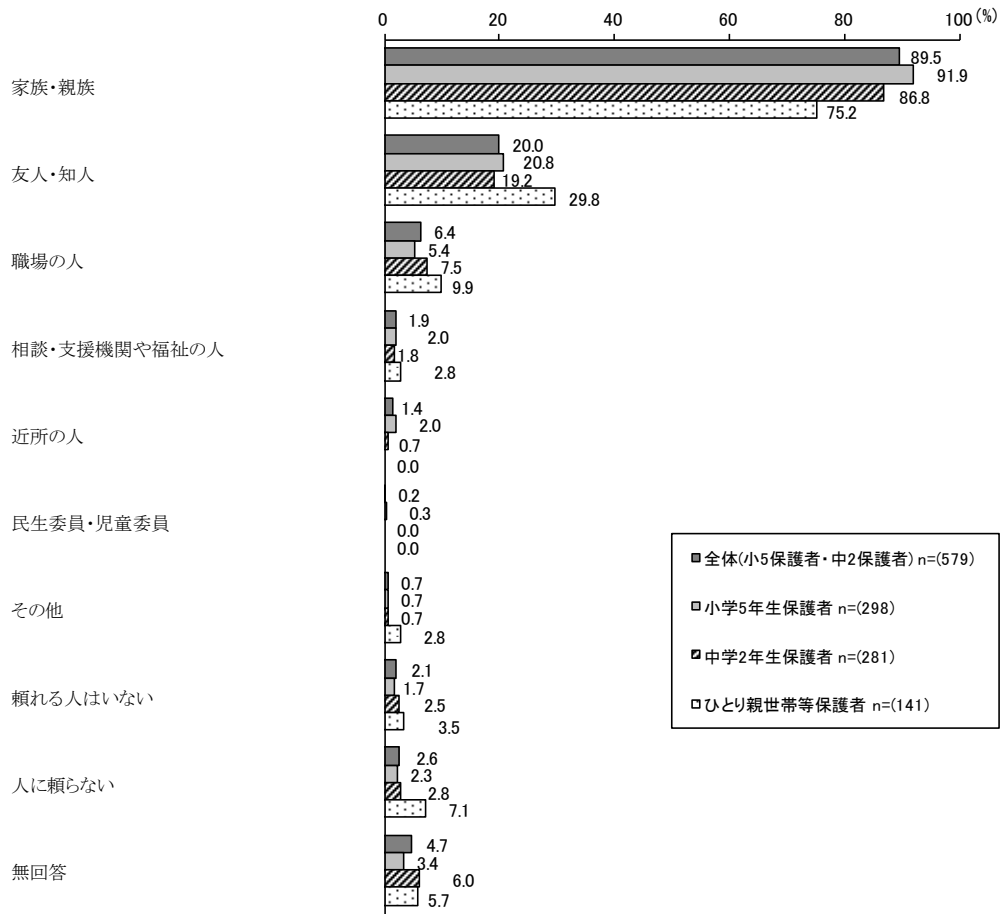
問 18 次に挙げる事柄について、あなたが頼っている人はだれですか。

(a~c それぞれについて、あてはまるものすべてに○)

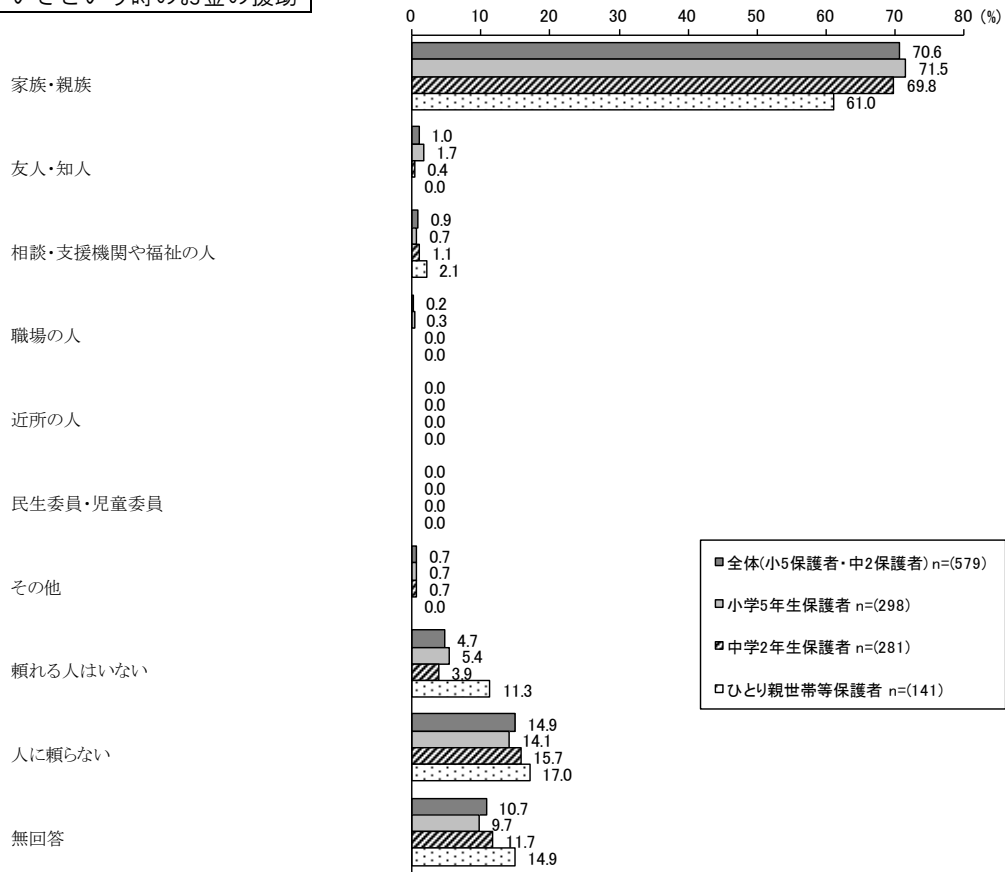
a 子育てに関する相談



b 重要な事柄の相談



c いざという時のお金の援助

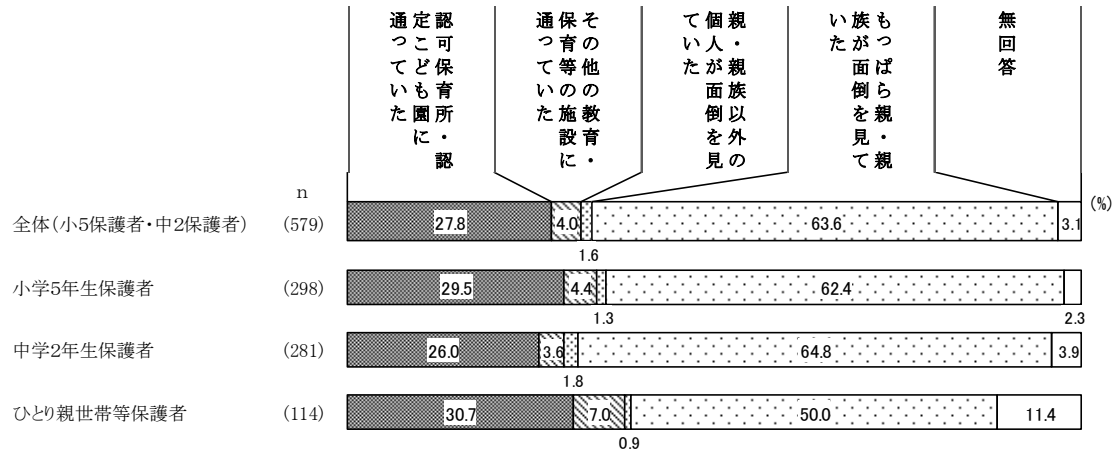


頼っている人は誰かについて、全体ではすべての項目で「家族・親族」が最も多くなっています。また、『a 子育てに関する相談』では「友人・知人」が56.8%、『c いざという時のお金の援助』では「人に頼らない」が14.9%と多く、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では『a 子育てに関する相談』で「職場の人」が41.8%と小学5年生保護者（25.8%）、中学2年生保護者（24.9%）に比べ多くなっています。また、『b 重要な事柄の相談』では「友人・知人」で小学5年生保護者・中学2年生保護者に比べ多くなっています。

(6) 子どもが0～2歳の間、日中どのように過ごしていたか

問 19 お子さんは0～2歳の間、日中、どのように過ごしていましたか。最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（○は1つ）

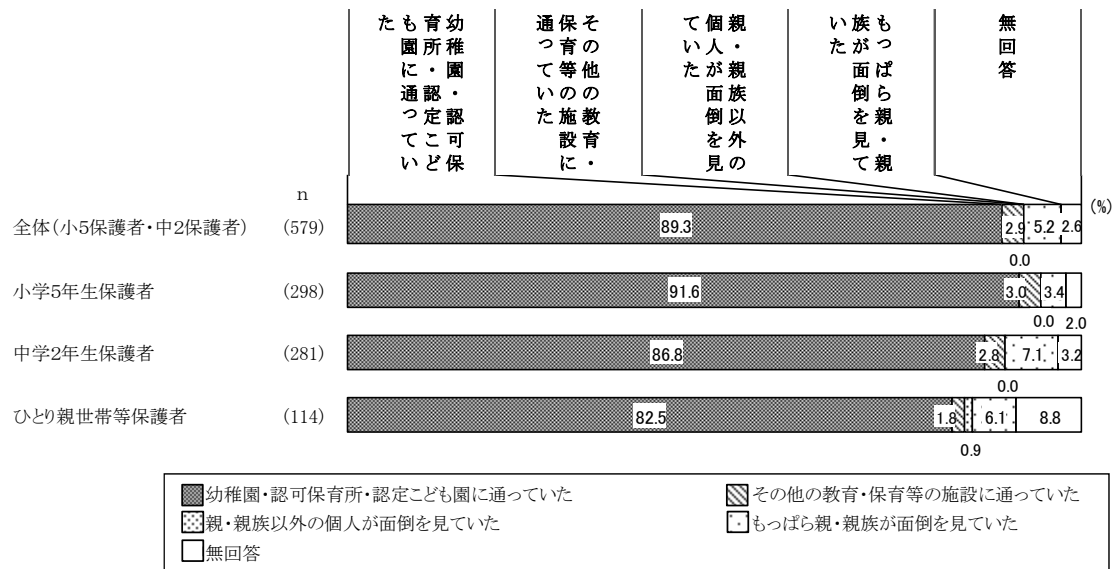


子どもが0～2歳の間、日中どのように過ごしていたかについて、全体では「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が63.6%と最も多く、次いで「認可保育所・認定こども園に通っていた」(27.8%)、「その他の教育・保育等の施設に通っていた」(4.0%)となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が50.0%と、小学5年生保護者(62.4%)、中学2年生保護者(64.8%)に比べ少なくなっています。

(7) 子どもが3～5歳の間、日中どのように過ごしていたか

問 20 お子さんは3～5歳の間、日中、どのように過ごしていましたか。最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（○は1つ）

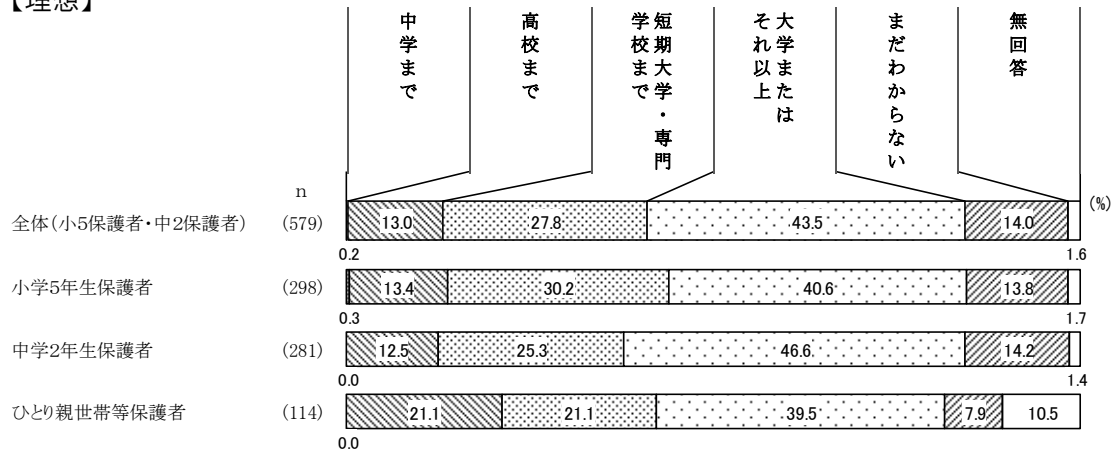


子どもが3～5歳の間、日中どのように過ごしていたかについて、全体では「幼稚園・認可保育所・認定こども園に通っていた」が89.3%と約9割を占めており、小学5年生保護者、中学2年生保護者、ひとり親世帯等保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

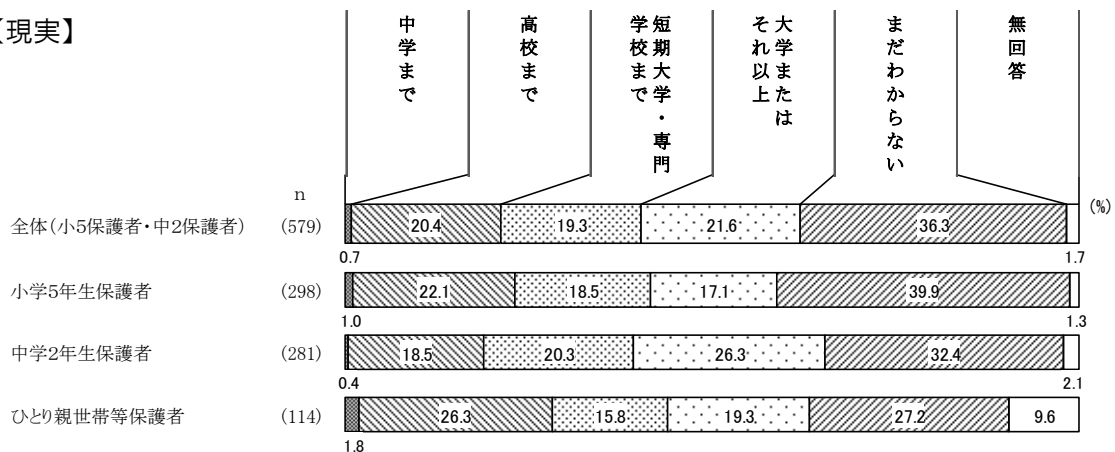
(8) 子どもの将来の進学について

問 21 あなたは、お子さんの将来の進学についてどのように考えていますか。理想とするものと現実的なもの、それぞれについてお答えください。(それぞれ〇は1つ)

【理想】



【現実】



子どもの将来の進学について、【理想】の全体では「大学またはそれ以上」が43.5%と最も多く、次いで「短期大学・専門学校まで」(27.8%)、「高校まで」(13.0%)となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

一方、ひとり親世帯等保護者では「高校まで」が21.1%となっており、小学5年生保護者(13.4%)、中学2年生保護者(12.5%)に比べ多くなっています。

【現実】の全体では「まだわからない」が36.3%と最も多く、次いで「大学またはそれ以上」(21.6%)、「高校まで」(20.4%)となっています。小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

一方、ひとり親世帯等保護者では「高校まで」が26.3%となっており、小学5年生保護者(22.1%)、中学2年生保護者(18.5%)に比べ多くなっています。

小学5年生保護者、中学2年生保護者、ひとり親世帯等保護者のいずれも【理想】に比べ【現実】で「高校まで」が多くなっており、「短期大学・専門学校まで」「大学またはそれ以上」が少なくなっています。

【収入階層別・世帯類型別／子どもの将来の進学について】

【理想】

		調査数	(上段:件 下段:%)					
			中学まで	高校まで	短期大学・専門学校まで	大学またはそれ以上	まだわからない	無回答
収入階層別	中央値以上	258 100.0	- -	21 8.1	52 20.2	149 57.8	32 12.4	4 1.6
	中央値未満	244 100.0	1 0.4	36 14.8	77 31.6	86 35.2	38 15.6	6 2.5
	中央値の1/2 未満	98 100.0	- -	31 31.6	31 31.6	21 21.4	8 8.2	7 7.1
世帯類型別	ひとり親世帯	188 100.0	- -	39 20.7	52 27.7	66 35.1	19 10.1	12 6.4
	祖父母等がない	127 100.0	- -	30 23.6	34 26.8	44 34.6	12 9.4	7 5.5
	祖父母等がある	61 100.0	- -	9 14.8	18 29.5	22 36.1	7 11.5	5 8.2
	ふたり親世帯	456 100.0	1 0.2	53 11.6	121 26.5	207 45.4	67 14.7	12 1.5
	共働き	353 100.0	1 0.3	38 10.8	91 25.8	162 45.9	56 15.9	5 1.4
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	- -	14 16.3	22 25.6	40 46.5	9 10.5	1 1.2

【現実】

		調査数	(上段:件 下段:%)					
			中学まで	高校まで	短期大学・専門学校まで	大学またはそれ以上	まだわからない	無回答
収入階層別	中央値以上	258 100.0	1 0.4	36 14.0	50 19.4	81 31.4	86 33.3	4 1.6
	中央値未満	244 100.0	3 1.2	55 22.5	51 20.9	37 15.2	93 38.1	5 2.0
	中央値の1/2 未満	98 100.0	2 2.0	40 40.8	10 10.2	10 10.2	27 27.6	9 9.2
世帯類型別	ひとり親世帯	188 100.0	2 1.1	53 28.2	30 16.0	31 16.5	60 31.9	12 6.4
	祖父母等がない	127 100.0	1 0.8	36 28.3	19 15.0	22 17.3	43 33.9	6 4.7
	祖父母等がある	61 100.0	1 1.6	17 27.9	11 18.0	9 14.8	17 27.9	6 9.8
	ふたり親世帯	456 100.0	4 0.9	87 19.1	90 19.7	106 23.2	160 35.1	9 2.0
	共働き	353 100.0	3 0.8	62 17.6	75 21.2	80 22.7	128 36.3	5 1.4
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	- -	22 25.6	8 9.3	24 27.9	29 33.7	3 3.5

収入階層別にみると、【理想】では収入階層が低いほど「高校まで」、「短期大学・専門学校まで」が多くなっている一方、収入階層が高いほど「大学またはそれ以上」が多くなっています。

【現実】でも概ね同様の傾向となっていますが、すべての収入階層において「高校まで」が【理想】に比べ多くなっている一方、「短期大学・専門学校まで」「大学またはそれ以上」では少なくなっています。

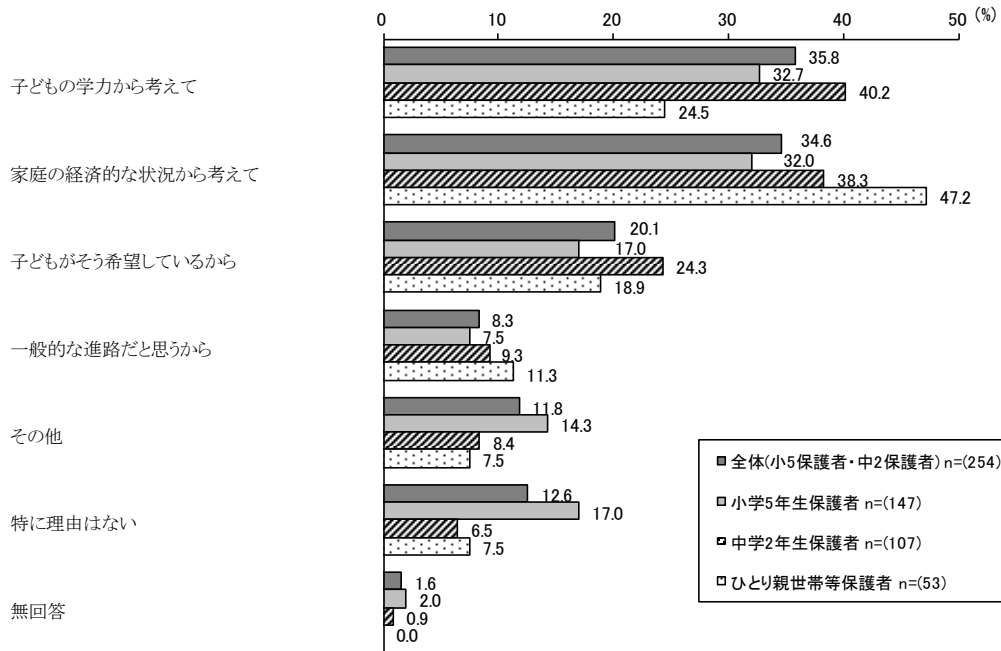
世帯類型別にみると、【理想】ではひとり親世帯（祖父母等がない）で「高校まで」がふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ多くなっています。また、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では「大学またはそれ以上」でふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ少なくなっています。

【現実】でも概ね同様の傾向となっていますが、すべての世帯類型において「高校まで」が【理想】に比べ多くなっている一方、「短期大学・専門学校まで」「大学またはそれ以上」では少なくなっています。

(9) 子どもの将来の進学で、理想と現実が異なる理由

【問21で「理想」と「現実」が異なる方（異なる番号を回答した方）のみ】

問22 その理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）



子どもの将来の進学で、理想と現実が異なる理由について、全体では「子どもの学力から考えて」が35.8%と最も多く、次いで「家庭の経済的な状況から考えて」（34.6%）、「子どもがそう希望しているから」（20.1%）となっています。

中学2年生保護者では「子どもの学力から考えて」（40.2%）、「家庭の経済的な状況から考えて」（38.3%）、「子どもがそう希望しているから」（24.3%）で小学5年生保護者に比べ多くなっています。

ひとり親世帯等保護者では「子どもの学力から考えて」が24.5%と、小学5年生保護者(32.7%)、中学2年生保護者(40.2%)に比べ少なくなっている一方、「家庭の経済的な状況から考えて」が47.2%と、小学5年生保護者(32.0%)、中学2年生保護者(38.3%)と比べ多くなっています。

【収入階層別・世帯類型別／子どもの将来の進学で、理想と現実が異なる理由】

		(上段:件 下段:%)							
		調査数	子どもの学力から考えて	家庭の経済的な状況から考えて	子どもがそう希望しているから	一般的な進路だと思うから	その他	特に理由はない	無回答
収入階層別	中央値以上	104 100.0	35 33.7	25 24.0	25 24.0	8 7.7	13 12.5	16 15.4	-
	中央値未満	116 100.0	35 30.2	47 40.5	21 18.1	13 11.2	15 12.9	10 8.6	1 0.9
	中央値の1/2 未満	48 100.0	18 37.5	27 56.3	5 10.4	4 8.3	3 6.3	4 8.3	1 2.1
世帯類型別	ひとり親世帯	89 100.0	22 24.7	44 49.4	15 16.9	10 11.2	13 14.6	6 6.7	-
	祖父母等がない	57 100.0	15 26.3	30 52.6	10 17.5	7 12.3	7 12.3	3 5.3	-
	祖父母等がいる	32 100.0	7 21.9	14 43.8	5 15.6	3 9.4	6 18.8	3 9.4	-
	ふたり親世帯	193 100.0	74 38.3	57 29.5	40 20.7	16 8.3	20 10.4	27 14.0	3 1.6
	共働き	149 100.0	57 38.3	47 31.5	29 19.5	13 8.7	12 8.1	22 14.8	1 0.7
	父親または母親のどちらかのみ就労	38 100.0	13 34.2	9 23.7	10 26.3	3 7.9	7 18.4	4 10.5	2 5.3

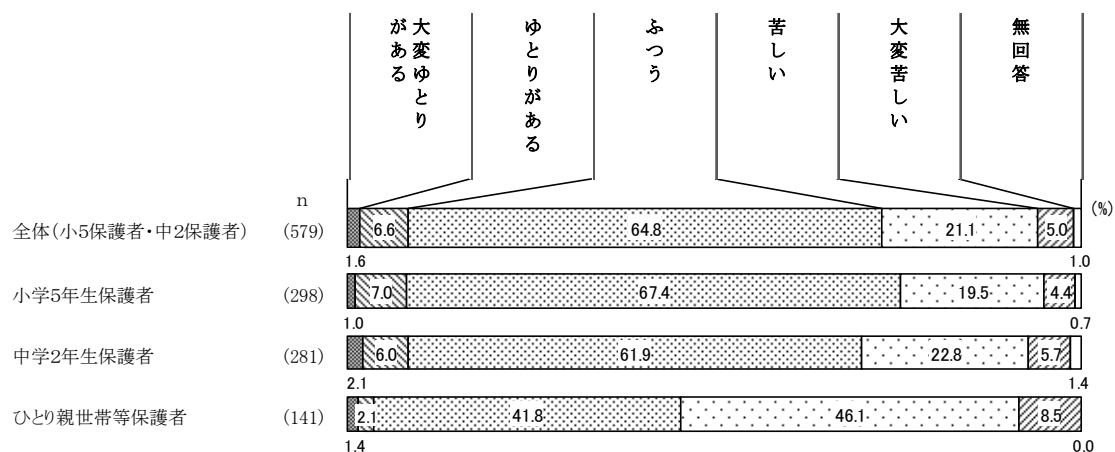
収入階層別にみると、収入階層が低いほど「家庭の経済的な状況から考えて」が多くなっている一方、収入階層が高いほど「子どもがそう希望しているから」が多くなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では「子どもの学力から考えて」がふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ少なくなっている一方、「家庭の経済的な状況から考えて」では多くなっています。

4. 家計の状況について

(1) 現在の暮らしの状況をどのように感じているか

問 23 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(○は1つ)



現在の暮らしの状況をどのように感じているかについて、全体では「ふつう」が64.8%と最も多くなっています。「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」を合わせた《ゆとりがある》が8.2%であるのに対し、「苦しい」と「大変苦しい」を合わせた《苦しい》は26.1%と約3割となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

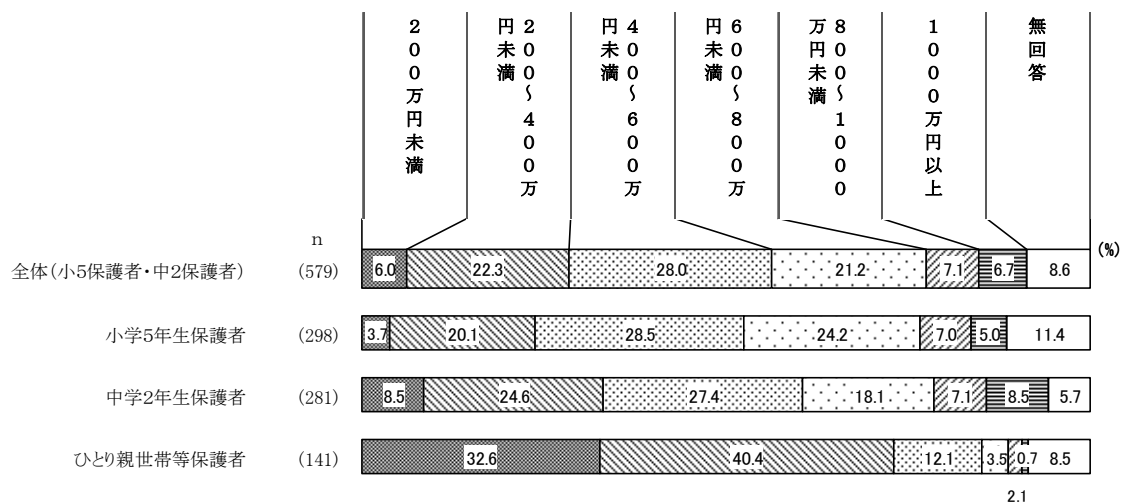
ひとり親世帯等保護者では「苦しい」が46.1%と最も多くなっています。また、《苦しい》は54.6%と小学5年生保護者(23.9%)、中学2年生保護者(28.5%)に比べ多くなっています。

(2) 全世帯のおおよその年間収入（税込）※生計が同一であれば同居していない方も含む

問 24 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(○は1つ)

収入には、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます(生計が同一であれば、同居していない方(例：単身赴任中の方など)の収入も含めてください)。

- ・勤め先収入（定期収入、賞与等）
- ・事業所得（原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く）、内職収入（材料費等を除く）
- ・公的年金・恩給、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当等）
- ・農林漁業収入（農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く）
- ・財産所得（預貯金利子、家賃収入等）
- ・その他の収入（仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等）

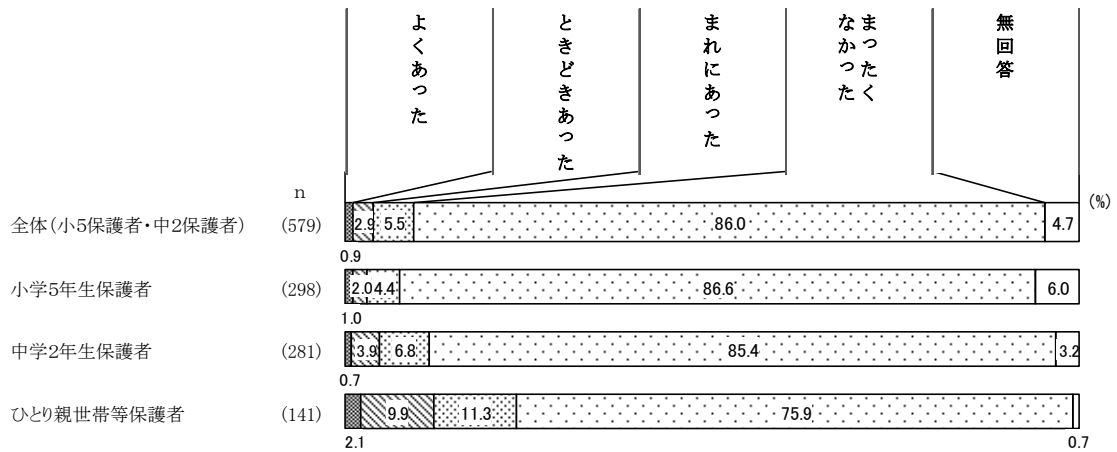


全世帯のおおよその年間収入（税込）について、全体では「400～600万円未満」が28.0%と最も多く、次いで「200～400万円未満」（22.3%）、「600～800万円未満」（21.2%）となっており、小学5年生・中学2年生ともに概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では「200～400万円未満」が40.4%と最も多く、次いで「200万円未満」（32.6%）、「400～600万円未満」（12.1%）となっており、小学5年生保護者・中学2年生保護者に比べ収入が低い傾向があります。

(3) 過去1年間にお金が足りなくて食料が買えないことがあったか

問 25 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(○は1つ)



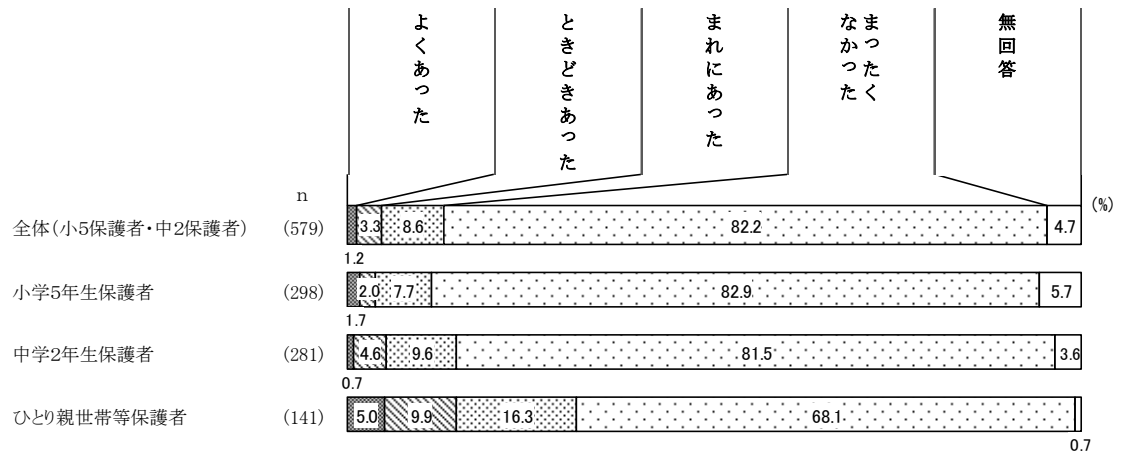
過去1年間にお金が足りなくて食料が買えないことがあったかについて、全体では「まったくなかった」が86.0%と約8割を占めています。なお、「まれにあった」、「ときどきあった」、「よくあった」を合わせた《あった》が9.3%となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では《あった》が23.3%となっており、小学5年生保護者(7.4%)、中学2年生保護者(11.4%)に比べ多くなっています。

(4) 過去1年間にお金が足りなくて衣服が買えないことがあったか

問26 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。

(○は1つ)

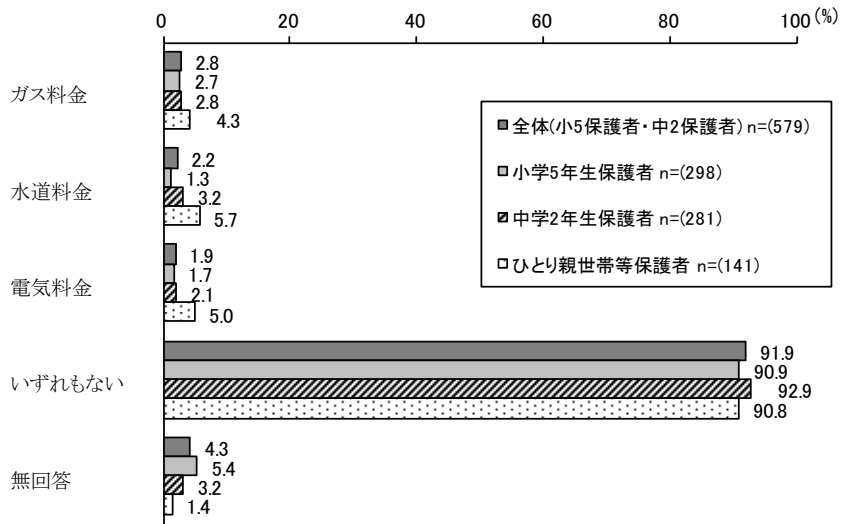


過去1年間にお金が足りなくて衣服が買えないことがあったかについて、全体では「まったくなかった」が82.2%と約8割を占めています。「まれにあった」、「ときどきあった」、「よくあった」を合わせた《あった》が13.1%となっており、小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では《あった》が31.2%と、小学5年生保護者(11.4%)、中学2年生保護者(14.9%)に比べ多くなっています。

(5) 過去1年間に、経済的な理由で未払いになったことがあったか

問 27 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)



過去1年間に、経済的な理由で未払いになったことがあったかについて、全体では「いずれもない」が91.9%と最も多く、小学5年生保護者、中学2年生保護者、ひとり親世帯等保護者のいずれも、概ね同様の傾向となっています。

5. 支援制度の利用状況や必要な支援などについて

(1) 支援制度の利用状況

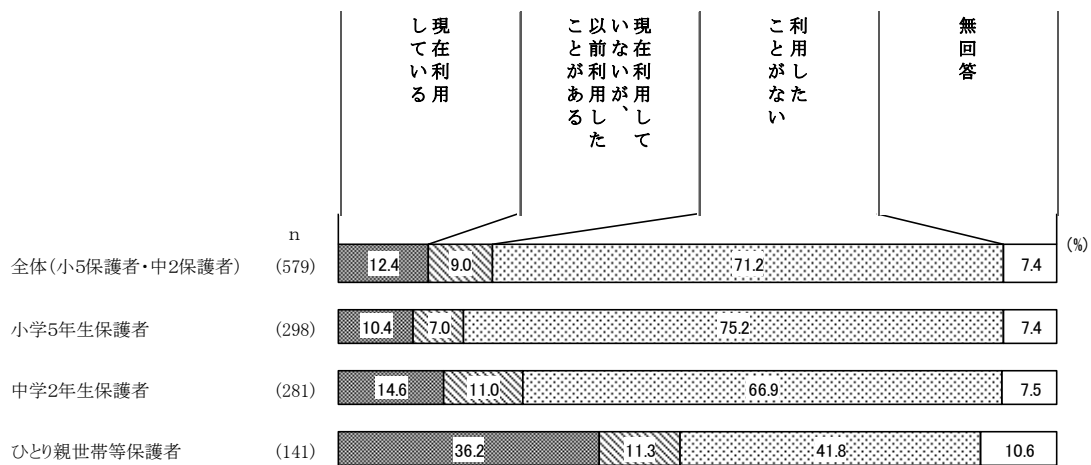
問 28 あなたの世帯では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

また、「3 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。

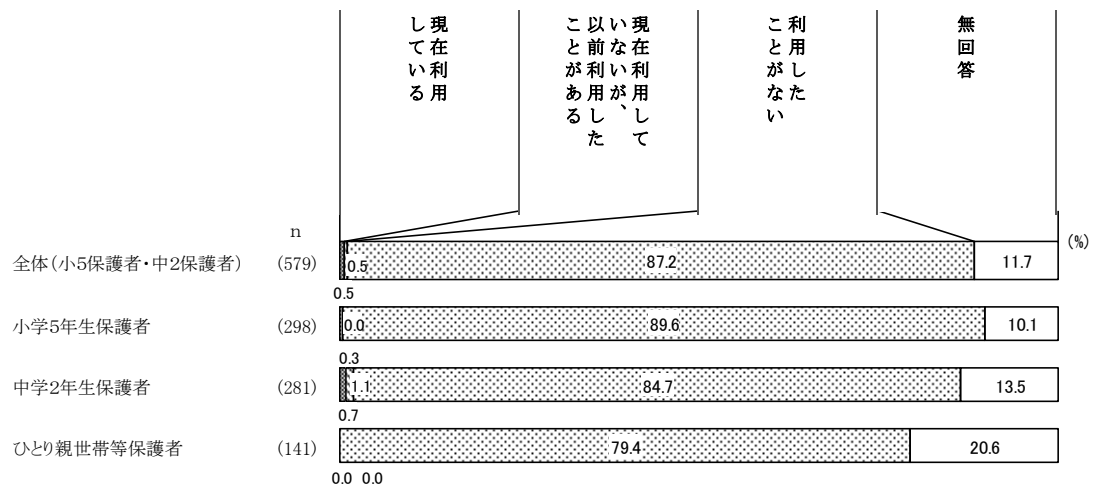
(a~e それぞれについて、○は1つ)

【利用状況】

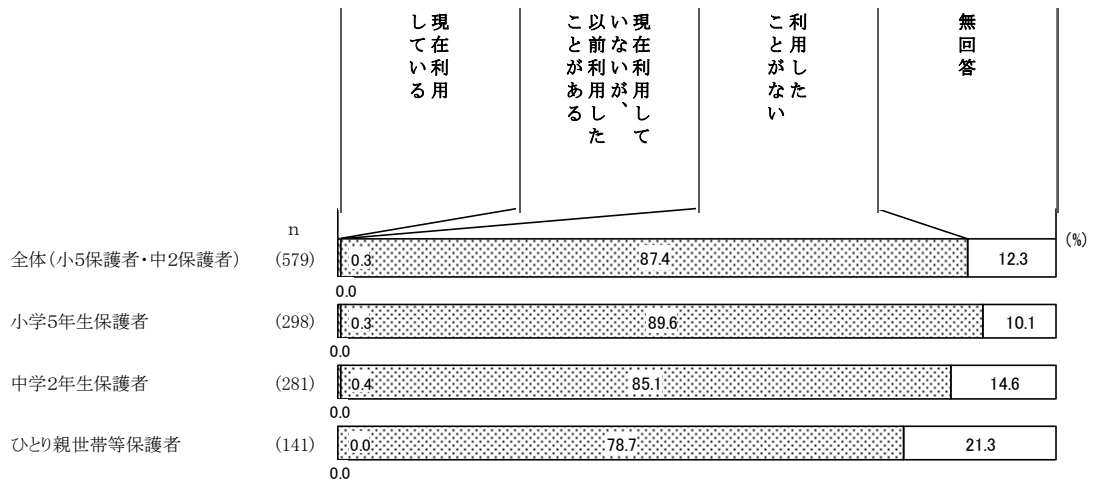
a 就学援助



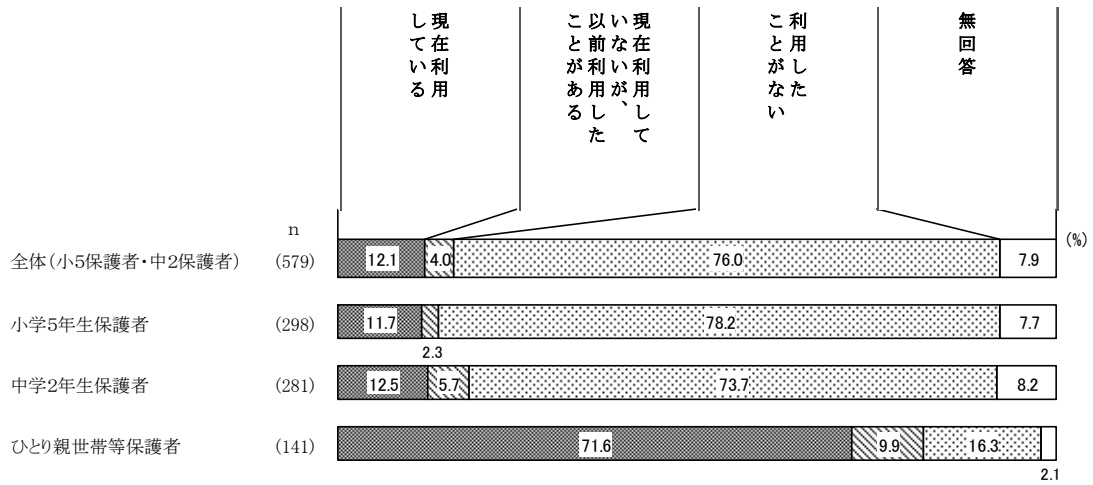
b 生活保護

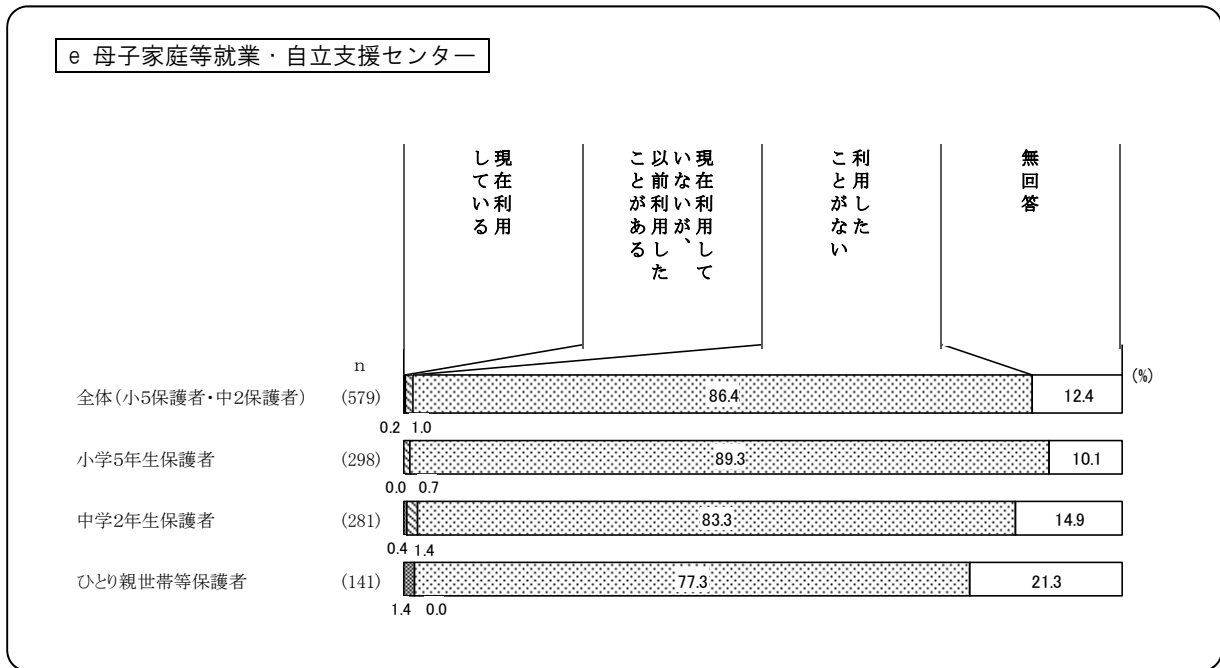


c 生活困窮者の自立支援相談窓口



d 児童扶養手当





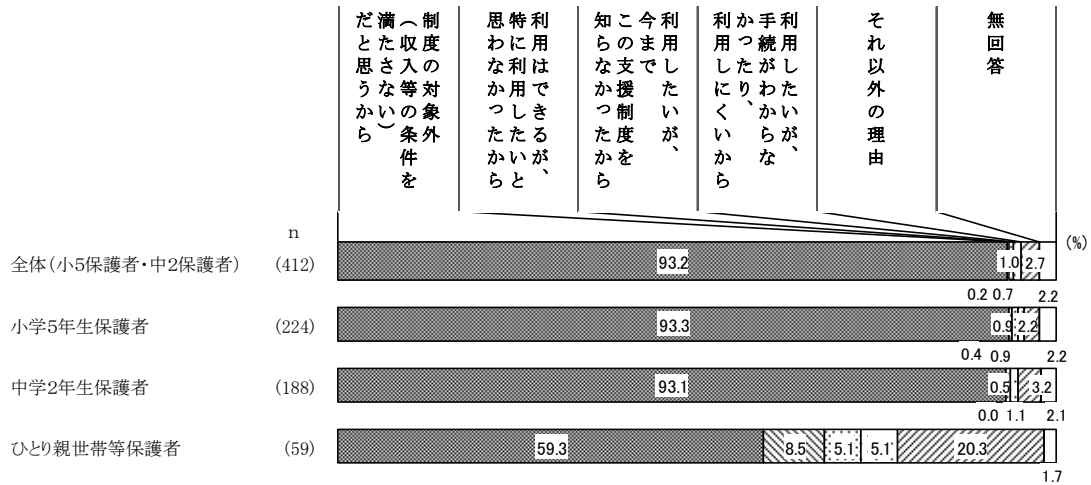
支援制度の利用状況や必要な支援などについて、全体ではいずれの項目も「利用したことがない」が最も多く、約7～8割を占めています。一方、「現在利用している」では『a 就学援助』（12.4%）、『d 児童扶養手当』（12.1%）の項目でやや多く、約1割となっています。小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに、概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では「現在利用している」が『a 就学援助』（36.2%）、『d 児童扶養手当』（71.6%）となっており、小学5年生保護者・中学2年生保護者に比べ多くなっています。

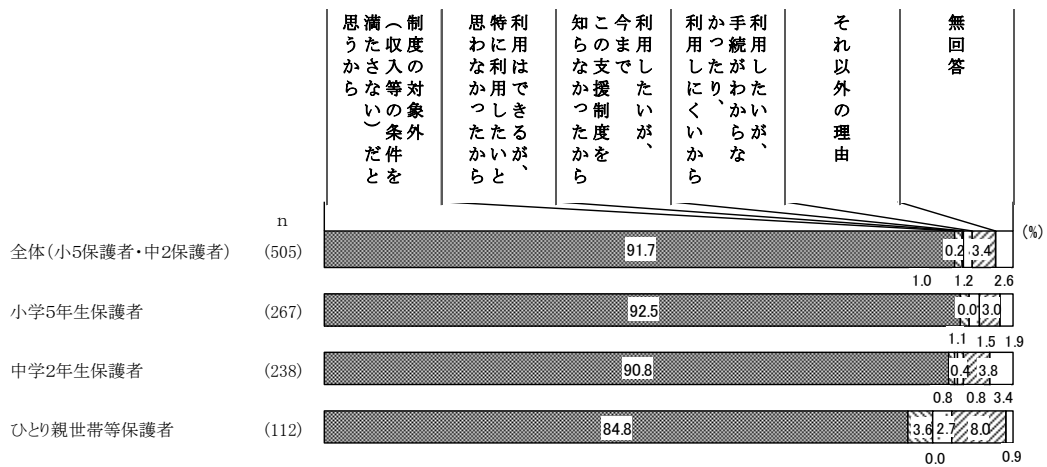
【利用状況】で「3 利用したことがない」と回答した方

【支援制度を利用したことがない理由】

a 就学援助

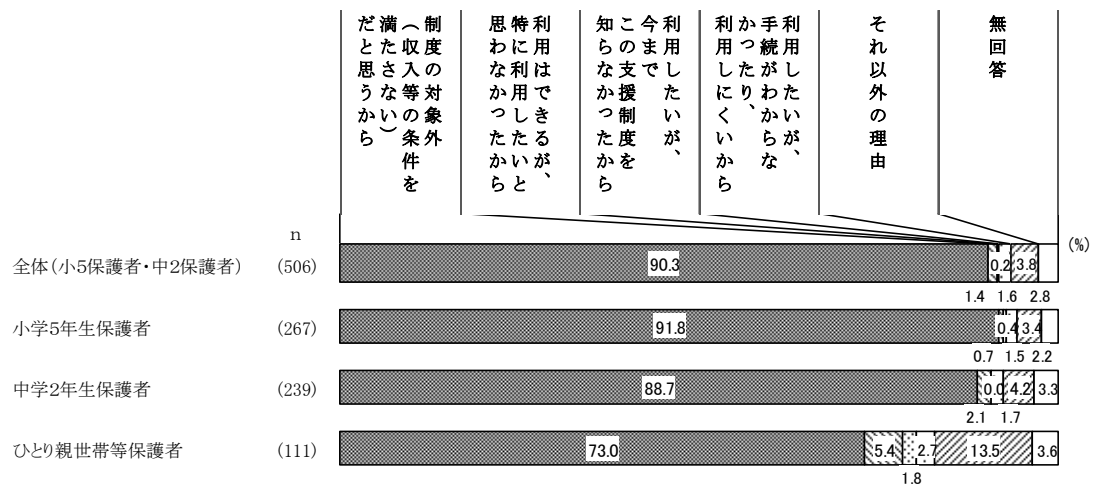


b 生活保護

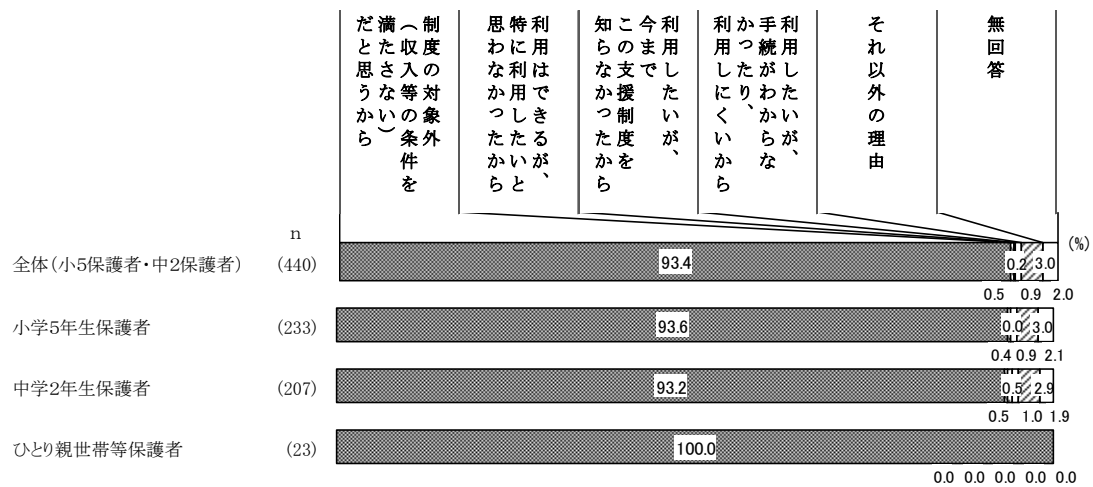


- 制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから
- ▨ 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから
- ▩ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- ▧ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
- ▤ それ以外の理由
- 無回答

c 生活困窮者の自立支援相談窓口

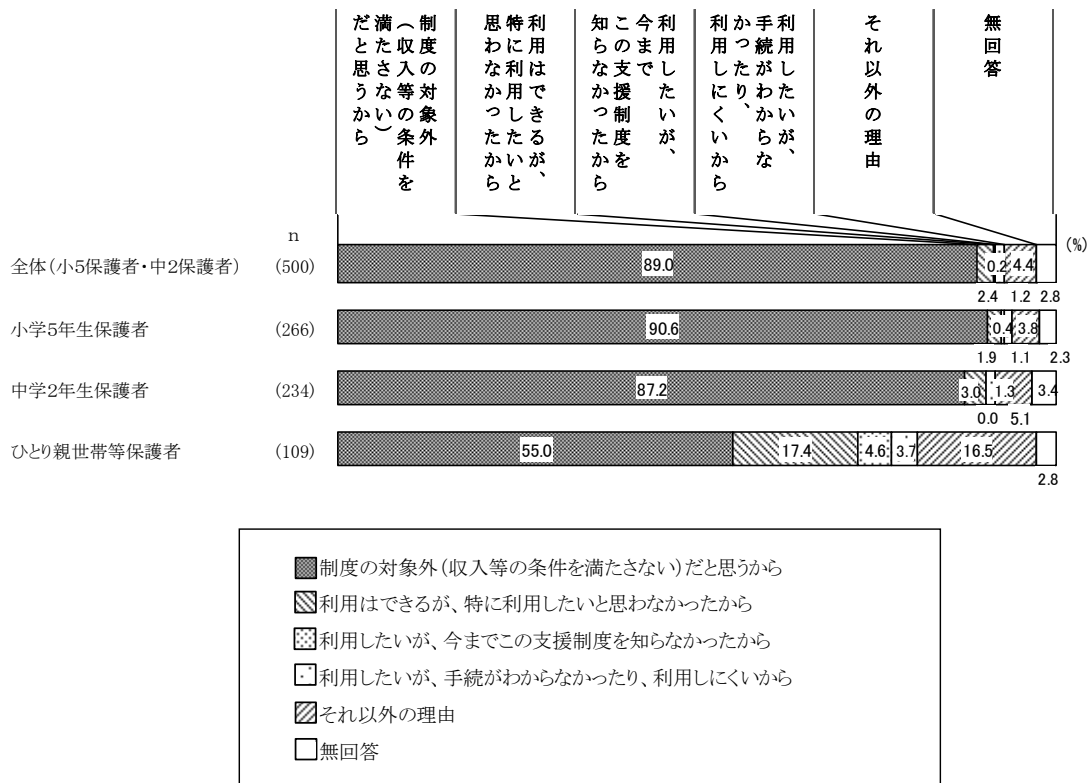


d 児童扶養手当



- 制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから
- ▨ 利用できるが、特に利用したいと思わなかったから
- ▤ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- ▥ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
- ▧ それ以外の理由
- 無回答

e 母子家庭等就業・自立支援センター



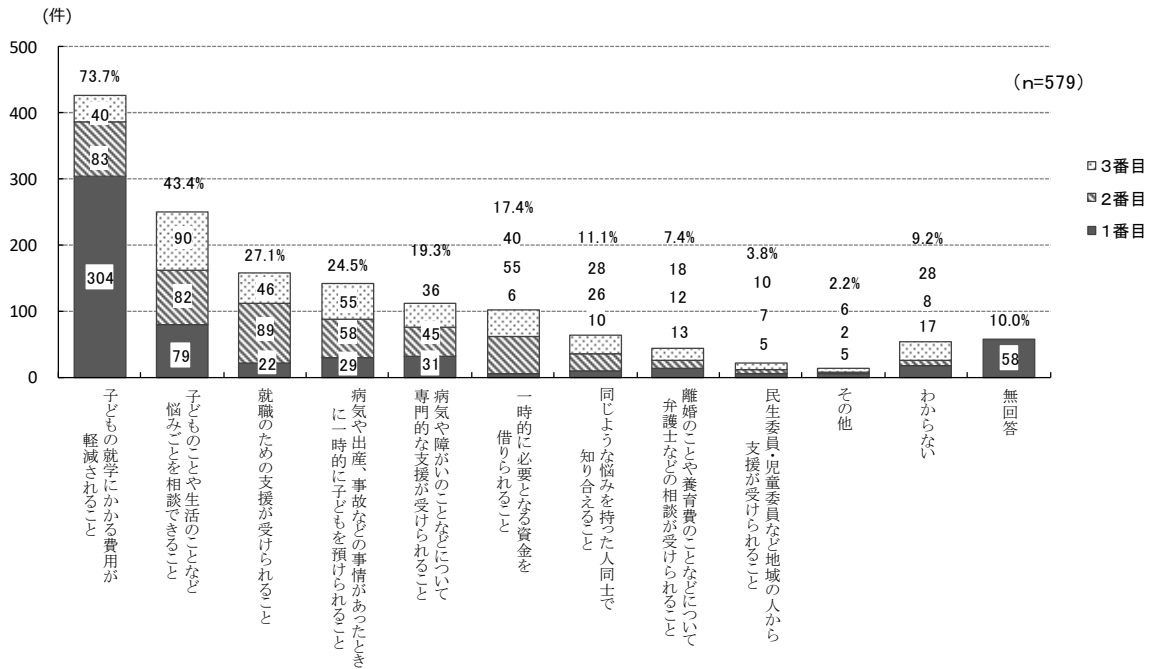
支援制度を利用したことがない理由について、全体ではいずれの項目も「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が最も多く、約9割となっています。

ひとり親等世帯保護者では、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が『a 就学援助』『e 母子家庭等就業・自立支援センター』で小学5年生保護者・中学2年生保護者に比べ多くなっています。

(2) 現在必要としていること、重要だと思う支援等

問 29 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどうのようなものですか。選択肢番号に○はつけずに、重要と思うものの上位1番～3番までを回答欄に記入してください。

全体（小5保護者・中2保護者）

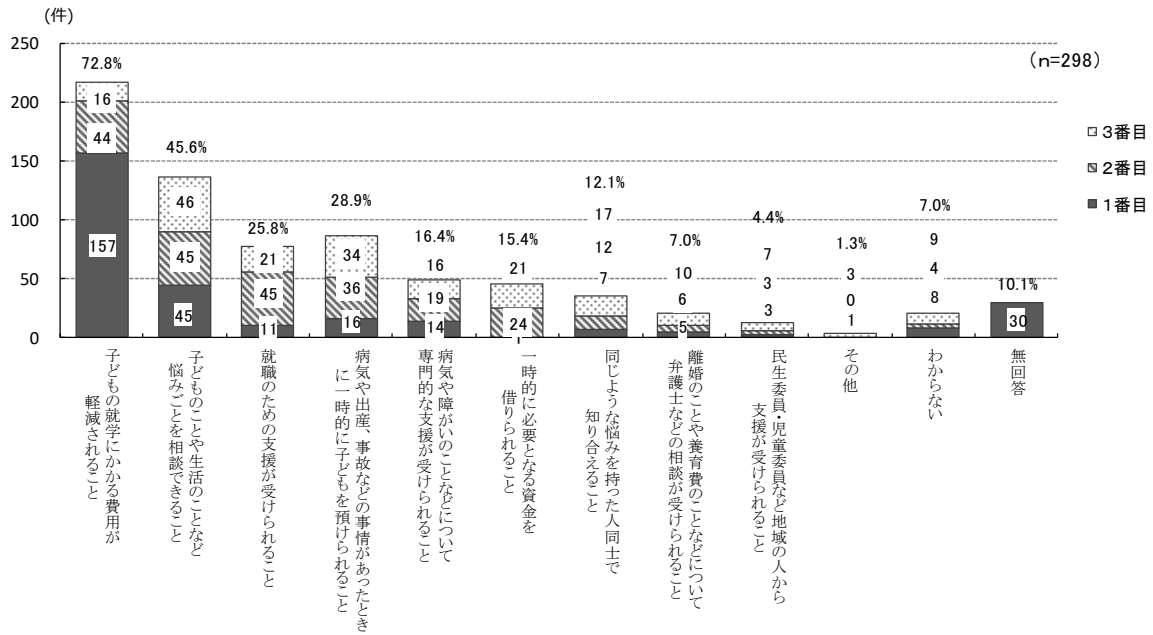


「現在必要としていること、重要だと思う支援等」点數化集計表

現在必要としていること、重要だと思う支援等	1番目	2番目	3番目	合計点
子どもの就学にかかる費用が軽減されること	912点	166点	40点	1118点
子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	237点	164点	90点	491点
就職のための支援が受けられること	66点	178点	46点	290点
病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	87点	116点	55点	258点
病気や障がいのことなどについて専門的な支援が受けられること	93点	90点	36点	219点
一時的に必要な資金を借りられること	18点	110点	40点	168点
同じような悩みを持った人同士で知り合えること	30点	52点	28点	110点
離婚のことや養育費のことなどについて弁護士などの相談が受けられること	39点	24点	18点	81点
民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること	15点	14点	10点	39点
その他	15点	4点	6点	25点
わからない	51点	16点	28点	95点
無回答	174点			174点

※1番目として選択した件数に3点、2番目に2点、3番目に1点を付与し、合計点を算出。

小学5年生保護者

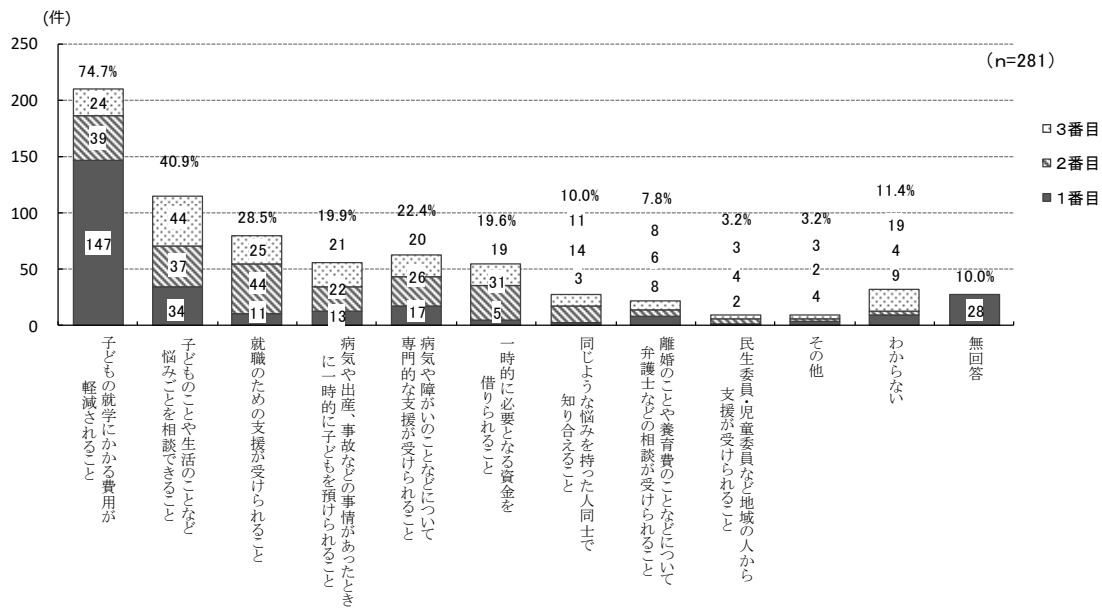


「現在必要としていること、重要だと思う支援等」点数化集計表

現在必要としていること、重要だと思う支援等	1番目	2番目	3番目	合計点
子どもの就学にかかる費用が軽減されること	471点	88点	16点	575点
子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	135点	90点	46点	271点
就職のための支援が受けられること	33点	90点	21点	144点
病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	48点	72点	34点	154点
病気や障がいのことなどについて専門的な支援が受けられること	42点	38点	16点	96点
一時的に必要な資金を借りられること	3点	48点	21点	72点
同じような悩みを持った人同士で知り合えること	21点	24点	17点	62点
離婚のことや養育費のことなどについて弁護士などの相談が受けられること	15点	12点	10点	37点
民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること	9点	6点	7点	22点
その他	3点	0点	3点	6点
わからない	24点	8点	9点	41点
無回答	90点			90点

※1番目として選択した件数に3点、2番目に2点、3番目に1点を付与し、合計点を算出。

中学2年生保護者

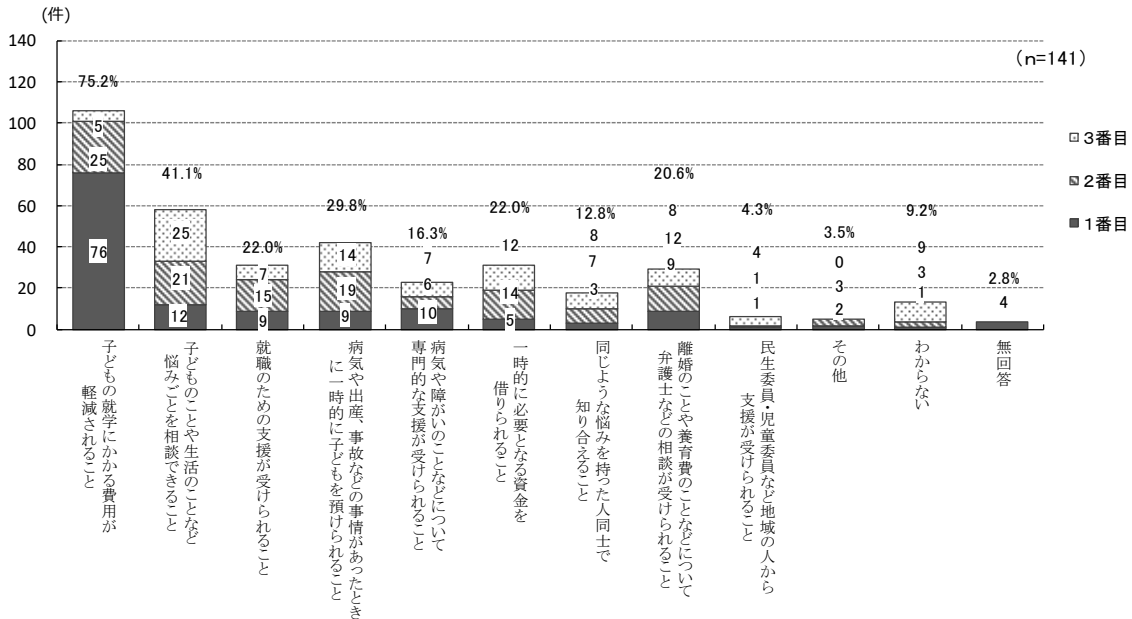


「現在必要としていること、重要だと思う支援等」点数化集計表

現在必要としていること、重要だと思う支援等	1番目	2番目	3番目	合計点
子どもの就学にかかる費用が軽減されること	441点	78点	24点	543点
子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	102点	74点	44点	220点
就職のための支援が受けられること	33点	88点	25点	146点
病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	39点	44点	21点	104点
病気や障がいのことなどについて専門的な支援が受けられること	51点	52点	20点	123点
一時的に必要な資金を借りられること	15点	62点	19点	96点
同じような悩みを持った人同士で知り合えること	9点	28点	11点	48点
離婚のことや養育費のことなどについて弁護士などの相談が受けられること	24点	12点	8点	44点
民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること	6点	8点	3点	17点
その他	12点	4点	3点	19点
わからない	27点	8点	19点	54点
無回答	84点			84点

※1番目として選択した件数に3点、2番目に2点、3番目に1点を付与し、合計点を算出。

ひとり親世帯等保護者



「現在必要としていること、重要だと思う支援等」点数化集計表

現在必要としていること、重要だと思う支援等	1番目	2番目	3番目	合計点
子どもの就学にかかる費用が軽減されること	228点	50点	5点	283点
子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	36点	42点	25点	103点
就職のための支援が受けられること	27点	30点	7点	64点
病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	27点	38点	14点	79点
病気や障がいのことなどについて専門的な支援が受けられること	30点	12点	7点	49点
一時的に必要な資金を借りられること	15点	28点	12点	55点
同じような悩みを持った人同士で知り合えること	9点	14点	8点	31点
離婚のことや養育費のことなどについて弁護士などの相談が受けられること	27点	24点	8点	59点
民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること	3点	2点	4点	9点
その他	6点	6点	0点	12点
わからない	3点	6点	9点	18点
無回答	12点			12点

※1番目として選択した件数に3点、2番目に2点、3番目に1点を付与し、合計点を算出。

現在必要としていること、重要だと思う支援等について、1番目から3番目の回答割合の合計をみると、全体では「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」が73.7%と最も多く、次いで「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」（43.4%）、「就職のための支援が受けられること」（27.1%）となっています。

また、回答の優先度を考慮して、1番目と回答した項目に3点、2番目に2点、3番目に1点を付与し、点数化して集計を行ったところ、全体では合計点の高いものから「子どもの就学にかかる費用が軽減されること（1,118点）」「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること（491点）」、「就職のための支援が受けられること（290点）」となり、上記の回答割合合計でみた場合と同様の順番となっています。

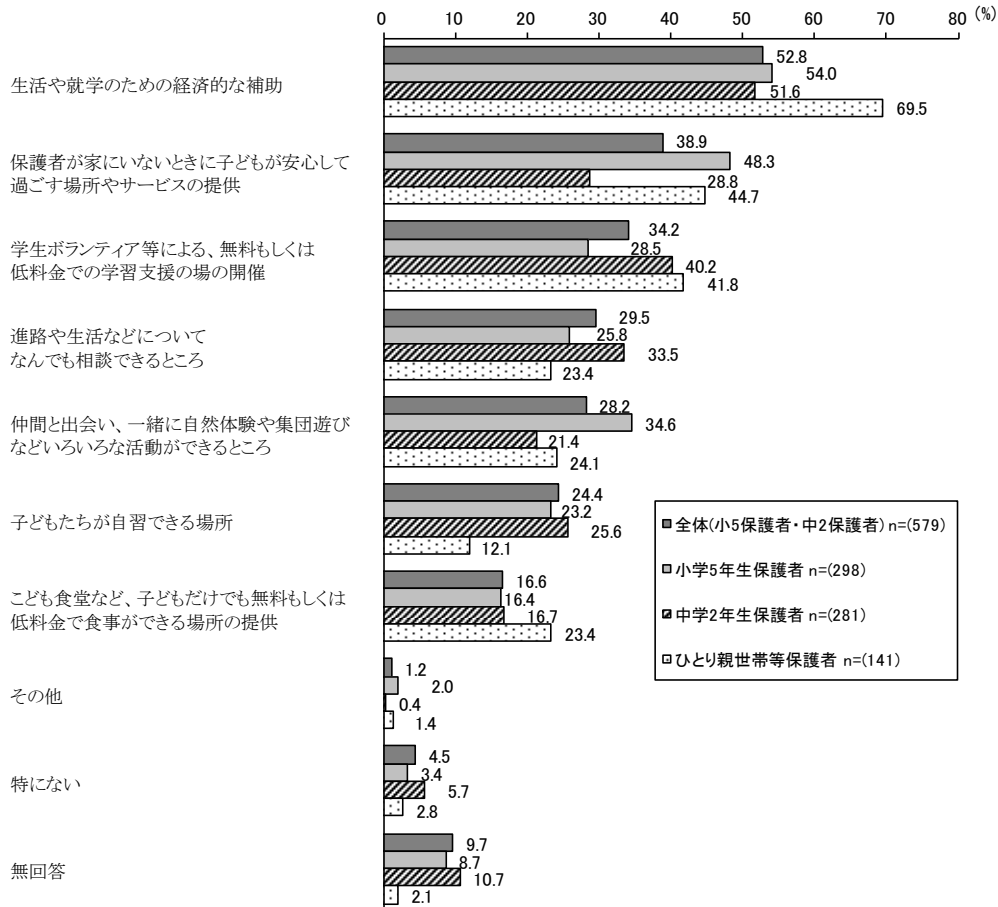
小学5年生保護者、ひとり親世帯等保護者では「病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること」の回答割合合計が約3割と中学2年生保護者に比べ多く、点数合計点をみても順位の逆転が発生しています。

また、ひとり親世帯等保護者では「離婚のことや養育費のことなどについて弁護士などの相談が受けられること」の回答割合合計が約2割と小学5年生保護者・中学2年生保護者に比べ多く、点数合計点をみても順位の逆転が発生しています。

(3) 現在または将来的に、利用したい支援

問 30 お子さんにとって、現在または将来的に、次のような支援があった場合利用したいと思いますか。利用したいと思うものの上位3つをお答えください。

(あてはまるもの3つまで○)



現在または将来的に、次のような支援があれば利用したいと思うかについて、全体では「生活や就学のための経済的な補助」が52.8%と最も多く、次いで「保護者が家にはいないときに子どもが安心して過ごす場所やサービスの提供」(38.9%)、「学生ボランティア等による、無料もしくは低料金での学習支援の場の開催」(34.2%)となっています。

小学5年生保護者では「保護者が家にはいないときに子どもが安心して過ごす場所やサービスの提供」が48.3%と、中学2年生保護者(28.8%)に比べ多くなっている一方、中学2年生保護者では「学生ボランティア等による、無料もしくは低料金での学習支援の場の開催」が40.2%と、小学5年生保護者(28.5%)に比べ多くなっています。

ひとり親世帯等保護者では「生活や就学のための経済的な補助」(69.5%)で、小学5年生保護者・中学2年生保護者に比べ多くなっています。

【収入階層別・世帯類型現在または将来的に、次のような支援があれば利用したいと思うか】

		(上段:件 下段:%)													
		調査数	生活や就学のための経済的な補助	保護者が家にいないときに子どもが安心して過ごす場所やサービスの提供	無料もしくは低料金での学習支援の場の開催	学生ボランティア等による、無料もしくは低料金での学習	進路や生活などについてなんでも相談できるところ	活動ができるなどいるいる自然体	仲間と出合い、一緒に自然体活動や集遊びなどいるいる自然体	子どもたちが自習できる場所	子どもたちができる場所の提供	子ども食堂など、子どもだけでも無料もしくは低料金で食事ができる場所の提供	その他	特になし	無回答
収入階層別	中央値以上	265 100.0	129 48.7	116 43.8	76 28.7	67 25.3	88 33.2	72 27.2	40 15.1	4 1.5	16 6.0	26 9.8			
	中央値未満	253 100.0	164 64.8	108 42.7	101 39.9	79 31.2	63 24.9	54 21.3	43 17.0	3 1.2	9 3.6	10 4.0			
	中央値の1/2 未満	107 100.0	69 64.5	32 29.9	48 44.9	30 28.0	24 22.4	16 15.0	29 27.1	1 0.9	-	9 8.4			
	ひとり親世帯	214 100.0	142 66.4	85 39.7	79 36.9	59 27.6	47 22.0	31 14.5	50 23.4	4 1.9	6 2.8	8 3.7			
世帯類型別	祖父母等がない	135 100.0	94 69.6	53 39.3	54 40.0	35 25.9	28 20.7	14 10.4	37 27.4	2 1.5	4 3.0	5 3.7			
	祖父母等がある	79 100.0	48 60.8	32 40.5	25 31.6	24 30.4	19 24.1	17 21.5	13 16.5	2 2.5	2 2.5	3 3.8			
	ふたり親世帯	456 100.0	238 52.2	190 41.7	162 35.5	133 29.2	138 30.3	117 25.7	72 15.8	5 1.1	20 4.4	43 9.4			
	共働き	353 100.0	186 52.7	156 44.2	124 35.1	97 27.5	109 30.9	89 25.2	58 16.4	3 0.8	16 4.5	34 9.6			
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	46 53.5	31 36.0	32 37.2	28 32.6	25 29.1	22 25.6	11 12.8	1 1.2	4 4.7	6 7.0			

収入階層別にみると、概ね収入階層が低いほど「生活や就学のための経済的な補助」、「学生ボランティア等による、無料もしくは低料金での学習支援の場の開催」、「子ども食堂など、子どもだけでも無料もしくは低料金で食事ができる場所の提供」が多くなっている一方、「保護者が家にいないときに子どもが安心して過ごす場所やサービスの提供」「子どもたちが自習できる場所」では少なくなっています。

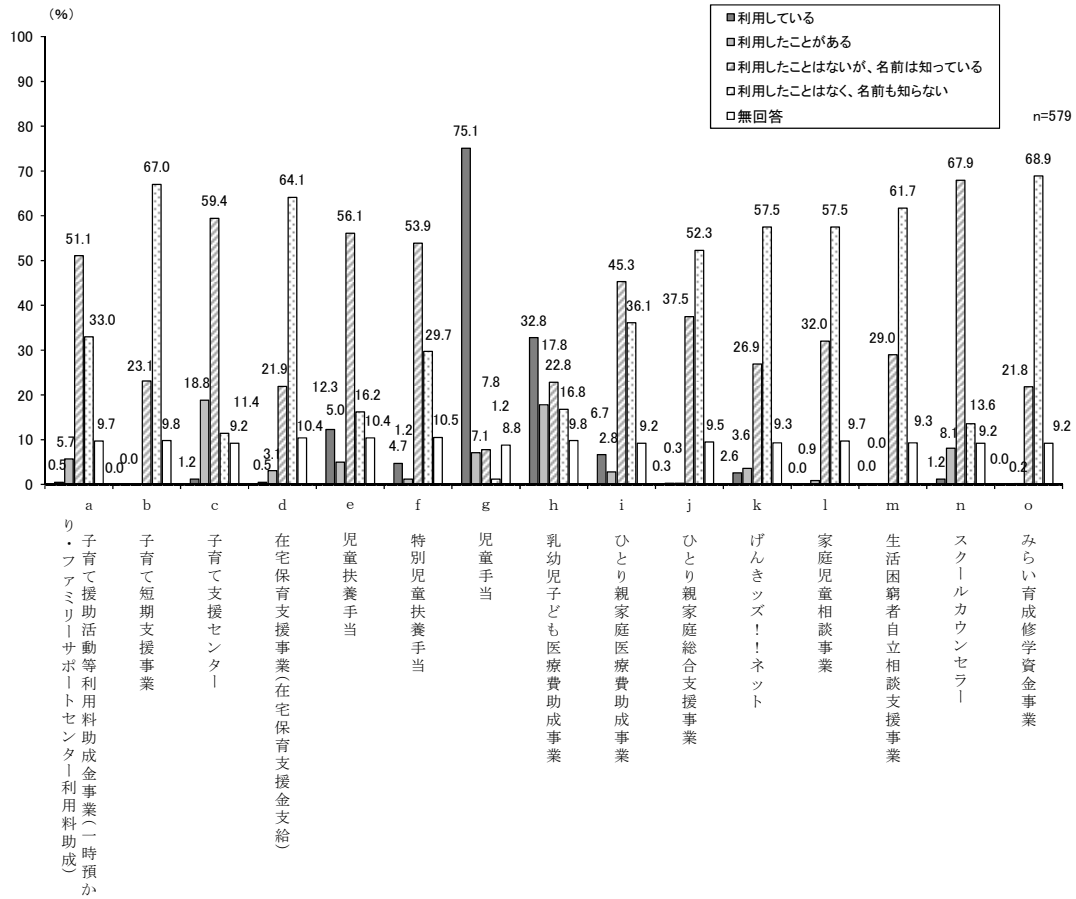
世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では「生活や就学のための経済的な補助」がふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べて多く、ひとり親世帯（祖父母等がない）では「子ども食堂など、子どもだけでも無料もしくは低料金で食事ができる場所の提供」が多くなっています。

(4) 南相馬市が行っている取り組みの認知度

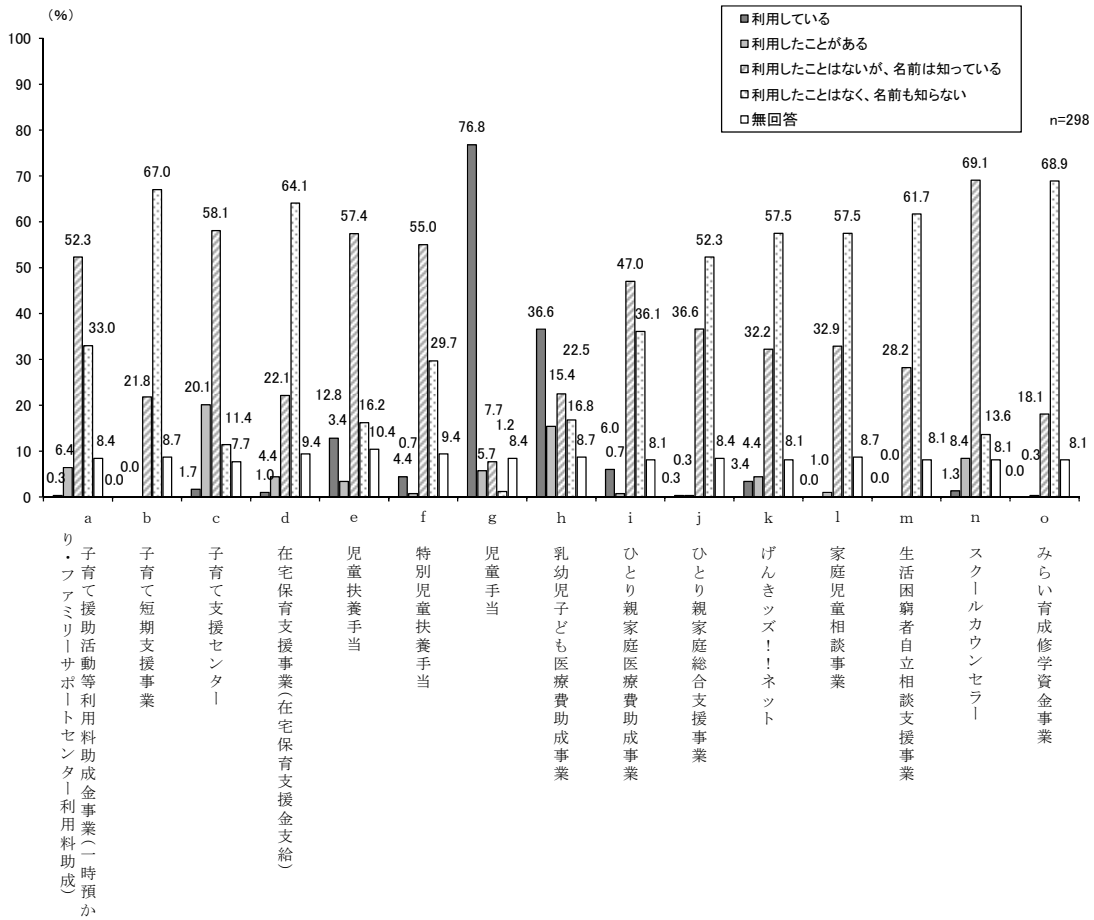
問 31 現在、南相馬市が行っている a~o のそれぞれの取り組みについてご存知ですか。

(a~o それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

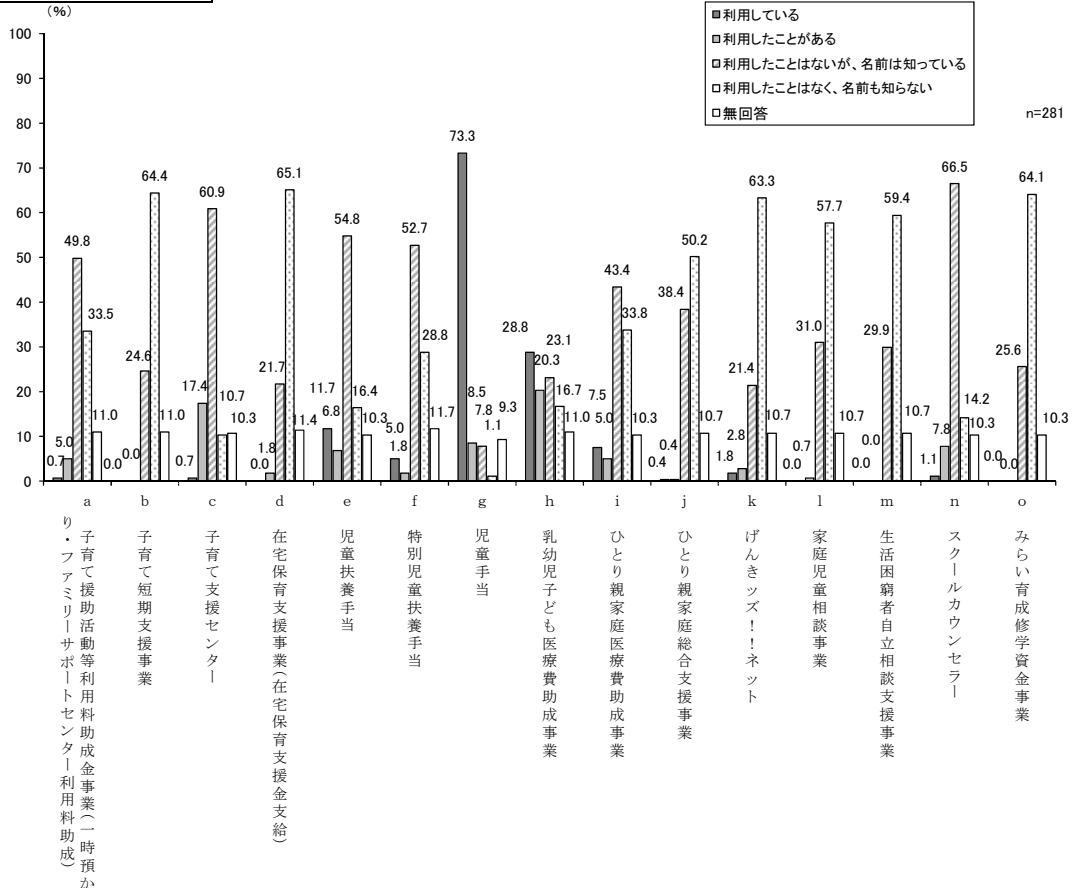
全体 (小5 保護者・中2 保護者)



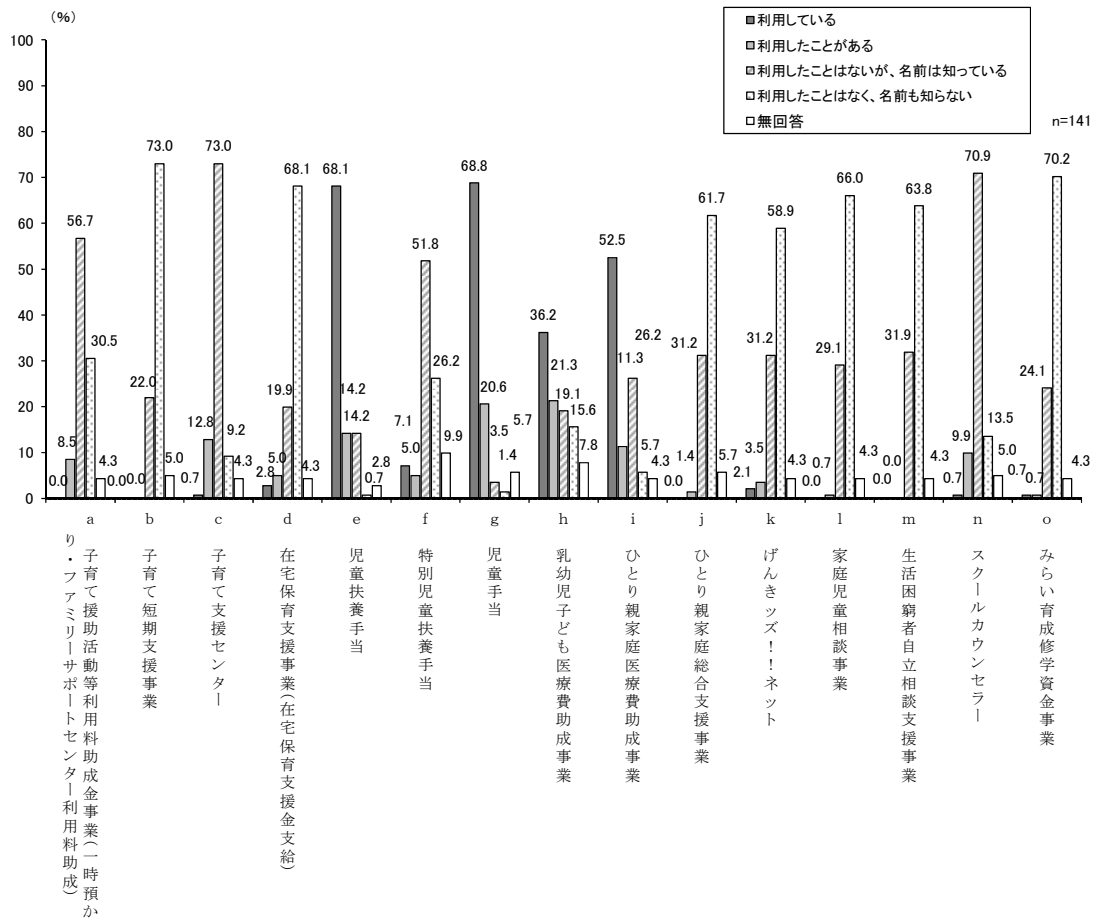
小学5年生保護者



中学2年生保護者



ひとり親世帯等保護者

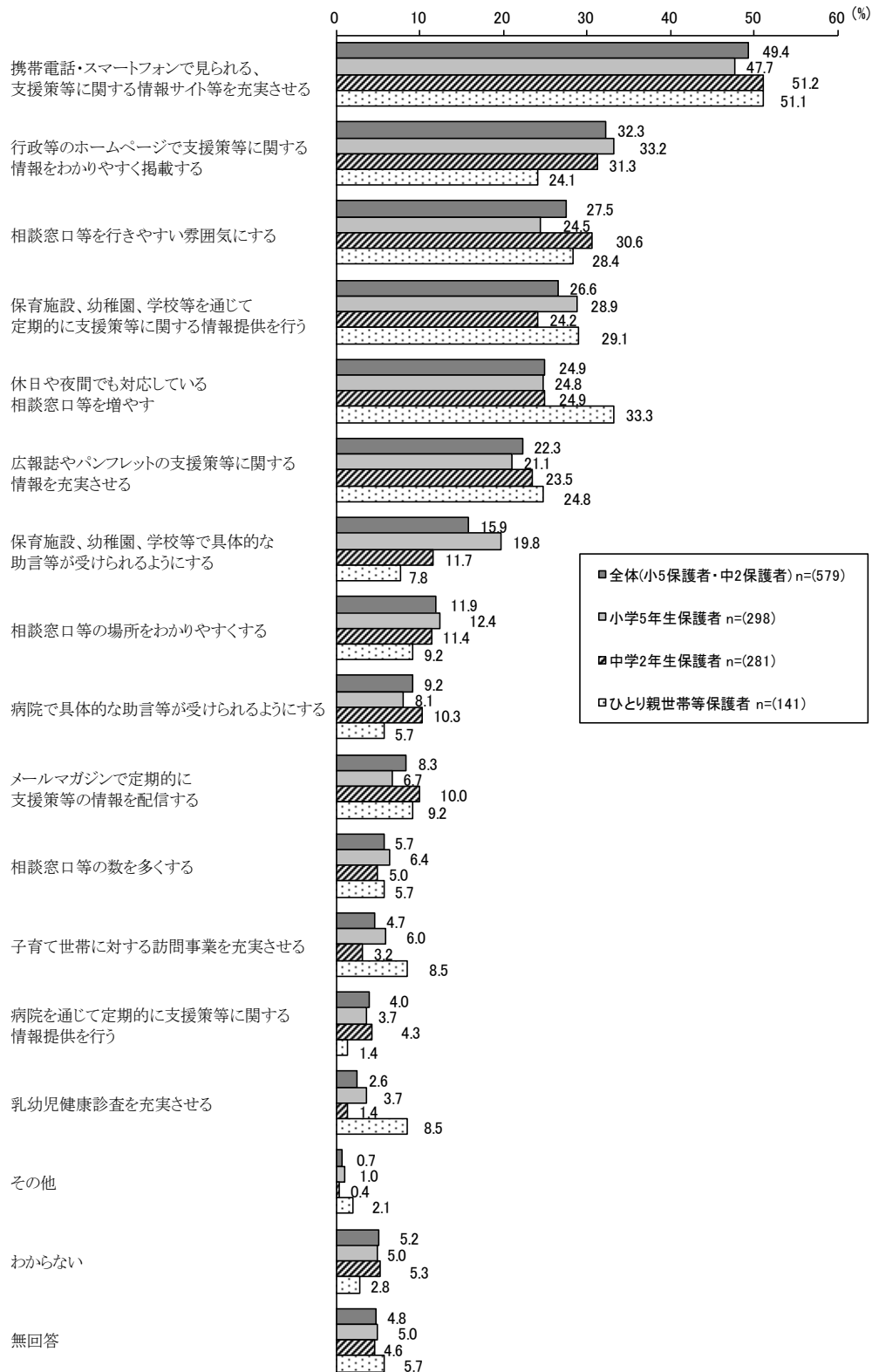


南相馬市が行っている取り組みの認知度について、全体では「利用している」が『g 児童手当』の項目で約7割と最も多く、また『h 乳幼児子ども医療費助成事業』（32.8%）となっており、小学5年生保護者・中学2年生保護者ともに概ね同様の傾向となっています。

ひとり親世帯等保護者では『g 児童手当』『h 乳幼児子ども医療費助成事業』に加え、『e 児童扶養手当』（68.1%）、『i ひとり親家庭医療費助成事業』（52.5%）で多くなっています。

(5) 必要な支援を受けられるようにするために重要だと思うこと

問 32 子どものことや仕事のことなど、悩み事や困っていることがあるときに必要な支援を受けられるようにするために、重要だと思うことはどのようなことですか。重要と思うものの上位3つをお答えください。（あてはまるもの3つまで○）



必要な支援を受けられるようにするために重要だと思うことについて、全体では「携帯電話・スマートフォンで見られる、支援策等に関する情報サイト等を充実させる」が49.4%と最も多く、次いで「行政等のホームページで支援策等に関する情報をわかりやすく掲載する」（32.3%）、「相談窓口等を行きやすい雰囲気にする」（27.5%）となっています。

ひとり親世帯等保護者では「休日や夜間でも対応している相談窓口等を増やす」が33.3%となっており、小学5年生保護者（24.8%）、中学2年生保護者（24.9%）に比べ多くなっています。

(6) 子どもや子育て、仕事や生活に関してのご意見やご提案

問 33 子どもや子育て、仕事や生活に関して、ご意見やご提案があれば自由にお書きください。※特にない場合は記入不要です。

内容	全体	小学5年生 保護者	中学2年生 保護者	ひとり親世帯 等保護者
制度・手当・補助金に関すること	17	5	5	7
子育て環境、生活環境に関すること	14	6	2	6
子育て(支援)に関すること	13	7	3	3
窓口・行政に関すること	10	3	1	6
医療に関すること	9	2	3	4
新型コロナウイルスに関すること	9	2	3	4
学校生活・先生に関すること	5	3	1	1
金銭面に関すること	2	1	0	1
就労に関すること	1	0	0	1
その他	1	0	0	1
合 計	81	29	18	34

子どもや子育て、仕事や生活に関してのご意見やご提案について、「制度・手当・補助金に関することについて」が17件と最も多く、次いで「子育て環境、生活環境について」（14件）、「子育て（支援）に関することについて」（13件）となっています。

以下では、上位5項目について、主な意見を掲載します。※表記は原文のとおりとしています

【主な意見】

＜制度・手当・補助金に関すること＞

- ・児童扶養手当は第1子、第2子、第3子と子どもの人数が多い世帯には不公平な金額設定になっていると常々感じています。国の制度なので市ではどうしようもないとは思いますが、そこを補助してくれるような支援があれば良いと思います。（ひとり親世帯等保護者）
- ・シングルマザーで子どもを3人（高校・中学・3才）育てています。沢山の支援策等を発信していただき大変感謝しています。児童扶養手当受けとっていますが収入が上がるにつれ金額が下がってしまうのはもうちょっと考えては頂けないでしょうか？上の子が専門学校、真ん中の子が高校に入ったら私だけの収入だけではとてもやっていけません。その為に働いているのですが貯金は0です。（ひとり親世帯等保護者）
- ・市で行っている「一人親家庭応援支援給付金」は、児童扶養手当をもらっている人のみであるが、遺族年金をもらっている為、児童扶養手当をもらえないが、パートなので、就学援助を受けている人への救済がないのは、不平等だと思う。国で行っている「一人親世帯臨時特別給付金」では、対象になるのに、市からのお知らせ等が全くない。他の市町村では、もう動いているのに、なぜ南相馬では動かないのでしょうか？児童扶養手当をもらっている人だけがひとり親家庭ではありません。（小学5年生保護者）
- ・給食費の減額になると家計が助かります。給食費の無償化へ（中学2年生保護者）

<子育て環境、生活環境に関すること>

- ・保育施設がいっぱいで娘が働くことができなく大変困る。私もコロナで収入が減ったので、孫を保育園で預かってもらって娘に働いてほしい。（ひとり親世帯等保護者）
- ・コロナ禍などで子ども達の生活リズムもずれているのでその後のケアなど充実させてほしいです。授業参観も運動会もなくプールの授業もないと聞きました。楽しみが少ない分工夫してほしいと思います。（小学5年生保護者）
- ・学校での学習時間が少ない為、塾などに通うのは家庭の負担になっている。（中学2年生保護者）

<子育て（支援）に関すること>

- ・不登校になっている子ども達の支援をお願いしたい。（場所）子どもの悩みはもちろんのこと、親の悩みをもっともっと聞いてあげられる場を作ってあげてほしいです。（ひとり親世帯等保護者）
- ・ひとり親な上に私は男です。様々な支援等があるのは知っていますが、収入面を考えるとほぼ対象外なので利用しようとも思いません。しかし今後の進学に関しては経済面で現実的ではありません。高校や大学は子の希望を叶えてあげたい。奨学金制度を利用することになると思いますが、子どもに長期的な負債を背負わせたくありません。もちろん、そうならない努力はしますが、もっと良い支援はないのでしょうか？（小学5年生保護者）
- ・ひとり親家庭なので、経済的支援や体力的支援などもっと充実させてほしい。南相馬の取り組みについて、ほとんど知らない事だらけなので特別児童扶養手当、ひとり親家庭総合支援事業、生活困窮者自立相談支援事業などの詳細を知りたいです。（小学5年生保護者）

<窓口・行政に関すること>

- ・市のHPはとても見づらいです。目的のページを見つけにくい。児童扶養手当、毎年対象にならないことがわかっているのに届出を出しに出向くのが面倒でした。変更箇所がなければインターネット上で手続きが出来るようになると良いと思います。住民票等の申請用紙もDL出来ると助かります。（ひとり親世帯等保護者）
- ・ひとり親の子育てはとにかく大変。ましてや仕事を持つとなかなか、休みがとれなかったり、子どもを優先すると仕事がみっちり出来なくなり、パートや準社員になってしまう。私は親がいたから、生活出来ているが、いない人（たよれない人）はとにかく、子育て、仕事と大変になるので、行政にサポートしてもらいたい。特に、申請や相談は休みにならないと利用出来ないで、夕方ちょっとおそめにするとか、日、祝特別利用できる日をつくってもらえるとかすると助かる。（ひとり親世帯等保護者）
- ・子どもが遊べる公園の数が少ない。今住んでいる所に、周りには公園が一つもない。家の中での子育て、勉強も大事ですが、外で体をおもいっきり使って遊ぶ事もすごく大事ではないでしょうか？原町にも大きく、広い大人も遊べる楽しい公園作りはしていただけないでしょうか？お願いいたします。（小学5年生保護者）

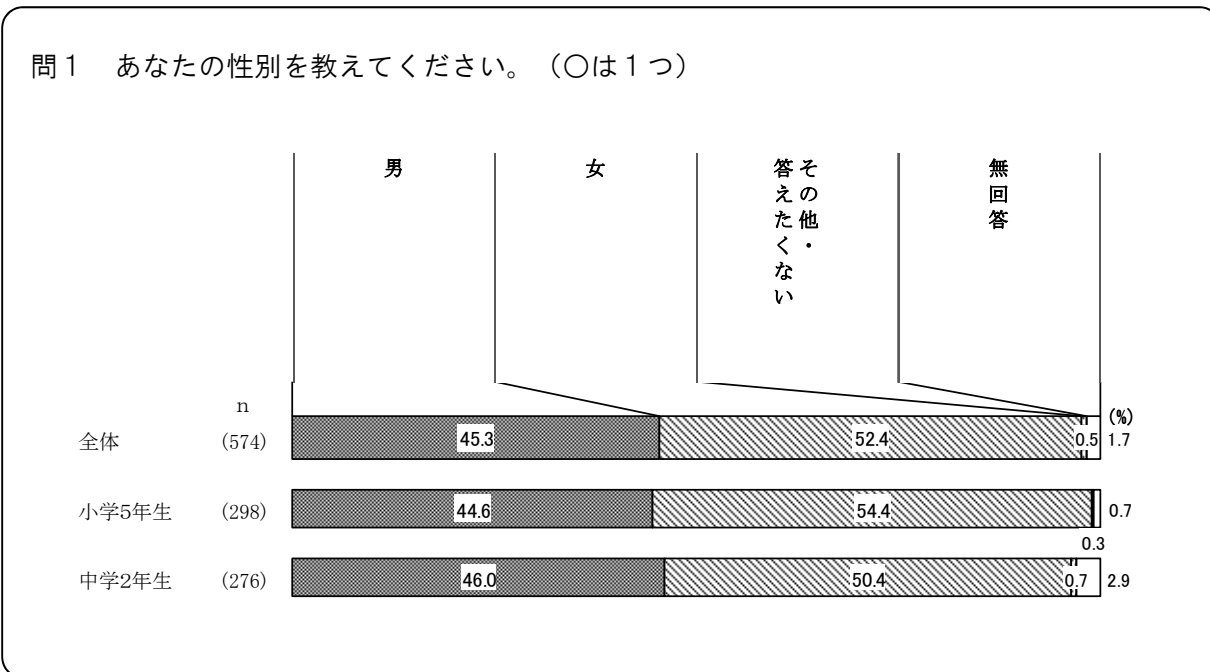
＜医療に関すること＞

- ・小児科の充実（夜間外来や入院など）。保育施設の充実（働きたくても、子どもが保育所に入れない）。（ひとり親世帯等保護者）
- ・コロナの事もありますが、幼稚園から中学校までの知的障がい者の支援やデイ・サービスはあるが高校生以上のデイサービス学習をするところがなく、南相馬市は障がい者に対しての支援は都道府県の中でも一番遅れている。中学生から社会人のデイサービス、支援を考えてほしい。また、精神科はあるが検査する臨床士がいないので臨床士を増やしてほしい。（ひとり親世帯等保護者）
- ・小児科をもっと改良して欲しい。市立病院、午前だけでなく午後もやってほしい（予防接種や予約見だけでなく）（中学2年生保護者）

第3章 小学5年生・中学2年生調査結果

1. 性別について

(1) 性別

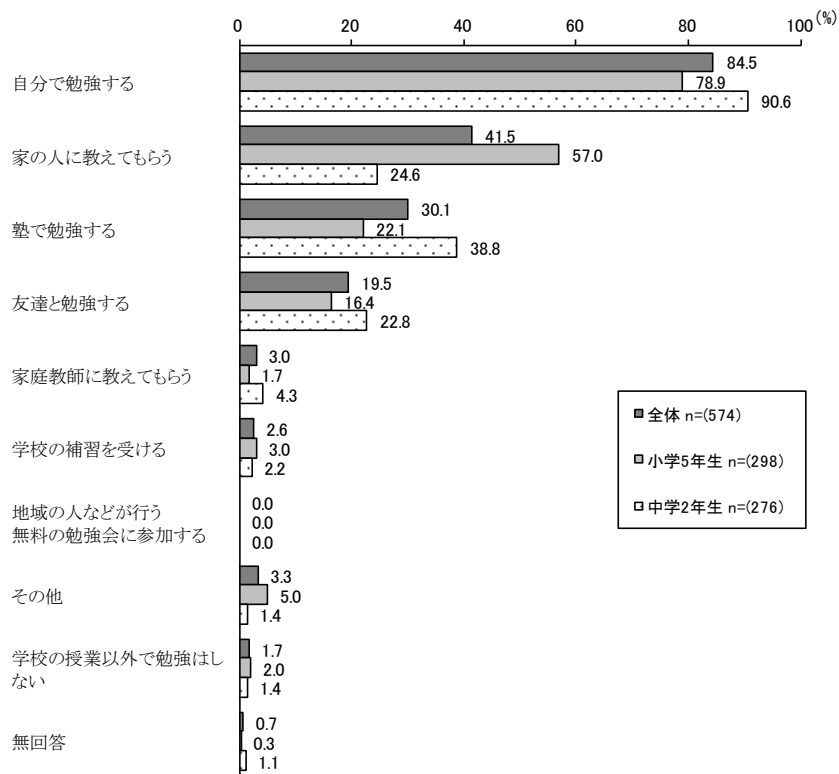


性別について、全体では「男」が45.3%、「女」が52.4%となっており、小学5年生、中学2年生ともに、概ね同様の傾向となっています。

2. 勉強や成績のことについて

(1) 学校の授業以外でどのように勉強をしているか

問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。
 ※勉強には学校の宿題もふくみます。（あてはまるものすべてに○）



学校の授業以外でどのように勉強をしているかについて、全体では「自分で勉強する」が84.5%と最も多く、次いで「家の人に教えてもらう」（41.5%）、「塾で勉強する」（30.1%）となっています。

小学5年生では「自分で勉強する」が78.9%となっている一方、中学2年生は90.6%と約12ポイント多く、小学5年生では「塾で勉強する」が22.1%である一方、中学2年生は38.8%と約17ポイント多くなっています。

また、中学2年生では「家の人に教えてもらう」が24.6%である一方、小学5年生では57.0%と約32ポイント多くなっています。

【収入階層別・世帯類型／学校の授業以外でどのように勉強をしているか】

		(上段:件 下段:%)										
		調査数	自分で勉強する	家の人に教えてもらう	塾で勉強する	友達と勉強する	家庭教師に教えてもらう	学校の補習を受ける	地域の人などが行う無料の勉強会に参加する	その他	学校の授業以外で勉強はしない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	209 84.6	95 38.5	97 39.3	48 19.4	9 3.6	8 3.2	-	5 2.0	2 0.8	2 0.8
	中央値未満	193 100.0	160 82.9	85 44.0	47 24.4	39 20.2	5 2.6	5 2.6	-	12 6.2	1 0.5	-
	中央値の1/2 未満	57 100.0	50 87.7	24 42.1	12 21.1	14 24.6	2 3.5	-	-	-	3 5.3	1 1.8
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	68 88.3	33 42.9	22 28.6	19 24.7	1 1.3	-	-	3 3.9	-	-
	祖父母等がない	51 100.0	46 90.2	22 43.1	10 19.6	11 21.6	-	-	-	1 2.0	-	-
	祖父母等がある	26 100.0	22 84.6	11 42.3	12 46.2	8 30.8	1 3.8	-	-	2 7.7	-	-
	ふたり親世帯	456 100.0	383 84.0	191 41.9	144 31.6	87 19.1	15 3.3	13 2.9	-	16 3.5	7 1.5	2 0.4
	共働き	353 100.0	297 84.1	150 42.5	109 30.9	68 19.3	14 4.0	10 2.8	-	12 3.4	3 0.8	2 0.6
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	74 86.0	35 40.7	26 30.2	13 15.1	1 1.2	3 3.5	-	4 4.7	2 2.3	-

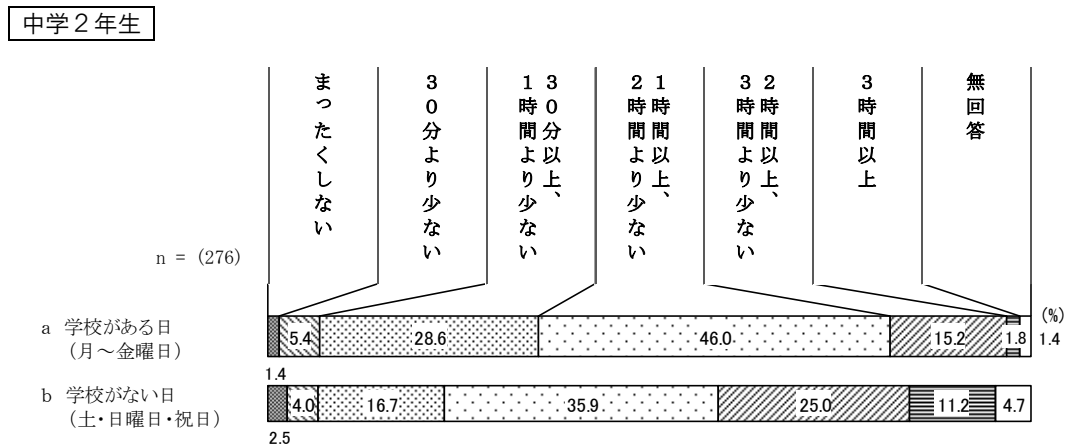
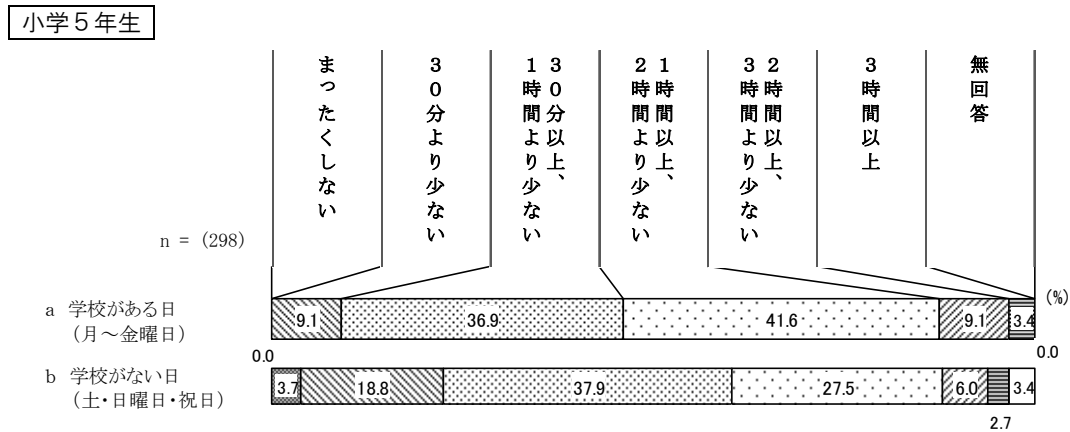
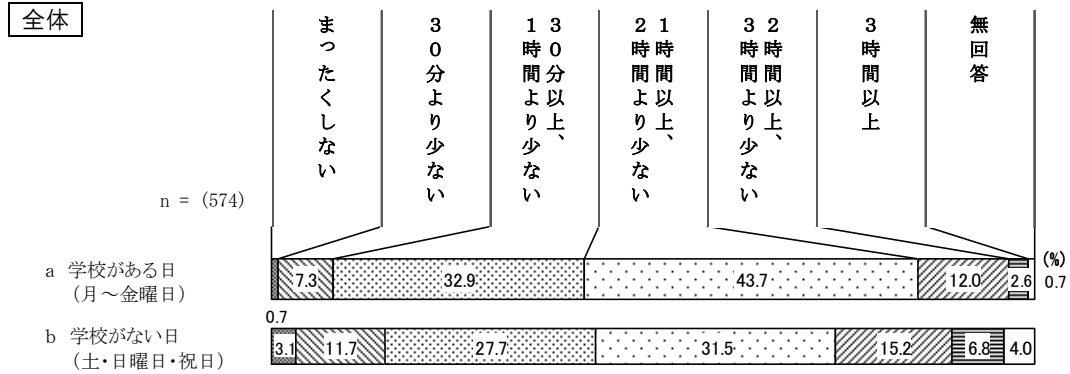
収入階層別にみると、収入階層が低いほど「塾で勉強する」が少なくなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない）では「塾で勉強する」が他の世帯類型別に比べ少なくなっています。

(2) 学校の授業以外の1日あたりの時間勉強

問3 あなたは、ふだん学校の授業以外で、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

※ 学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。



学校の授業以外の1日あたりの時間勉強について、『a 学校がある日（月～金曜日）』の全体では「1時間以上、2時間より少ない」が43.7%と最も多く、次いで「30分以上、1時間より少ない」が32.9%となっています。『b 学校がない日（土・日曜日・祝日）』の全体では「1時間以上、2時間より少ない」が31.5%と最も多く、次いで「30分以上、1時間より少ない」が27.7%となっています。

中学2年生では『a 学校がある日（月～金曜日）』『b 学校がない日（土・日曜日・祝日）』のいずれも「1時間以上、2時間より少ない」「2時間以上、3時間より少ない」が小学5年生に比べ多くなっています。

【収入階層別・世帯類型別／学校の授業以外の1日あたりの時間勉強】

a 学校がある日（月～金曜日）

		調査数	まったくしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	-	15 6.1	75 30.4	118 47.8	31 12.6	5 2.0	3 1.2
	中央値未満	193 100.0	1 0.5	17 8.8	65 33.7	80 41.5	22 11.4	8 4.1	-
	中央値の1/2 未満	57 100.0	2 3.5	5 8.8	23 40.4	22 38.6	4 7.0	-	1 1.8
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	1 1.3	8 10.4	28 36.4	31 40.3	9 11.7	-	-
	祖父母等がない	51 100.0	-	6 11.8	20 39.2	20 39.2	5 9.8	-	-
	祖父母等がある	26 100.0	1 3.8	2 7.7	8 30.8	11 42.3	4 15.4	-	-
	ふたり親世帯	456 100.0	2 0.4	33 7.2	149 32.7	201 44.1	54 11.8	14 3.1	3 0.7
	共働き	353 100.0	-	23 6.5	121 34.3	153 43.3	42 11.9	11 3.1	3 0.8
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	1 1.2	5 5.8	26 30.2	42 48.8	10 11.6	2 2.3	-

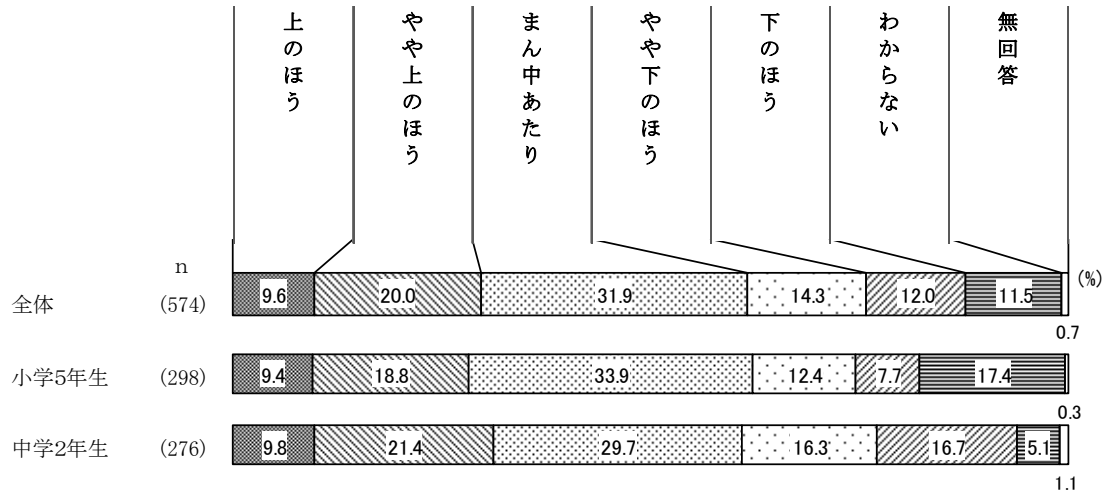
b 学校がない日（土・日曜日・祝日）

		調査数	まったくしない	30分より少ない	30分以上、1時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	3時間以上	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	7 2.8	25 10.1	65 26.3	83 33.6	39 15.8	18 7.3	10 4.0
	中央値未満	193 100.0	5 2.6	26 13.5	57 29.5	56 29.0	29 15.0	14 7.3	6 3.1
	中央値の1/2 未満	57 100.0	5 8.8	5 8.8	17 29.8	15 26.3	7 12.3	4 7.0	4 7.0
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	5 6.5	9 11.7	19 24.7	21 27.3	15 19.5	6 7.8	2 2.6
	祖父母等がない	51 100.0	5 9.8	5 9.8	13 25.5	12 23.5	14 27.5	2 3.9	-
	祖父母等がある	26 100.0	-	4 15.4	6 23.1	9 34.6	1 3.8	4 15.4	2 7.7
	ふたり親世帯	456 100.0	13 2.9	51 11.2	133 29.2	145 31.8	66 14.5	30 6.6	18 3.9
	共働き	353 100.0	9 2.5	36 10.2	111 31.4	109 30.9	51 14.4	24 6.8	13 3.7
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	3 3.5	12 14.0	21 24.4	32 37.2	11 12.8	5 5.8	2 2.3

収入階層別にみると、収入階層が低いほど『a 学校がある日（月～金曜日）』『b 学校がない日（土・日曜日・祝日）』ともに「30分以上、1時間より少ない」が多くなっている一方、〈1時間以上〉では少なく、勉強時間が短い傾向があります。

(3) クラスでの成績

問4 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(○は1つ)



クラスの中での成績について、全体では「まん中あたり」が31.9%と最も多く、次いで「やや上の方」(20.0%)、「やや下の方」(14.3%)となっています。

小学5年生では「わからない」が17.4%である一方、中学2年生は5.1%と約12ポイント少なくなっています。

【収入階層別・世帯類型別／クラスの中での成績】

		(上段:件 下段:%)							
		調査数	上のほう	やや上のほう	まん中あたり	やや下のほう	下のほう	わからない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	34 13.8	52 21.1	89 36.0	29 11.7	17 6.9	23 9.3	3 1.2
	中央値未満	193 100.0	16 8.3	35 18.1	57 29.5	29 15.0	30 15.5	26 13.5	-
	中央値の1/2 未満	57 100.0	2 3.5	8 14.0	11 19.3	11 19.3	13 22.8	11 19.3	1 1.8
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	1 1.3	18 23.4	17 22.1	11 14.3	16 20.8	13 16.9	1 1.3
	祖父母等がない	51 100.0	-	13 25.5	9 17.6	6 11.8	12 23.5	10 19.6	1 2.0
	祖父母等がある	26 100.0	1 3.8	5 19.2	8 30.8	5 19.2	4 15.4	3 11.5	-
	ふたり親世帯	456 100.0	53 11.6	87 19.1	154 33.8	65 14.3	45 9.9	50 11.0	2 0.4
	共働き	353 100.0	40 11.3	71 20.1	119 33.7	53 15.0	32 9.1	36 10.2	2 0.6
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	11 12.8	14 16.3	31 36.0	9 10.5	9 10.5	12 14.0	-

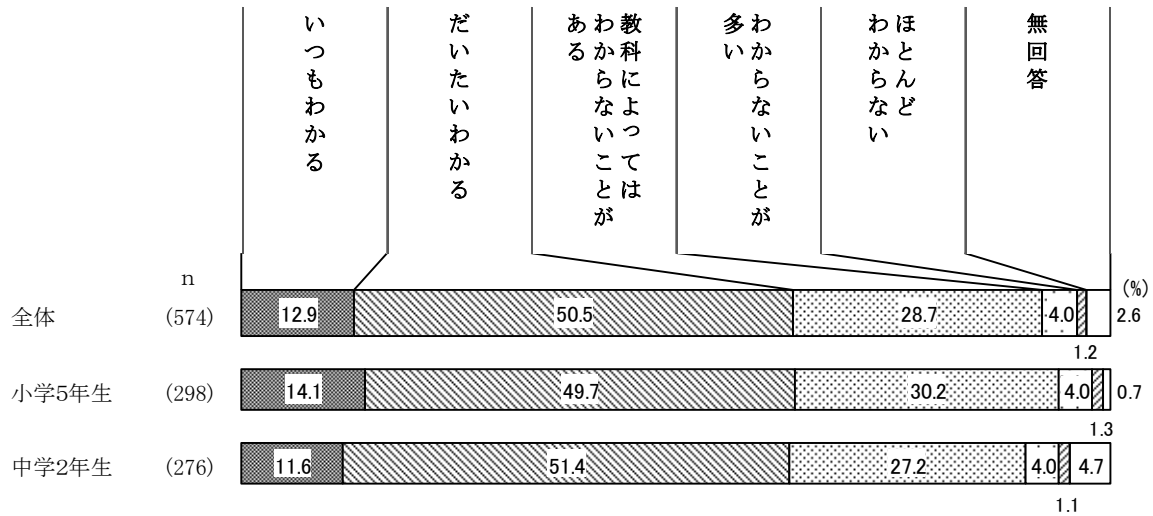
収入階層別にみると、収入階層が低いほど「上のほう」「やや上のほう」が少なくなっている一方、「下のほう」では多くなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では「上のほう」でふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ少なくなっています。

一方、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では「下のほう」で、ふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ多くなっています。

(4) 学校の授業がわからないことがあるか

問5 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(○は1つ)



学校の授業がわからないことがあるかについて、全体では「だいたいわかる」が50.5%と最も多く、次いで「教科によってはわからないことがある」(28.7%)、「いつもわかる」(12.9%)となっており、小学5年生、中学2年生ともに概ね同様の結果になっています。

【収入階層別・世帯類型別/学校の授業がわからないことがあるか】

		(上段:件 下段:%)						
		調査数	いつもわかる	だいたいわかる	教科によってはわからないことがある	わからないことが多い	ほとんどわからない	無回答
収入階層別	中央値以上	247	44	124	62	8	2	7
		100.0	17.8	50.2	25.1	3.2	0.8	2.8
	中央値未満	193	14	99	61	11	3	5
	100.0	7.3	51.3	31.6	5.7	1.6	2.6	
	中央値の1/2 未満	57	5	25	19	3	2	3
	100.0	8.8	43.9	33.3	5.3	3.5	5.3	
世帯類型別	ひとり親世帯	77	4	38	27	2	4	2
		100.0	5.2	49.4	35.1	2.6	5.2	2.6
	祖父母等がない	51	2	28	15	1	3	2
		100.0	3.9	54.9	29.4	2.0	5.9	3.9
	祖父母等がある	26	2	10	12	1	1	-
		100.0	7.7	38.5	46.2	3.8	3.8	-
ふたり親世帯	456	65	234	122	20	3	12	
	100.0	14.3	51.3	26.8	4.4	0.7	2.6	
共働き	353	47	184	97	13	3	9	
	100.0	13.3	52.1	27.5	3.7	0.8	2.5	
父親または母親のどちらかのみ就労	86	15	42	21	6	-	2	
	100.0	17.4	48.8	24.4	7.0	-	2.3	

収入階層別にみると、中央値未満・中央値の1/2 未満では「いつもわかる」が中央値以上に比べ少なくなっています。

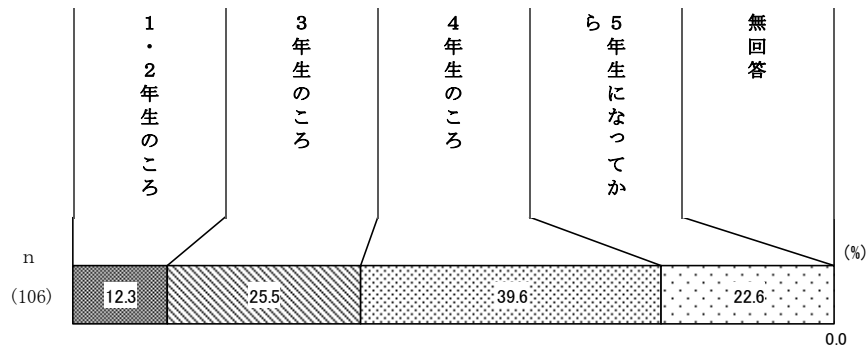
世帯類型別にみると、ひとり親世帯(祖父母等がない・いる)では「いつもわかる」がふたり親世帯(共働き・父親または母親のどちらかのみ就労)に比べ少なくなっています。また、ひとり親世帯(祖父母等がある)では「だいたいわかる」が他の世帯類型別に比べ少なく、一方で「教科によってはわからないことがある」では多くなっています。

(5) いっごろから授業がわからないことがあるようになったか

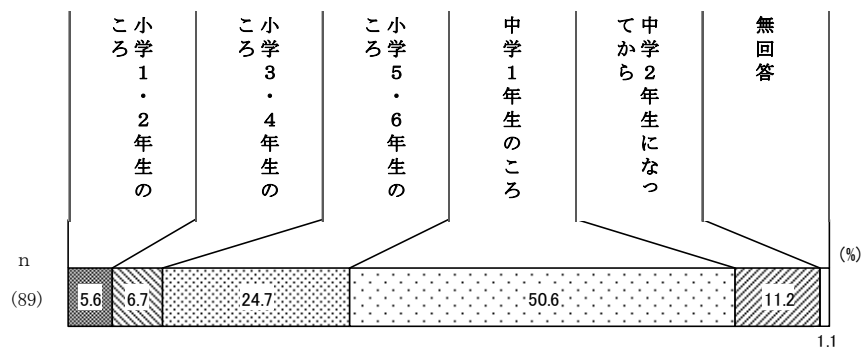
【問5で「3 教科によってはわからないことがある」「4 わからないことが多い」「5 ほとんどわからない」を選択した方のみ】

問6 いっごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。(○は1つ)

小学5年生



中学2年生

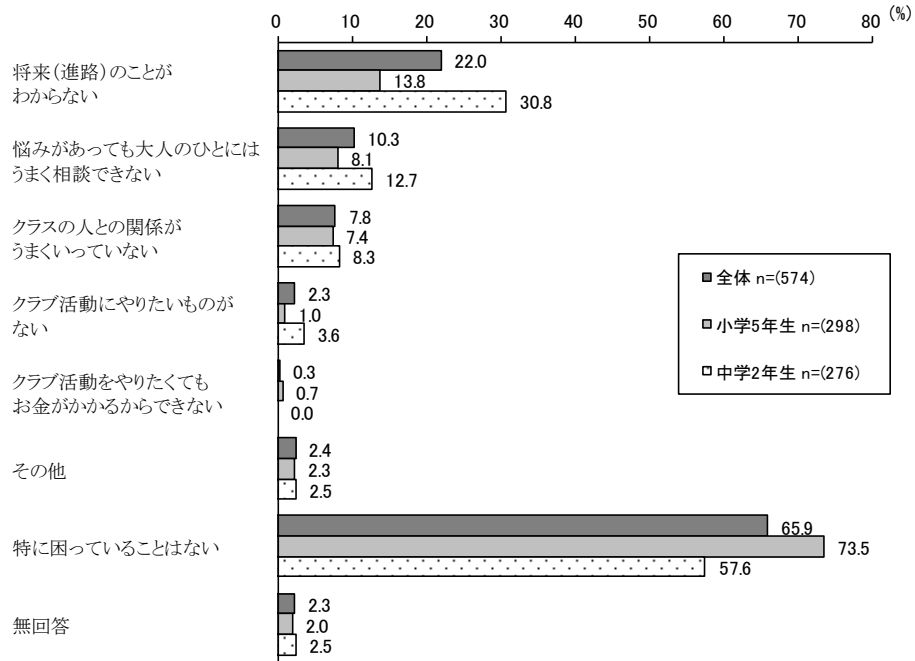


いっごろから授業がわからないことがあるようになったかについて、小学5年生では「4年生のころ」(39.6%)と最も多く、次いで「3年生のころ」(25.5%)、「5年生になってから」(22.6%)となっています。

中学2年生では「中学1年生のころ」が50.6%と最も多く、次いで「小学5・6年生のころ」(24.7%)、「中学2年生になってから」(11.2%)となっています。

(6) 学校のこと困っていることはあるか

問7 あなたは、学校のこと困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)



学校のこと困っていることはあるかについて、全体では「特に困っていることはない」が65.9%と最も多く、次いで「将来(進路)のことがわからない」(22.0%)、「悩みがあっても大人のひとにはうまく相談できない」(10.3%)となっています。

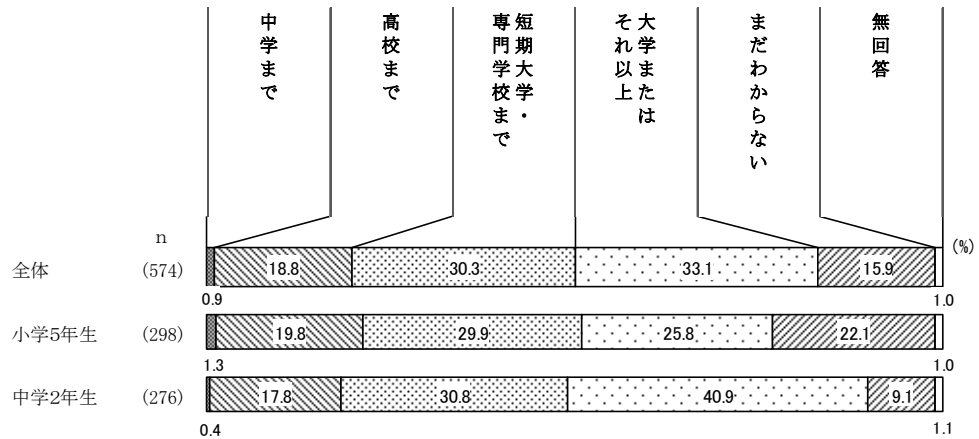
小学5年生では「将来(進路)のことがわからない」が13.8%となっている一方、中学2年生が30.8%と約17ポイント多くなっています。

3. 進学への考えについて

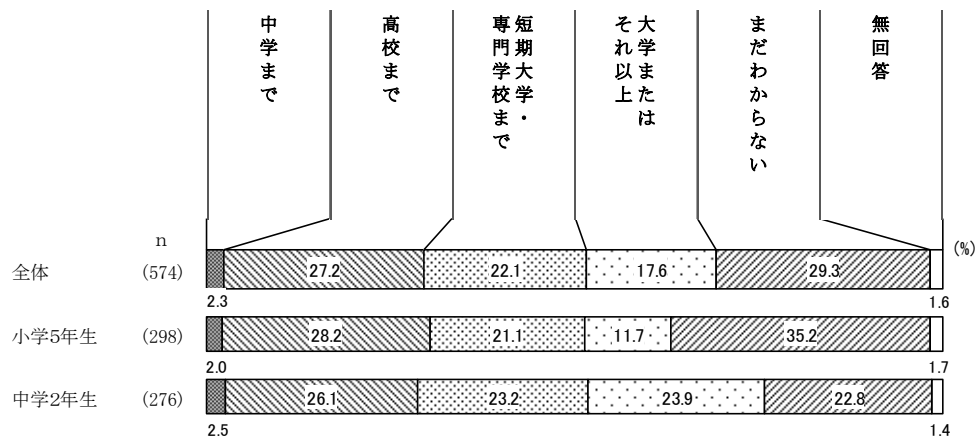
(1) 将来どの段階まで進学したいか

問8 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。理想とするものと現実的だと思うもの、それぞれについてお答えください。（それぞれ○は1つ）

【理想】



【現実】



将来どの段階まで進学したいかについて、【理想】の全体では「大学またはそれ以上」が33.1%と最も多く、【現実】の全体では「まだわからない」が29.3%と最も多くなっています。

【理想】では小学5年生が「大学またはそれ以上」が25.8%となっている一方、中学2年生は40.9%と約15ポイント多くなっています。また、【現実】では小学5年生が「まだわからない」で35.2%である一方、中学2年生が22.8%と約12ポイント少なくなっています。

小学5年生、中学2年生ともに【理想】に比べ【現実】では「高校まで」が多くなっており、「短期大学・専門学校まで」「大学またはそれ以上」が少なくなっています。また「まだわからない」でも10ポイント以上多くなっています。

【収入階層別・世帯類型別／将来どの段階まで進学したいか】

【理想】

		(上段:件 下段:%)						
		調査数	中学まで	高校まで	短期大学・専門学校まで	大学またはそれ以上	まだわからない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	1 0.4	36 14.6	77 31.2	99 40.1	33 13.4	1 0.4
	中央値未満	193 100.0	1 0.5	40 20.7	60 31.1	51 26.4	38 19.7	3 1.6
	中央値の1/2 未満	57 100.0	2 3.5	16 28.1	17 29.8	14 24.6	8 14.0	-
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	1 1.3	17 22.1	23 29.9	24 31.2	12 15.6	-
	祖父母等がない	51 100.0	1 2.0	12 23.5	14 27.5	15 29.4	9 17.6	-
	祖父母等がある	26 100.0	-	5 19.2	9 34.6	9 34.6	3 11.5	-
	ふたり親世帯	456 100.0	3 0.7	80 17.5	140 30.7	155 34.0	73 16.0	5 1.1
	共働き	353 100.0	1 0.3	58 16.4	111 31.4	118 33.4	61 17.3	4 1.1
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	1 1.2	19 22.1	24 27.9	31 36.0	11 12.8	-

【現実】

		(上段:件 下段:%)						
		調査数	中学まで	高校まで	短期大学・専門学校まで	大学またはそれ以上	まだわからない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	4 1.6	52 21.1	58 23.5	65 26.3	66 26.7	2 0.8
	中央値未満	193 100.0	5 2.6	59 30.6	43 22.3	19 9.8	62 32.1	5 2.6
	中央値の1/2 未満	57 100.0	2 3.5	27 47.4	8 14.0	6 10.5	14 24.6	-
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	1 1.3	28 36.4	13 16.9	10 13.0	25 32.5	-
	祖父母等がない	51 100.0	1 2.0	21 41.2	7 13.7	8 15.7	14 27.5	-
	祖父母等がある	26 100.0	-	7 26.9	6 23.1	2 7.7	11 42.3	-
	ふたり親世帯	456 100.0	11 2.4	113 24.8	104 22.8	86 18.9	135 29.6	7 1.5
	共働き	353 100.0	6 1.7	84 23.8	79 22.4	67 19.0	110 31.2	7 2.0
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	3 3.5	24 27.9	19 22.1	18 20.9	22 25.6	-

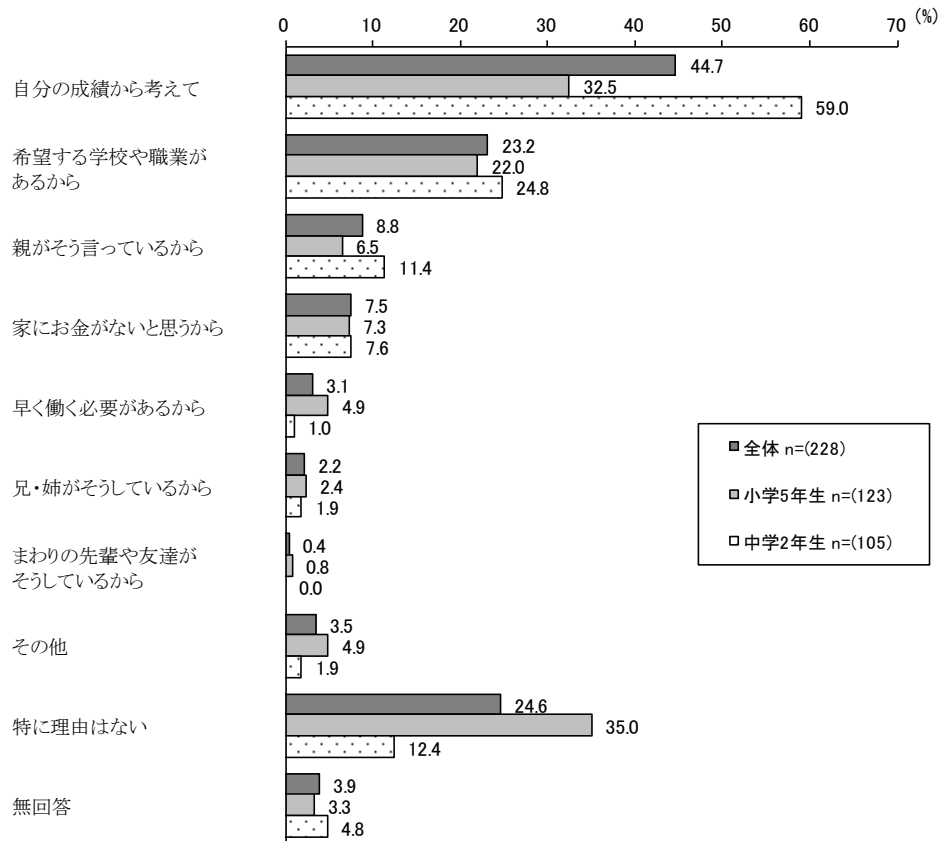
収入階層別にみると、【理想】では収入階層が低いほど「高校まで」が多くなっている一方、「大学またはそれ以上」では少なくなっています。また、【現実】でも概ね同様の傾向となっていますが、すべての収入階層において「高校まで」が【理想】に比べ多くなっている一方、「短期大学・専門学校まで」「大学またはそれ以上」では少なくなっています。

世帯類型別にみると、【現実】では、ひとり親世帯（祖父母等がない）で「高校まで」が他の世帯類型に比べ多くなっている一方、「短期大学・専門学校まで」では少なくなっています。また、すべての世帯類型において「高校まで」が【理想】に比べ多くなっている一方、「短期大学・専門学校まで」「大学またはそれ以上」では少なくなっています。

(2) 将来の進学について、理想と現実が異なる理由

【問8で「理想」と「現実」が異なる方（異なる番号を回答した方）のみ】

問9 その理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）



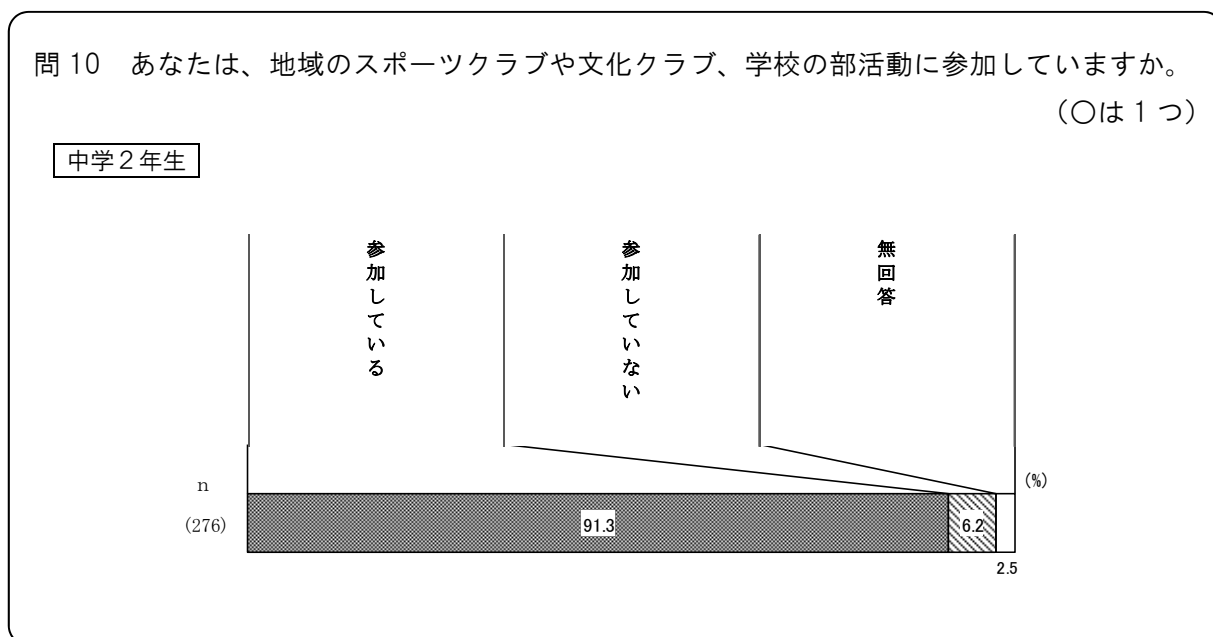
将来の進学について、理想と現実が異なる理由について、全体では「自分の成績から考えて」が44.7%と最も多く、次いで「希望する学校や職業があるから」（23.2%）、「親がそう言っているから」（8.8%）となっています。

小学5年生では「自分の成績から考えて」が32.5%となっている一方、中学2年生は59.0%と約27ポイント多くなっています。

4. クラブ活動や部活動への参加状況について

(1) 地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加しているか

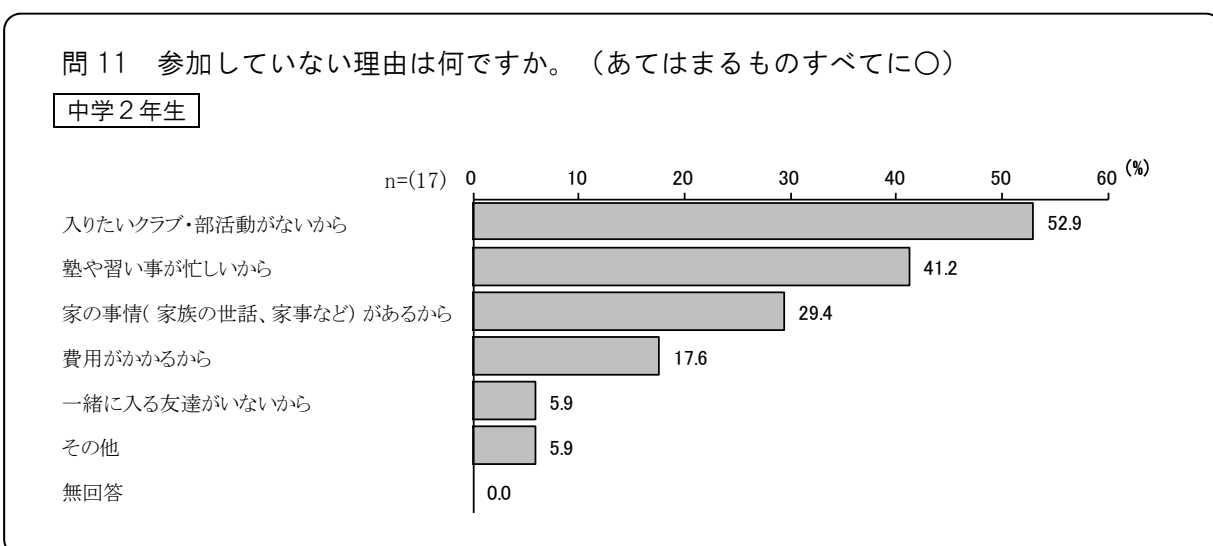
※中学2年生調査のみ



地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加しているかについて、「参加している」が91.3%、「参加していない」が6.2%となっています。

(2) 地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していない理由

※中学2年生調査のみ



地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していない理由について、全体では「入りたいクラブ・部活動がないから」が52.9%と最も多く、次いで「塾や習い事が忙しいから」(41.2%)、「家の事情(家族の世話、家事など)があるから」(29.4%)となっています。

5. 普段の生活状況について

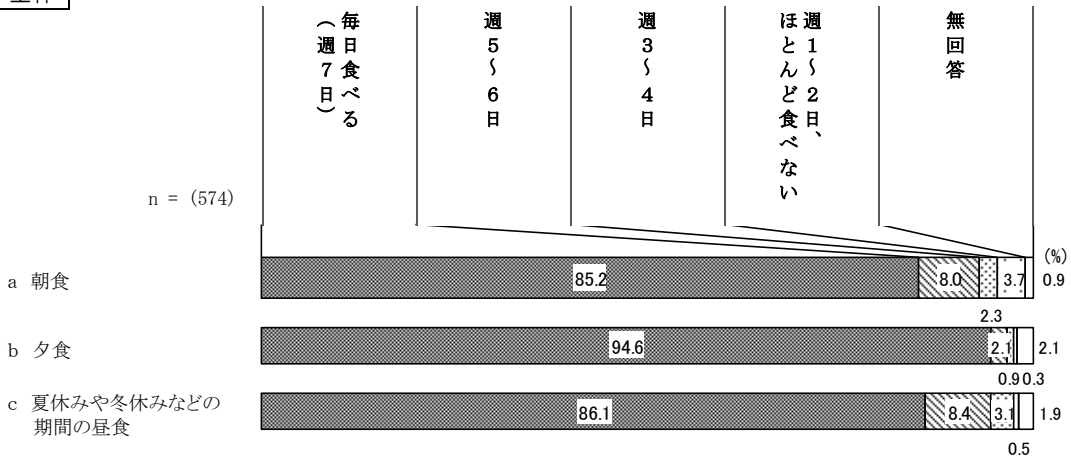
(1) 週にどのくらい食事をしているか

問 10 (問 12) あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。

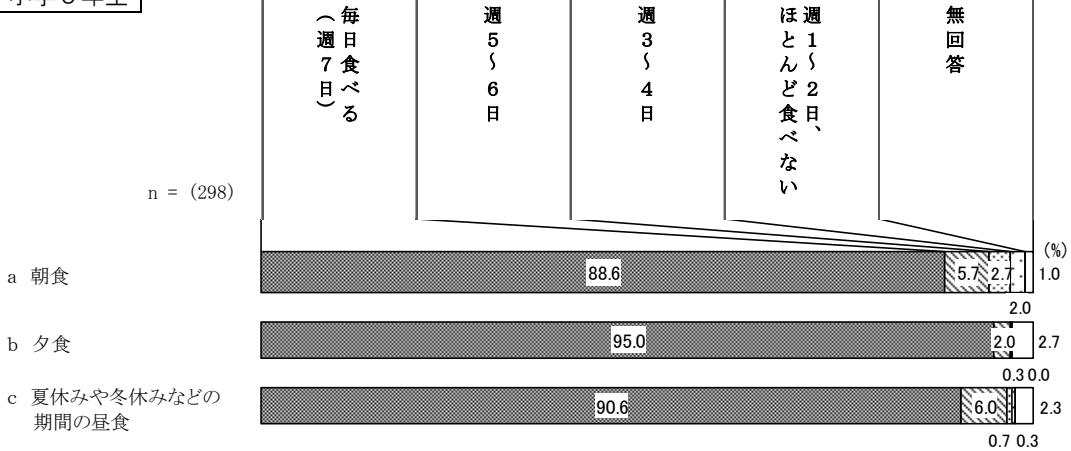
(a~c それぞれについて、○は1つ)

※小学5年生・中学2年生で問番号が異なる場合は、括弧外に小学生、括弧内に中学生の問番号を記載しています。(以下同じ)

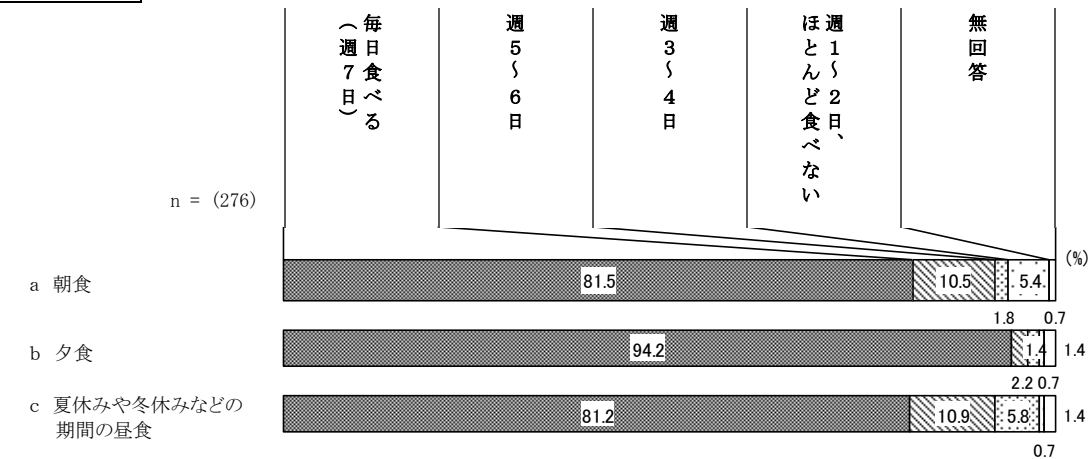
全体



小学5年生



中学2年生



週にどのくらい食事をしているかについて、全体ではすべての項目で「毎日食べる（週7日）」が約9割と最も多くなっています。小学5年生、中学2年生とも概ね同様の傾向となっています。

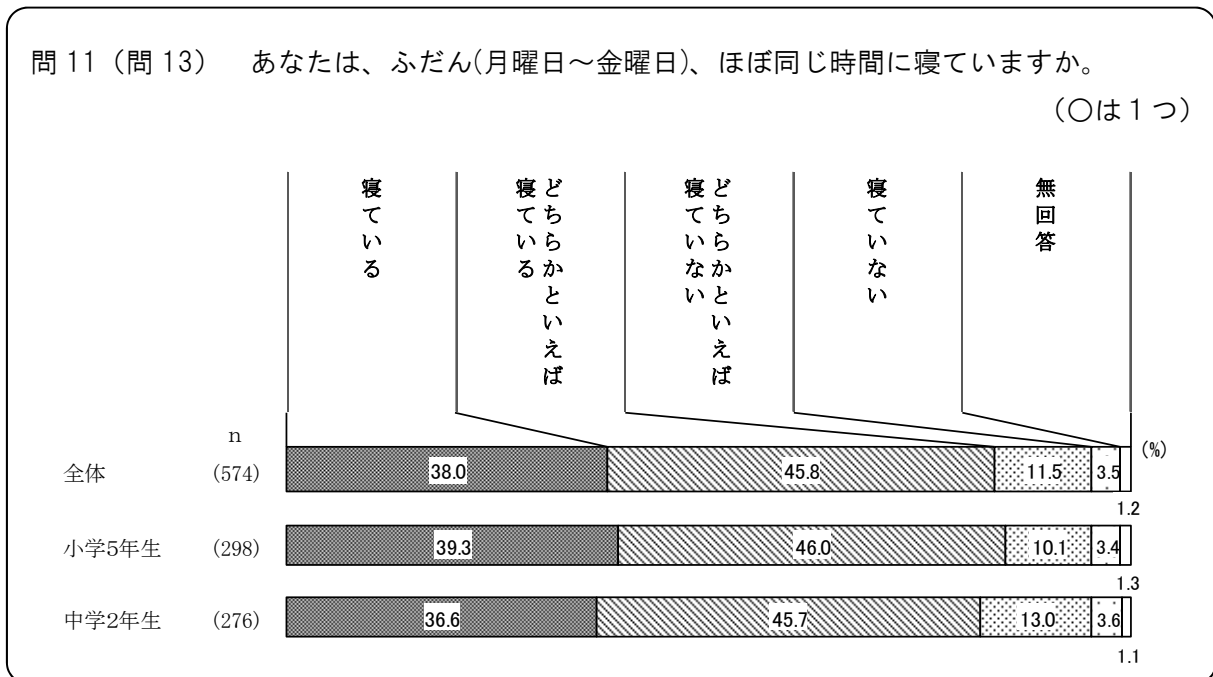
【収入階層別・世帯類型別／週にどのくらい食事をしているか】

a 朝食

		(上段:件 下段:%)					
		調査数	毎日食べる (週7日)	週5 ～ 6日	週3 ～ 4日	週1 ～ 2日、 ほとんど 食べない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	223 90.3	18 7.3	4 1.6	2 0.8	-
	中央値未満	193 100.0	155 80.3	18 9.3	5 2.6	12 6.2	3 1.6
	中央値の1/2 未満	57 100.0	41 71.9	8 14.0	3 5.3	5 8.8	-
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	62 80.5	7 9.1	4 5.2	4 5.2	-
	祖父母等がない	51 100.0	39 76.5	6 11.8	3 5.9	3 5.9	-
	祖父母等がある	26 100.0	23 88.5	1 3.8	1 3.8	1 3.8	-
	ふたり親世帯	456 100.0	391 85.7	35 7.7	9 2.0	17 3.7	4 0.9
	共働き	353 100.0	303 85.8	27 7.6	7 2.0	12 3.4	4 1.1
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	74 86.0	7 8.1	2 2.3	3 3.5	-

収入階層別にみると、収入階層が低いほど「毎日食べる（週7日）」が少なくなっています。世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない）では、「毎日食べる（週7日）」が76.5%と、他の世帯類型に比べ少なくなっています。

(2) 普段(月曜日～金曜日)ほぼ同じ時間に寝ているか



普段(月曜日～金曜日)ほぼ同じ時間に寝ているかについて、全体では「寝ている」と「どちらかといえば、寝ている」を合わせた《寝ている》が83.8%と約8割であるのに対し、「寝ていない」と「どちらかといえば、寝ていない」を合わせた《寝ていない》は15.0%となっています。小学5年生、中学2年生ともに、概ね同様の傾向となっています。

【収入階層別・世帯類型別／普段(月曜日～金曜日)ほぼ同じ時間に寝ているか】

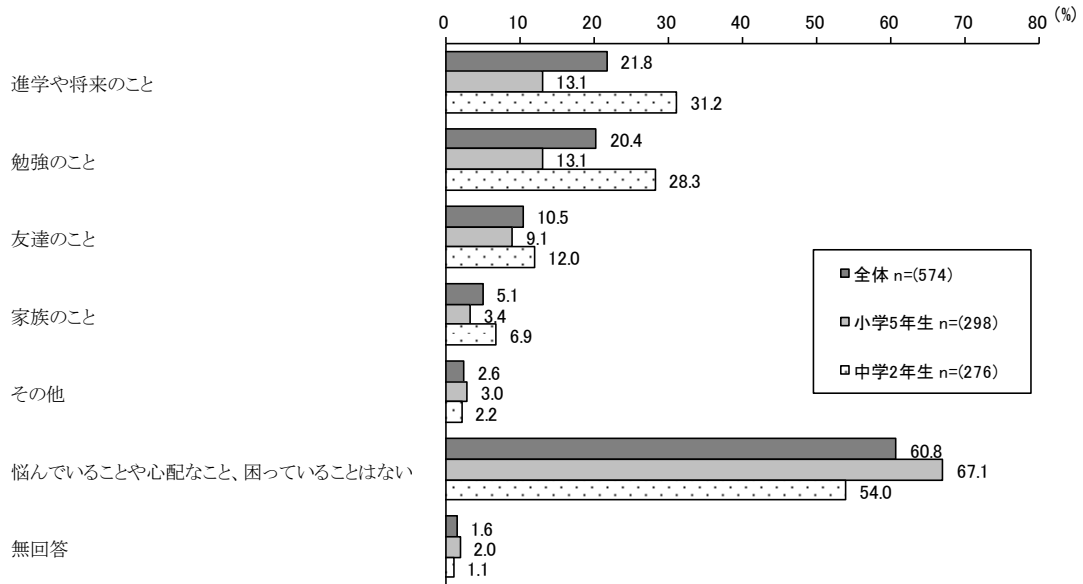
		(上段:件 下段:%)					
		調査数	寝ている	どちらかといえば寝ている	どちらかといえば寝ていない	寝ていない	無回答
収入階層別	中央値以上	225	84	110	24	7	-
		100.0	37.3	48.9	10.7	3.1	-
	中央値未満	215	81	94	28	8	4
	100.0	37.7	43.7	13.0	3.7	1.9	
	中央値の1/2 未満	59	15	30	10	3	1
		100.0	25.4	50.8	16.9	5.1	1.7
世帯類型別	ひとり親世帯	77	21	41	9	5	1
		100.0	27.3	53.2	11.7	6.5	1.3
	祖父母等がない	51	13	29	6	3	-
		100.0	25.5	56.9	11.8	5.9	-
	祖父母等がある	26	8	12	3	2	1
		100.0	30.8	46.2	11.5	7.7	3.8
ふたり親世帯	456	183	198	56	14	5	
	100.0	40.1	43.4	12.3	3.1	1.1	
共働き	353	144	156	41	8	4	
	100.0	40.8	44.2	11.6	2.3	1.1	
	父親または母親のどちらかのみ就労	86	33	38	11	4	-
	100.0	38.4	44.2	12.8	4.7	-	

収入階層別にみると、収入階層が低いほど《寝ている》が少なくなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯(祖父母等がない・いる)では「寝ている」がふたり親世帯(共働き・父親または母親のどちらかのみ就労)に比べ少なくなっています。

(3) 悩んでいることや心配なこと、困っていること、誰かに相談したいこと

問 12 (問 14) いま悩んでいることや心配なこと、困っていること、誰かに相談したいこと
がありますか。(あてはまるものすべてに○)



悩んでいることや心配なこと、困っていること、誰かに相談したいことについて、全体では「悩んでいることや心配なこと、困っていることはない」が60.8%と最も多く、次いで「進学や将来(21.8%)」、「勉強のこと」(20.4%)となっています。

中学2年生では「進学や将来のこと」(32.1%)、「勉強のこと」(28.3%)が小学5年生に比べ少なくなっています。

【収入階層別・世帯類型別／悩んでいることや心配なこと、困っていること、誰かに相談したいこと】

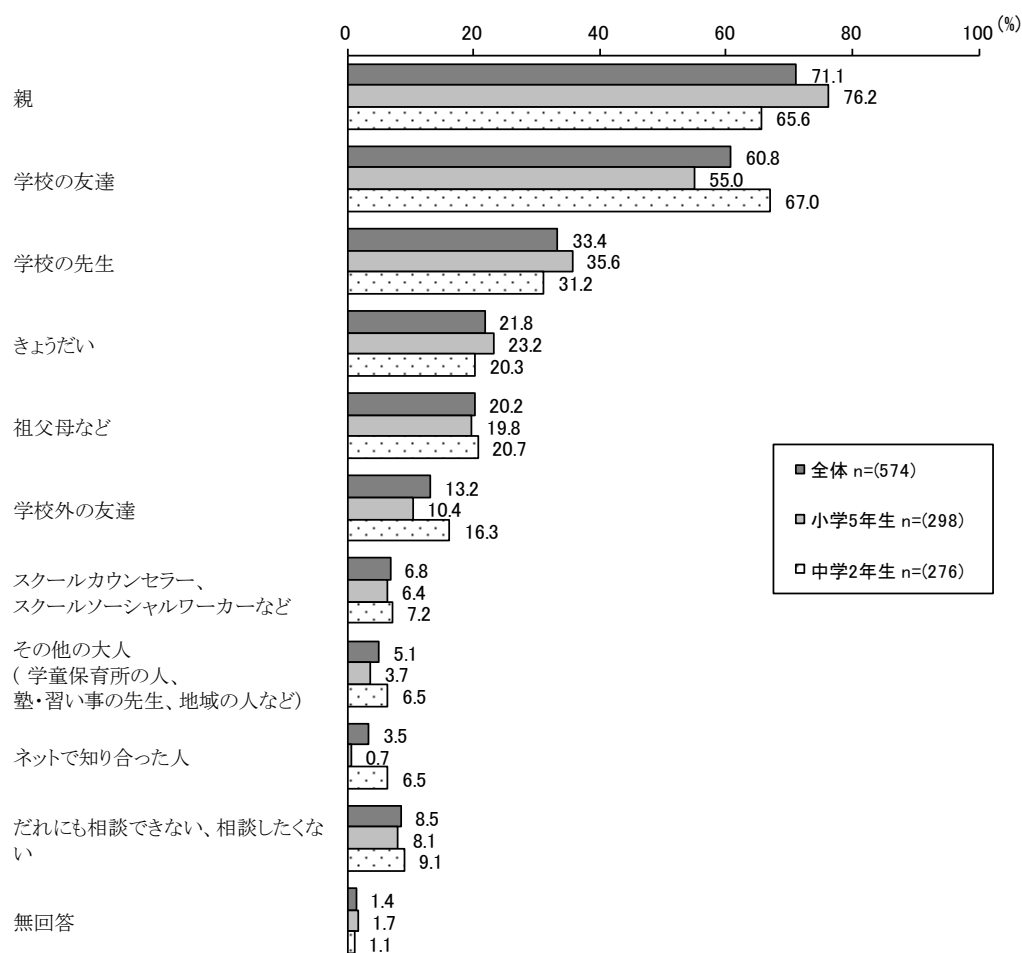
		(上段:件 下段:%)							
		調査数	進学や将来のこと	勉強のこと	友達のこと	家族のこと	その他	悩んでいることや心配なこと、困っていること	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	54 21.9	46 18.6	24 9.7	10 4.0	7 2.8	151 61.1	3 1.2
	中央値未満	193 100.0	43 22.3	37 19.2	23 11.9	9 4.7	5 2.6	117 60.6	3 1.6
	中央値の1/2 未満	57 100.0	17 29.8	19 33.3	8 14.0	9 15.8	2 3.5	31 54.4	1 1.8
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	21 27.3	24 31.2	10 13.0	11 14.3	4 5.2	37 48.1	-
	祖父母等がない	51 100.0	14 27.5	14 27.5	4 7.8	8 15.7	4 7.8	25 49.0	-
	祖父母等がいる	26 100.0	7 26.9	10 38.5	6 23.1	3 11.5	-	12 46.2	-
	ふたり親世帯	456 100.0	91 20.0	84 18.4	46 10.1	18 3.9	11 2.4	288 63.2	7 1.5
	共働き	353 100.0	74 21.0	62 17.6	37 10.5	14 4.0	10 2.8	221 62.6	7 2.0
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	14 16.3	19 22.1	8 9.3	4 4.7	1 1.2	56 65.1	-

収入階層別にみると、中央値の1/2 未満では「進学や将来のこと」、「勉強のこと」、「家族のこと」が多くなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では「進学や将来のこと」、「勉強のこと」、「家族のこと」がふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ多くなっています。

(4) 困っていることや悩みごとがあるとき、相談できると思う人

問 13 (問 15) あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)



困っていることや悩みごとがあるとき、相談できると思う人について、全体では「親」が71.1%と最も多く、次いで「学校の友達」(60.8%)、「学校の先生」(33.4%)となっています。

小学5年生では「親」が76.2%となっている一方、中学2年生では65.6%と約11ポイント少なくなっています。また、小学5年生では「学校の友達」が55.0%である一方、中学2年生では「学校の友達」が67.0%と約12ポイント多くなっています。

【収入階層別・世帯類型別／困っていることや悩みごとがあるとき、相談できると思う人】

		(上段:件 下段:%)													
		調査数	親	学校の友達	学校の先生	きょうだい	祖父母など	学校外の友達	スクールカウンセラー、カーなど	スクールソーシャルワーカー	先生、地域の人の人など	その他の大人(学童保育所、塾、習い事の人など)	ネットで知り合った人	だれにも相談できない、相談したくない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	180 72.9	161 65.2	101 40.9	55 22.3	53 21.5	32 13.0	15 6.1	18 7.3	9 3.6	20 8.1	2 0.8		
	中央値未満	193 100.0	136 70.5	108 56.0	52 26.9	34 17.6	40 20.7	26 13.5	16 8.3	4 2.1	7 3.6	19 9.8	3 1.6		
	中央値の1/2 未満	57 100.0	35 61.4	32 56.1	17 29.8	14 24.6	8 14.0	9 15.8	6 10.5	3 5.3	3 5.3	5 8.8	1 1.8		
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	56 72.7	39 50.6	22 28.6	15 19.5	16 20.8	9 11.7	4 5.2	3 3.9	1 1.3	6 7.8	-		
	祖父母等がない	51 100.0	37 72.5	25 49.0	12 23.5	11 21.6	6 11.8	4 7.8	3 5.9	1 2.0	-	3 5.9	-		
	祖父母等がある	26 100.0	19 73.1	14 53.8	10 38.5	4 15.4	10 38.5	5 19.2	1 3.8	2 7.7	1 3.8	3 11.5	-		
	ふたり親世帯	456 100.0	325 71.3	285 62.5	160 35.1	102 22.4	94 20.6	64 14.0	33 7.2	24 5.3	19 4.2	38 8.3	7 1.5		
	共働き	353 100.0	249 70.5	213 60.3	119 33.7	80 22.7	81 22.9	46 13.0	22 6.2	20 5.7	12 3.4	34 9.6	6 1.7		
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	65 75.6	60 69.8	36 41.9	18 20.9	11 12.8	14 16.3	8 9.3	2 2.3	6 7.0	2 2.3	1 1.2		

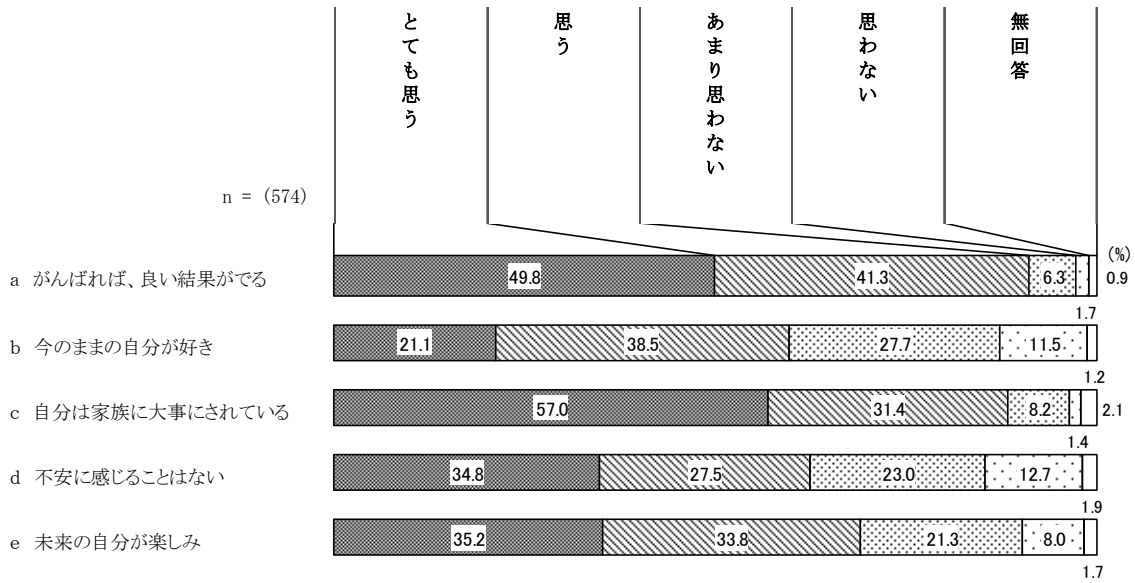
収入階層別にみると、概ね収入階層が低いほど「親」、「学校の友達」、「学校の先生」、「祖父母など」で少なくなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では「学校の友達」が約5割と、ふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ少なく、ひとり親世帯（祖父母等がない）では「学校の先生」が約2割と、他の世帯類型別に比べ少なくなっています。また、ひとり親世帯（祖父母等がある）では「祖父母など」が他の世帯類型に比べ多くなっています。

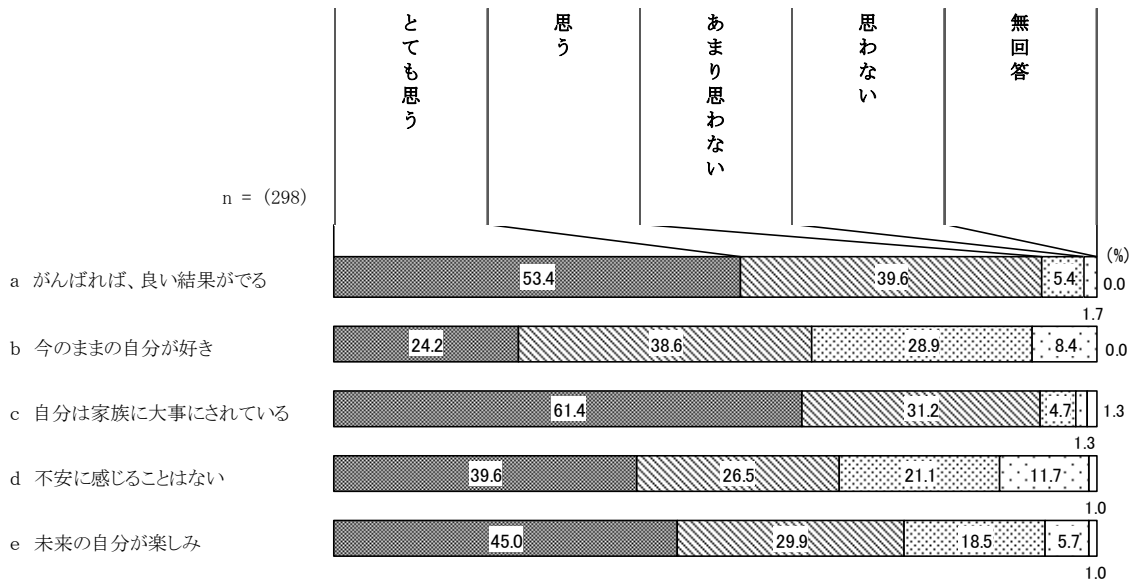
(5) 思いや気持ちでもっとも近いもの

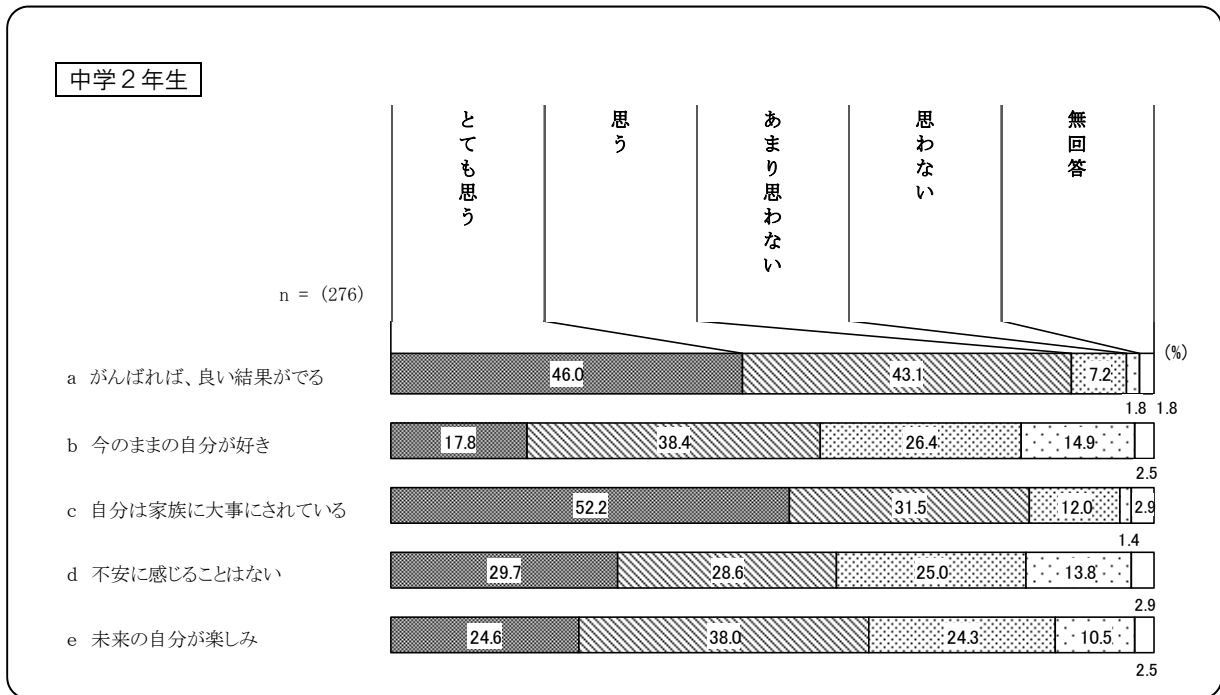
問 14 (問 16) あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いと思うものを選んでください。
(a~e それぞれについて、○は1つ)

全体



小学5年生





思いや気持ちでもっとも近いものについて、全体ではいずれの項目も「とても思う」と「思う」を合わせた《思う》が最も多く、特に『a がんばれば、良い結果が出る』（91.1%）、『c 自分は家族に大事にされている』（88.4%）では約9割を占めています。一方、『b 今のままの自分が好き』（59.6%）、『d 不安に感じることはない』（62.3%）は《思う》が約6割にとどまっています。

小学5年生では『e 未来の自分が楽しみ』で《思う》が74.9%である一方、中学2年生では62.6%と約12ポイント少なくなっています。

【収入階層別・世帯類型別／思いや気持ちについて、もっとも近いもの】

a がんばれば、良い結果がでる

		調査数	とても思う	思う	あまり思わない	思わない	無回答
収入階層別	中央値以上	247	138	96	10	2	1
		100.0	55.9	38.9	4.0	0.8	0.4
	中央値未満	193	87	84	14	6	2
	100.0	45.1	43.5	7.3	3.1	1.0	
	中央値の1/2 未満	57	19	30	5	1	2
	100.0	33.3	52.6	8.8	1.8	3.5	
世帯類型別	ひとり親世帯	77	35	36	3	1	2
		100.0	45.5	46.8	3.9	1.3	2.6
	祖父母等がない	51	22	26	2	-	1
		100.0	43.1	51.0	3.9	-	2.0
	祖父母等がいる	26	13	10	1	1	1
		100.0	50.0	38.5	3.8	3.8	3.8
ふたり親世帯	456	237	179	29	8	3	
	100.0	52.0	39.3	6.4	1.8	0.7	
共働き	353	186	143	19	4	1	
	100.0	52.7	40.5	5.4	1.1	0.3	
父親または母親のどちらかのみ就労	86	43	31	7	3	2	
	100.0	50.0	36.0	8.1	3.5	2.3	

(上段:件 下段:%)

b 今のままの自分が好き

		(上段:件 下段:%)					
		調査数	とても思う	思う	あまり思わない	思わない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	57 23.1	103 41.7	62 25.1	24 9.7	1 0.4
	中央値未満	193 100.0	42 21.8	63 32.6	56 29.0	29 15.0	3 1.6
	中央値の1/2 未満	57 100.0	7 12.3	19 33.3	19 33.3	10 17.5	2 3.5
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	12 15.6	27 35.1	24 31.2	12 15.6	2 2.6
	祖父母等がない	51 100.0	4 7.8	20 39.2	18 35.3	8 15.7	1 2.0
	祖父母等がある	26 100.0	8 30.8	7 26.9	6 23.1	4 15.4	1 3.8
	ふたり親世帯	456 100.0	104 22.8	180 39.5	116 25.4	52 11.4	4 0.9
	共働き	353 100.0	73 20.7	150 42.5	87 24.6	41 11.6	2 0.6
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	27 31.4	24 27.9	24 27.9	9 10.5	2 2.3

c 自分は家族に大事にされている

		(上段:件 下段:%)					
		調査数	とても思う	思う	あまり思わない	思わない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	151 61.1	75 30.4	16 6.5	3 1.2	2 0.8
	中央値未満	193 100.0	104 53.9	64 33.2	18 9.3	2 1.0	5 2.6
	中央値の1/2 未満	57 100.0	22 38.6	21 36.8	9 15.8	3 5.3	2 3.5
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	36 46.8	30 39.0	7 9.1	2 2.6	2 2.6
	祖父母等がない	51 100.0	21 41.2	22 43.1	5 9.8	2 3.9	1 2.0
	祖父母等がある	26 100.0	15 57.7	8 30.8	2 7.7	-	1 3.8
	ふたり親世帯	456 100.0	273 59.9	133 29.2	35 7.7	6 1.3	9 2.0
	共働き	353 100.0	215 60.9	101 28.6	27 7.6	4 1.1	6 1.7
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	45 52.3	30 34.9	6 7.0	2 2.3	3 3.5

d 不安に感じることはない

		(上段:件 下段:%)					
		調査数	とても思う	思う	あまり思わない	思わない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	90 36.4	74 30.0	54 21.9	26 10.5	3 1.2
	中央値未満	193 100.0	68 35.2	48 24.9	45 23.3	28 14.5	4 2.1
	中央値の1/2 未満	57 100.0	14 24.6	14 24.6	18 31.6	9 15.8	2 3.5
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	18 23.4	22 28.6	22 28.6	13 16.9	2 2.6
	祖父母等がない	51 100.0	13 25.5	13 25.5	15 29.4	9 17.6	1 2.0
	祖父母等がある	26 100.0	5 19.2	9 34.6	7 26.9	4 15.4	1 3.8
	ふたり親世帯	456 100.0	171 37.5	124 27.2	97 21.3	57 12.5	7 1.5
	共働き	353 100.0	134 38.0	94 26.6	77 21.8	43 12.2	5 1.4
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	32 37.2	24 27.9	18 20.9	10 11.6	2 2.3

e 未来の自分が楽しみ

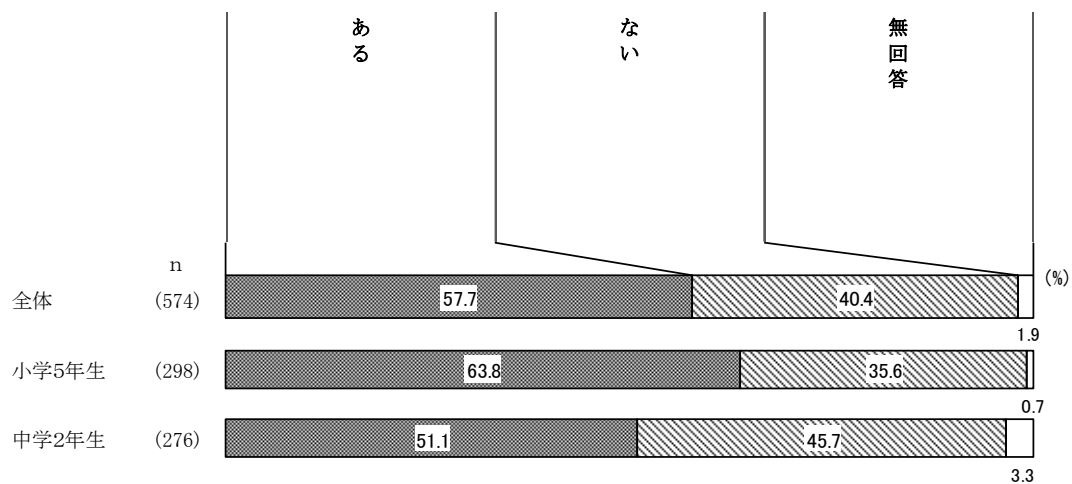
		(上段:件 下段:%)					
		調査数	とても思う	思う	あまり思わない	思わない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	99 40.1	86 34.8	49 19.8	10 4.0	3 1.2
	中央値未満	193 100.0	72 37.3	54 28.0	40 20.7	24 12.4	3 1.6
	中央値の1/2 未満	57 100.0	9 15.8	19 33.3	20 35.1	7 12.3	2 3.5
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	13 16.9	35 45.5	16 20.8	11 14.3	2 2.6
	祖父母等がない	51 100.0	9 17.6	23 45.1	11 21.6	7 13.7	1 2.0
	祖父母等がある	26 100.0	4 15.4	12 46.2	5 19.2	4 15.4	1 3.8
	ふたり親世帯	456 100.0	183 40.1	141 30.9	95 20.8	31 6.8	6 1.3
	共働き	353 100.0	139 39.4	110 31.2	76 21.5	24 6.8	4 1.1
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	35 40.7	26 30.2	16 18.6	7 8.1	2 2.3

収入階層別にみると、すべての項目において、収入階層が低いほど「とても思う」が少なくなっています。

世帯類型別にみると、すべての項目において、ひとり親世帯（祖父母等がない）で「とても思う」が他の世帯類型別に比べ少なく、特に『e 未来の自分が楽しみ』で差が大きくなっています。

(6) 将来の夢はあるか

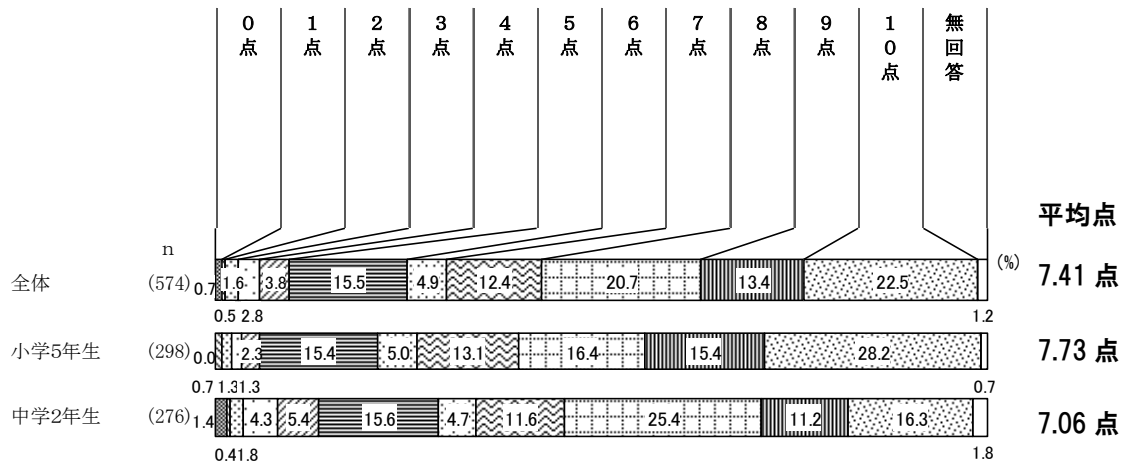
問 15 (問 17) 将来の夢はありますか。(○は1つ)



将来の夢はあるかについて、全体では「ある」が 57.7%、「ない」が 40.4%となっています。小学5年生では「ある」が 63.8%である一方、中学2年生は 51.1%と約 13 ポイント少なくなっています。

(7) 最近の生活にどのくらい満足しているか

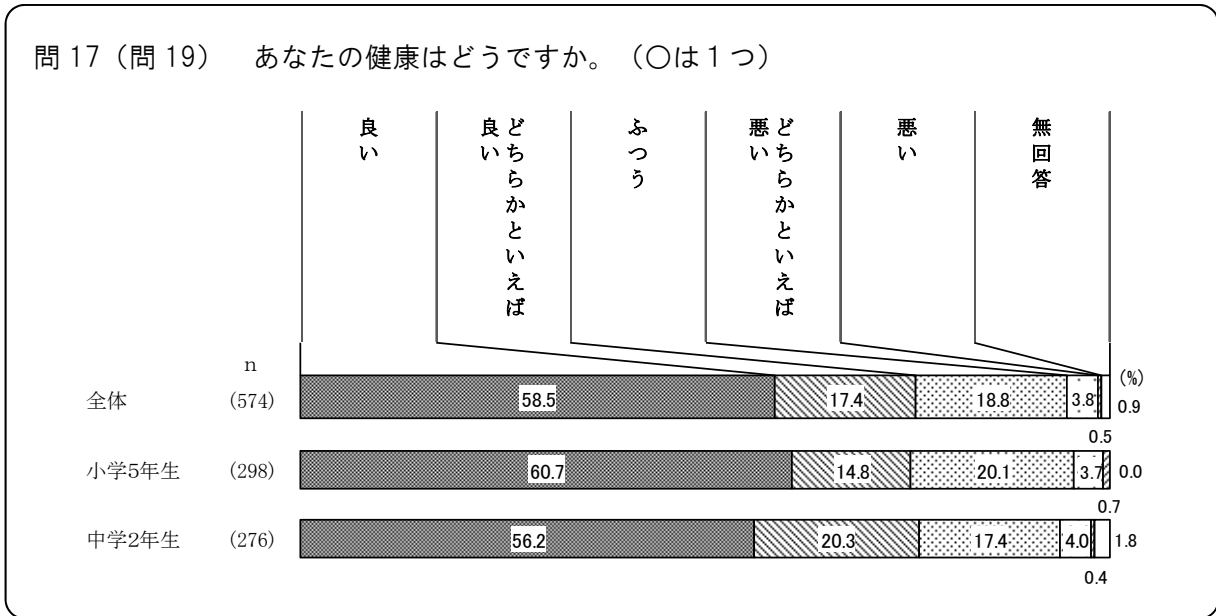
問 16 (問 18) あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(まったく満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。(〇は1つ)



最近の生活にどのくらい満足しているかについて、全体では「10点」が22.5%と最も多く、次いで「8点」(20.7%)、「5点」(15.5%)となり、平均点としては7.41点となっています。

平均点をみると、小学5年生の平均点は7.73点となっている一方、中学2年生は7.06点と、約0.7点少なくなっています。

(8) 健康状態



健康状態について、全体では「良い」が 58.5%と最も多く、次いで「どちらかといえば良い」(17.4%)、「ふつう」(18.8%)となっています。また、「良い」と「どちらかといえば良い」を合わせた《良い》が 75.9%となっている一方、「悪い」と「どちらかといえば悪い」を合わせた《悪い》が 4.3%となっています。小学5年生、中学2年生ともに概ね同様の傾向となっています。

【収入階層別・世帯類型別／健康状態】

(上段:件 下段:%)

		調査数	良い	どちらかといえば良い	ふつう	どちらかといえば悪い	悪い	無回答
収入階層別	中央値以上	247	155	46	38	6	1	1
		100.0	62.8	18.6	15.4	2.4	0.4	0.4
	中央値未満	193	106	27	49	9	-	2
	100.0	54.9	14.0	25.4	4.7	-	1.0	
	中央値の1/2 未満	57	27	15	7	5	1	2
		100.0	47.4	26.3	12.3	8.8	1.8	3.5
世帯類型別	ひとり親世帯	77	38	17	14	5	1	2
		100.0	49.4	22.1	18.2	6.5	1.3	2.6
	祖父母等がない	51	25	10	10	4	1	1
		100.0	49.0	19.6	19.6	7.8	2.0	2.0
	祖父母等がある	26	13	7	4	1	-	1
		100.0	50.0	26.9	15.4	3.8	-	3.8
ふたり親世帯	456	273	75	90	14	1	3	
	100.0	59.9	16.4	19.7	3.1	0.2	0.7	
共働き	353	215	58	69	9	1	1	
	100.0	60.9	16.4	19.5	2.5	0.3	0.3	
父親または母親のどちらかのみ就労	86	48	14	18	4	-	2	
	100.0	55.8	16.3	20.9	4.7	-	2.3	

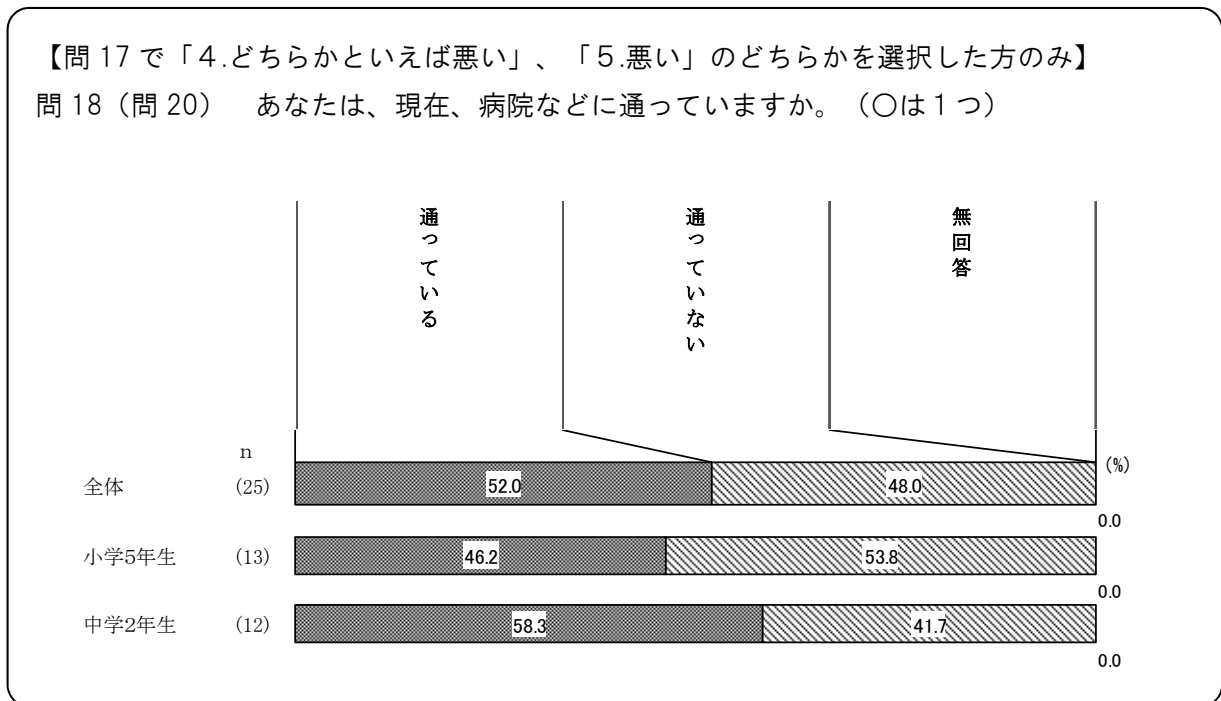
収入階層別にみると、収入階層が低いほど《良い》が少なくなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯(祖父母等がない・いる)では《良い》がふたり親世帯(共働き・父親または母親のどちらかのみ就労)に比べ少なくなっています。

(9) 現在、病院などに通っているか

【問17で「4.どちらかといえば悪い」、「5.悪い」のどちらかを選択した方のみ】

問18（問20） あなたは、現在、病院などに通っていますか。（○は1つ）

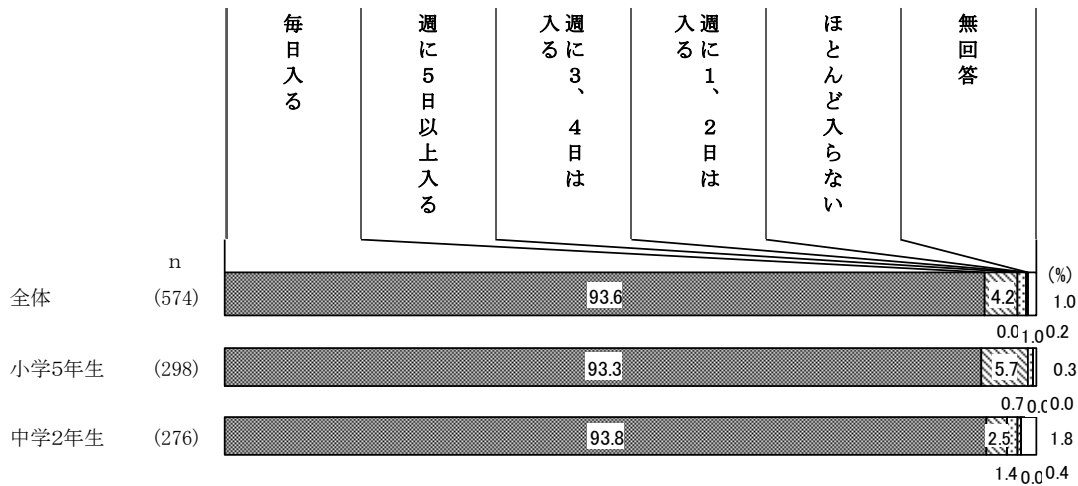


現在、病院などに通っているかについて、全体では「通っている」が52.0%、「通っていない」が48.0%となっています。

小学5年生では「通っている」が46.2%である一方、中学2年生は58.3%と約12ポイント多くなっています。

(10) お風呂（シャワーのみの場合も含む）の頻度

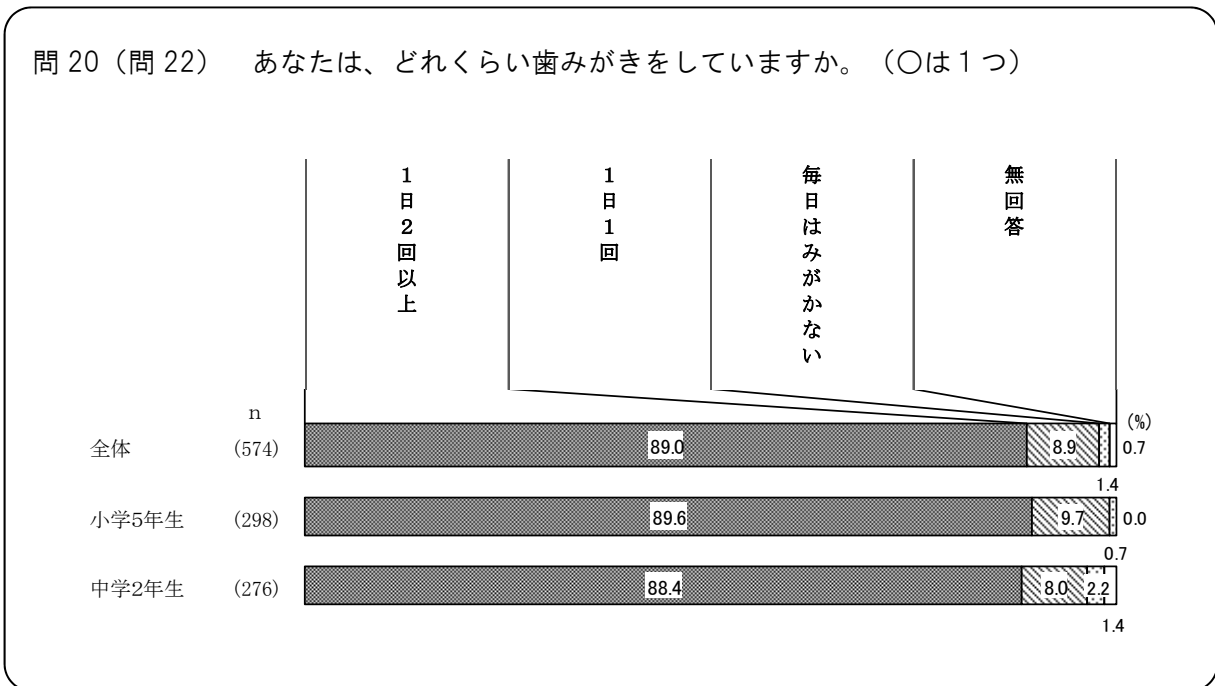
問 19（問 21） あなたは、お風呂（シャワーのみの場合も含む）にどれくらい入っていますか。（○は1つ）



お風呂（シャワーのみの場合も含む）の頻度について、全体では「毎日入る」が93.6%と約9割を占めており、次いで「週に5日以上入る」（4.2%）、「週に3、4日は入る」（1.0%）となっています。

小学5年生、中学2年生ともに概ね同様の傾向となっています。

(11) 歯みがきの頻度



歯みがきの頻度について、全体では「1日2回以上」が89.0%が約9割を占めており、次いで「1日1回」(8.9%)、「毎日みがかない」(1.4%)となっています。

小学5年生、中学2年生ともに概ね同様の傾向となっています。

【収入階層別・世帯類型別／歯みがきの頻度】

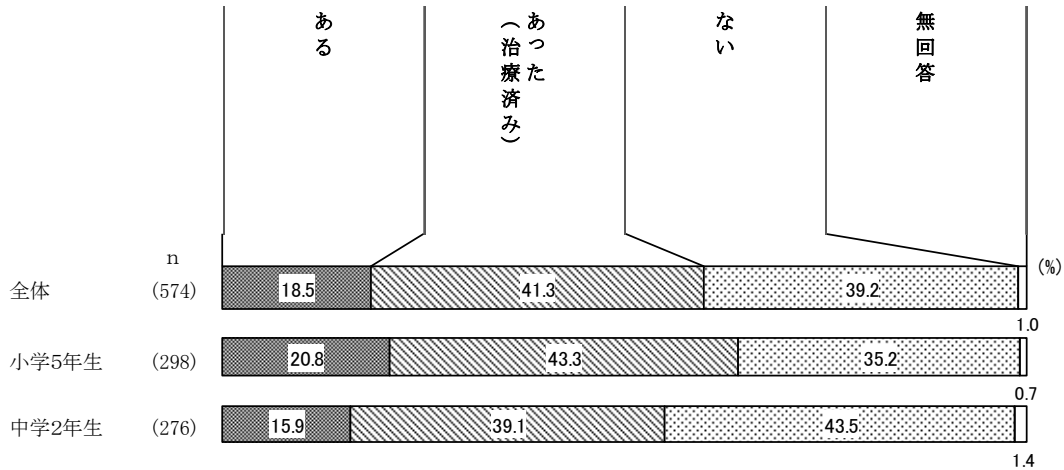
(上段:件 下段:%)

		調査数	1日2回以上	1日1回	毎日みがかない	無回答
収入階層別	中央値以上	247	232	13	1	1
		100.0	93.9	5.3	0.4	0.4
	中央値未満	193	163	24	4	2
	100.0	84.5	12.4	2.1	1.0	
	中央値の1/2 未満	57	45	8	3	1
		100.0	78.9	14.0	5.3	1.8
世帯類型別	ひとり親世帯	77	66	9	1	1
		100.0	85.7	11.7	1.3	1.3
	祖父母等がない	51	44	5	1	1
		100.0	86.3	9.8	2.0	2.0
	祖父母等がある	26	22	4	-	-
		100.0	84.6	15.4	-	-
	ふたり親世帯	456	407	39	7	3
	100.0	89.3	8.6	1.5	0.7	
共働き	353	321	27	4	1	
	100.0	90.9	7.6	1.1	0.3	
父親または母親のどちらかのみ就労	86	73	9	2	2	
	100.0	84.9	10.5	2.3	2.3	

収入階層別にみると、収入階層が低いほど「1日2回以上」が少なくなっています。

(12) 現在むし歯があるか、または過去にむし歯があったか

問 21 (問 23) あなたは、現在むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。
(○は1つ)



現在むし歯があるか、または過去にむし歯があったかについて、全体では「あった(治療済み)」が41.3%と最も多く、次いで「ない」(39.2%)、「ある」(18.5%)となっています。

中学2年生では「ある」が15.9%である一方、小学5年生は20.8%と約5ポイント多くなっています。

【収入階層別・世帯類型別／現在むし歯があるか、または過去にむし歯があったか】

		(上段:件 下段:%)				
		調査数	ある	あった (治療済み)	ない	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	37 15.0	106 42.9	102 41.3	2 0.8
	中央値未満	193 100.0	41 21.2	78 40.4	71 36.8	3 1.6
	中央値の1/2 未満	57 100.0	14 24.6	23 40.4	19 33.3	1 1.8
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	20 26.0	34 44.2	22 28.6	1 1.3
	祖父母等がない	51 100.0	15 29.4	22 43.1	13 25.5	1 2.0
	祖父母等がいる	26 100.0	5 19.2	12 46.2	9 34.6	-
	ふたり親世帯	456 100.0	82 18.0	188 41.2	181 39.7	5 1.1
	共働き	353 100.0	61 17.3	150 42.5	140 39.7	2 0.6
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	18 20.9	33 38.4	32 37.2	3 3.5

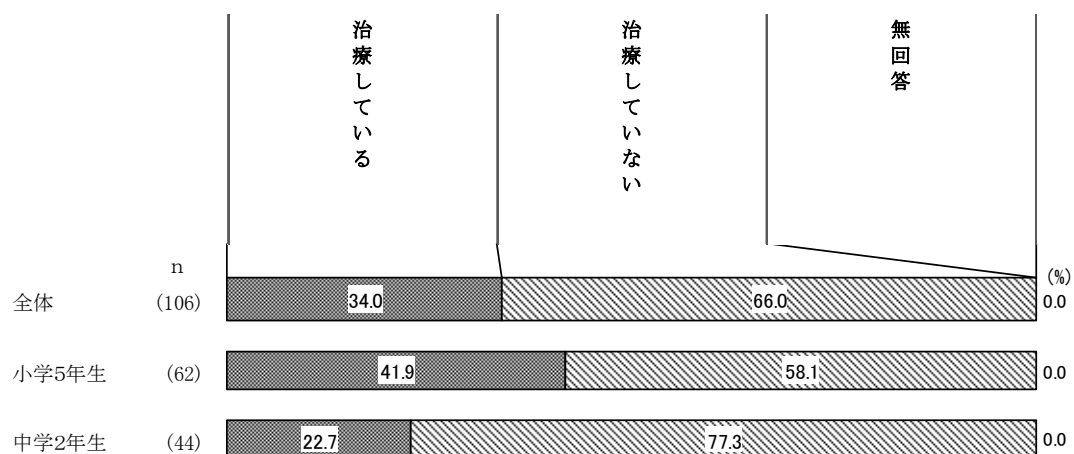
収入階層別にみると、収入階層が低いほど「ある」が多くなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯(祖父母等がない)では「ある」が約3割と、他の世帯類型に比べ多くなっています。

(13) むし歯の治療の状況

【問 21 で「1.ある」を選択した方のみ】

問 22 (問 24) あなたは、現在、むし歯を治療中ですか。(○は1つ)



むし歯の治療の状況について、全体では「治療していない」が66.0%となっており、「治療している」が34.0%となっています。

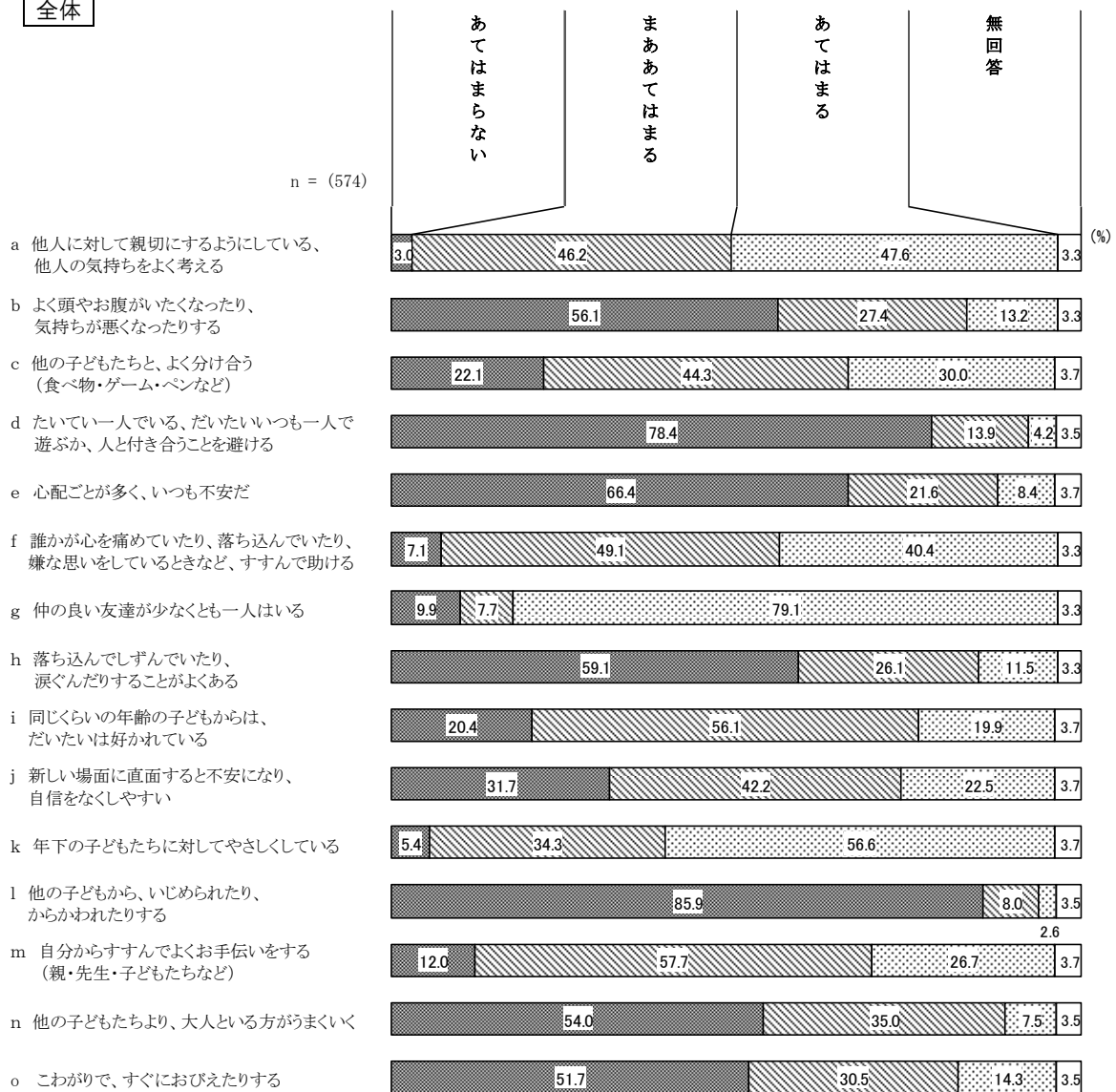
小学5年生では「治療していない」が58.1%となっている一方、中学2年生では77.3%と約19ポイント多くなっています。

(14) ここ半年の状況

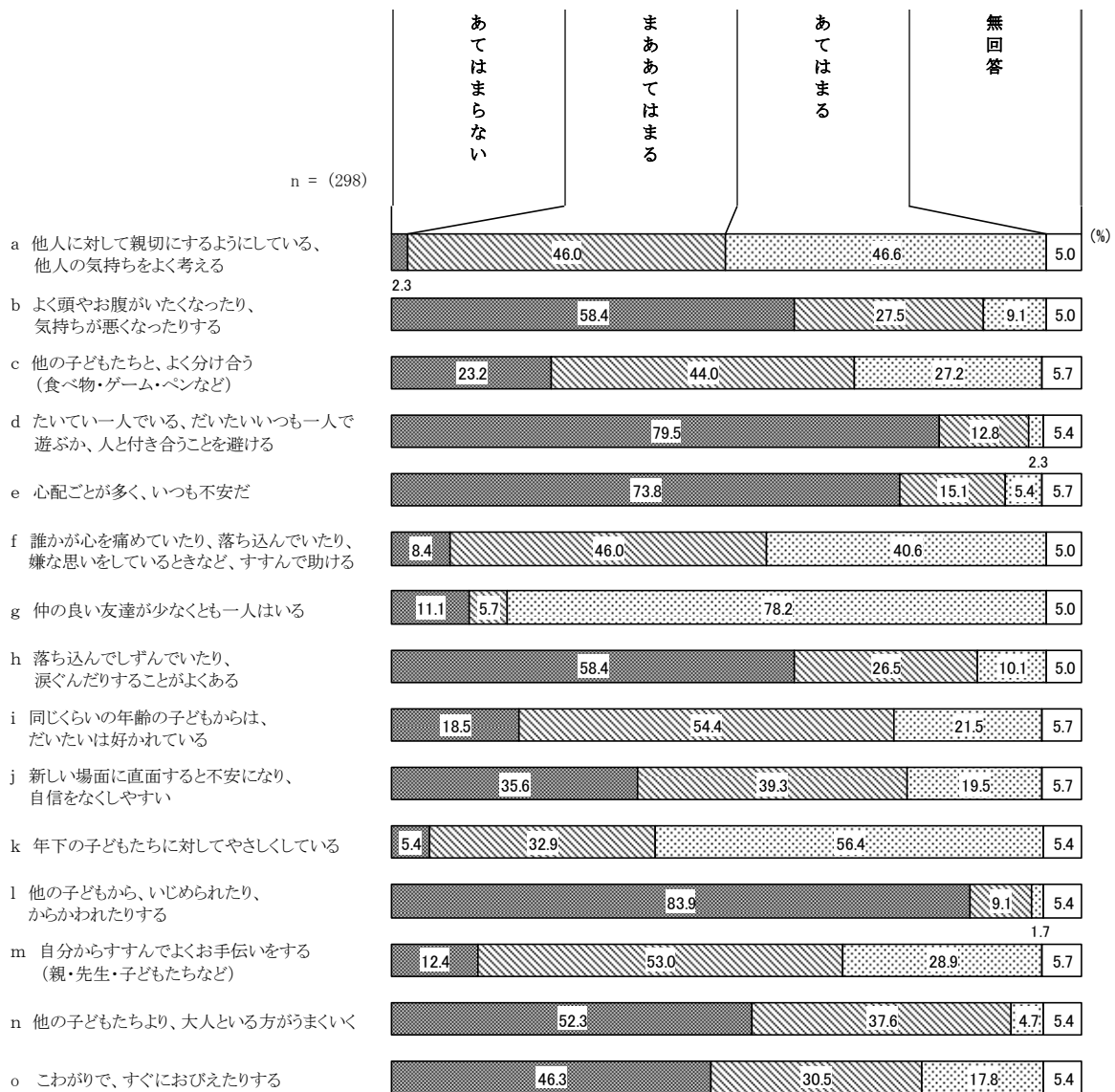
問 23 (問 25) 以下のそれぞれの質問について、あなたのここ半年くらいのことを考えて、「1.あてはまらない」「2.まああてはまる」「3.あてはまる」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問が自分とは関係ないと思えたとしても、全部の質問に答えてください。

(a~o それぞれについて、○は1つ)

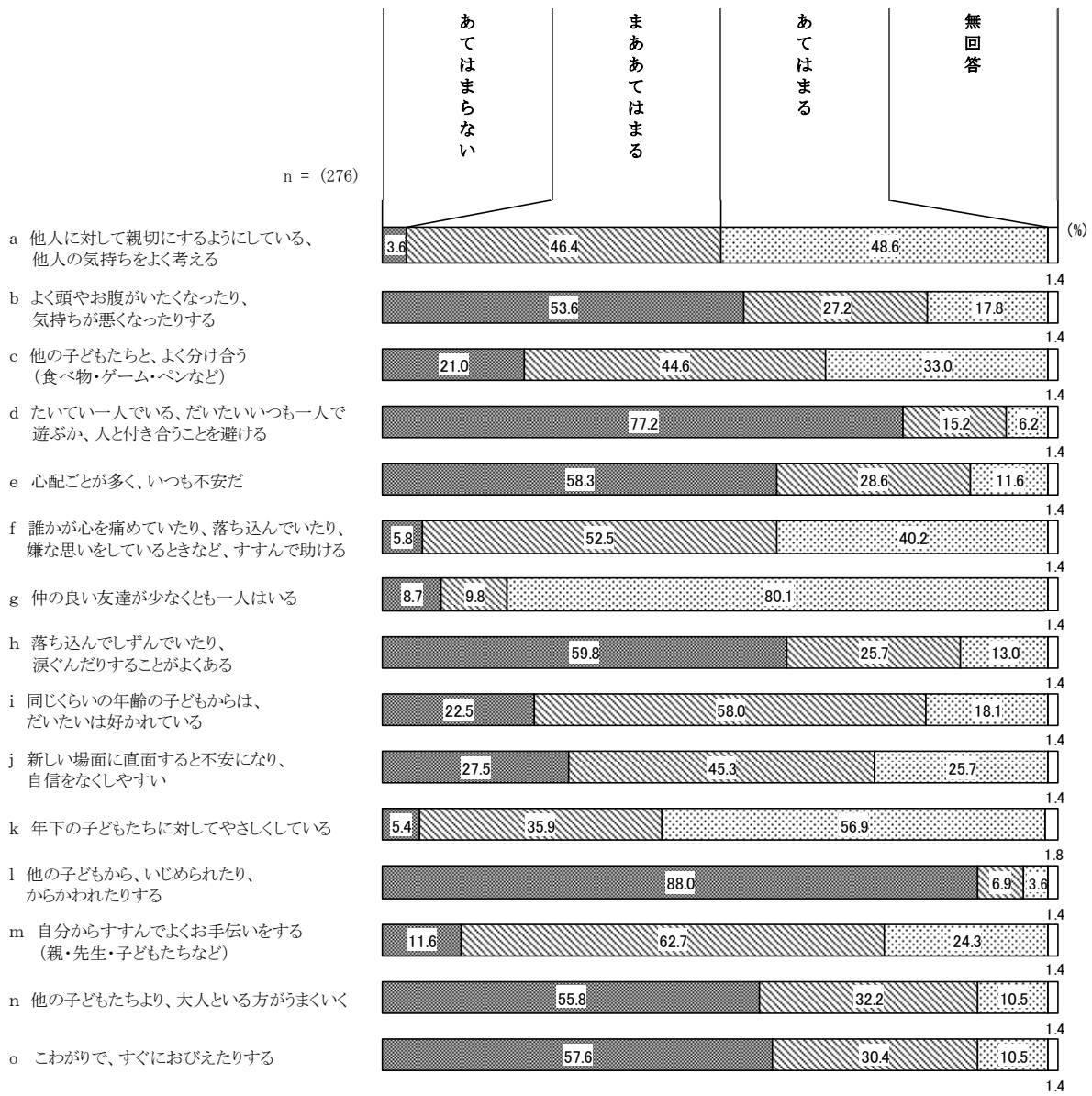
全体



小学5年生



中学2年生

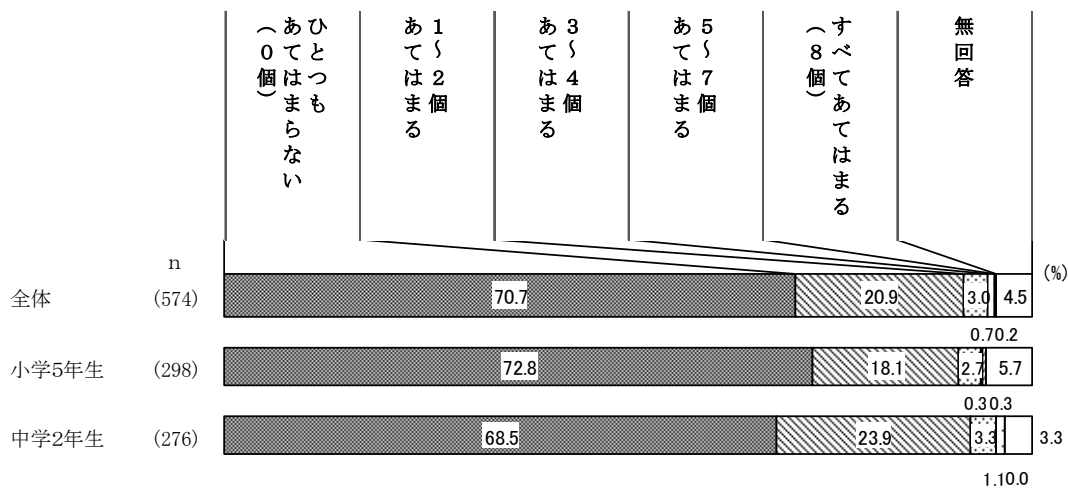


ここ半年の状況について、全体では『j 新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい』では「まああてはまる」、「あてはまる」を合わせた《あてはまる》が 64.7%と最も多く、『o こわがりで、すぐにおびえたりする』(44.8%)、『b よく頭やお腹が痛くなったり、気持ちが悪くなったりする』(40.6%)、『h 落ち込んでしずんできたり、涙ぐんだりすることがよくある』(37.6%)、『e 心配ごとが多く、いつも不安だ』(30.0%)で約3~4割となっています。小学5年生では『e 心配ごとが多く、いつも不安だ』で 20.5%である一方、中学2年生では 40.2%と約 20 ポイント多くなっています。

(15) ネガティブな経験

問 24 (問 26) あなたは今までに、以下の a~h のようなことがありましたか。a~h に○はつけず、その下の回答欄に、あてはまる個数を答えてください。

- a 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある
- b 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある
- c 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- d 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- e 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- f 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、おどされたことが一度でもある
- g 一緒に住んでいる人に、お酒などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる



ネガティブな経験について、全体では「ひとつもあてはまらない(0個)」が70.7%となっており、次いで「1~2個あてはまる」(20.9%)、「3~4個あてはまる」(3.0%)となっています。小学5年生、中学2年生ともに概ね同様の傾向となっています。

【収入階層別・世帯類型別／ネガティブな経験】

(上段:件 下段:%)

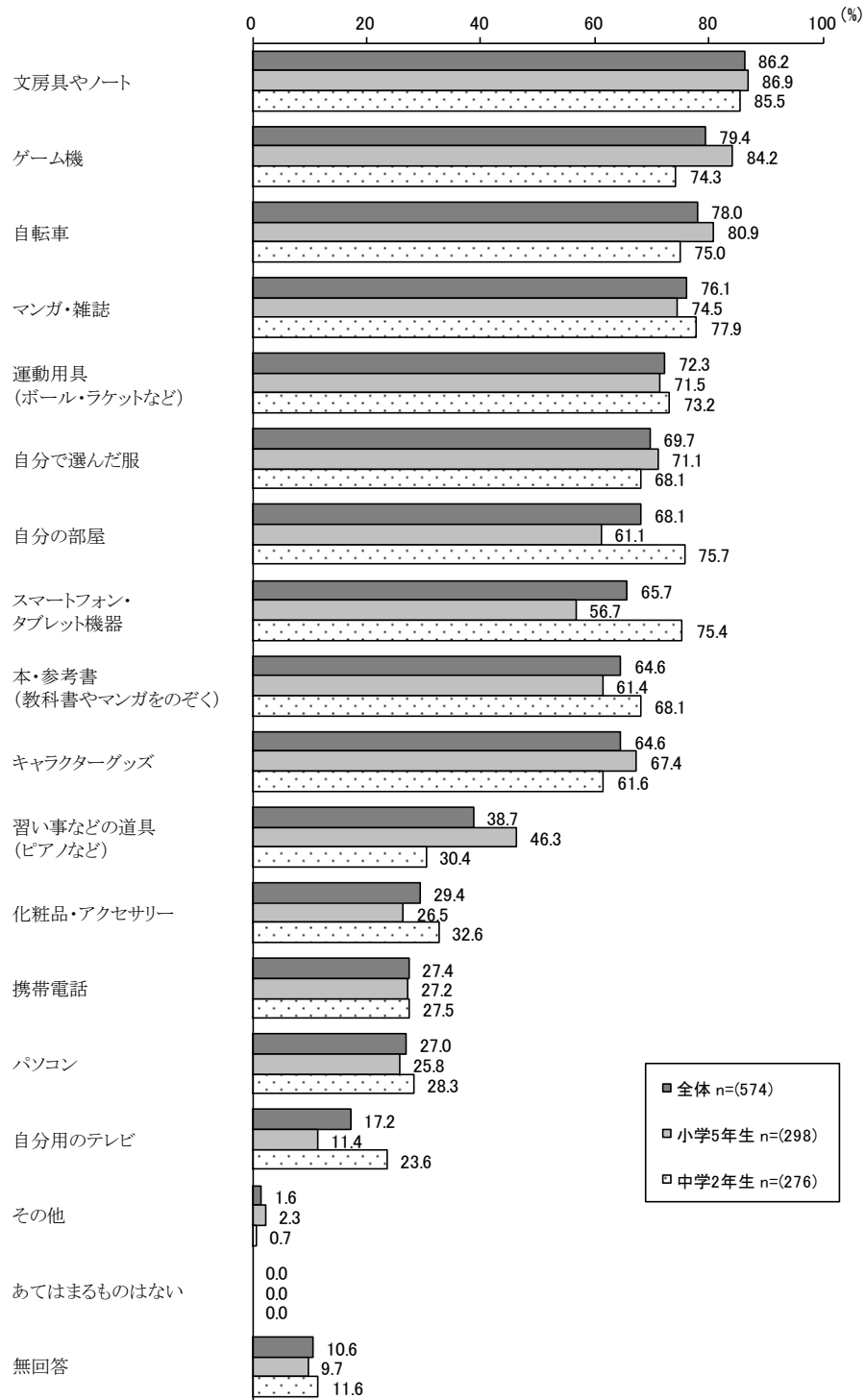
		調査数	ひとつもあてはまらない (0個)	1〜2個あてはまる	3〜4個あてはまる	5〜7個あてはまる	すべてあてはまる (8個)	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	196 79.4	39 15.8	3 1.2	-	1 0.4	8 3.2
	中央値未満	193 100.0	133 68.9	41 21.2	9 4.7	2 1.0	-	8 4.1
	中央値の1/2 未満	57 100.0	22 38.6	27 47.4	3 5.3	2 3.5	-	3 5.3
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	23 29.9	45 58.4	3 3.9	3 3.9	-	3 3.9
	祖父母等がない	51 100.0	16 31.4	30 58.8	1 2.0	2 3.9	-	2 3.9
	祖父母等がある	26 100.0	7 26.9	15 57.7	2 7.7	1 3.8	-	1 3.8
	ふたり親世帯	456 100.0	357 78.3	64 14.0	11 2.4	1 0.2	1 0.2	22 4.8
	共働き	353 100.0	279 79.0	46 13.0	8 2.3	1 0.3	1 0.3	18 5.1
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	62 72.1	17 19.8	3 3.5	-	-	4 4.7

収入階層別にみると、収入階層が低いほど〈あてはまる〉が多くなっています。

世帯類型別にみると、ひとり親世帯（祖父母等がない・いる）ではひとり親世帯（祖父母等がない・いる）では「1〜2個あてはまる」で、ふたり親世帯（共働き・父親または母親のどちらかのみ就労）に比べ多くなっています。

(16) 持っているもの、使うことができるもの

問 25 (問 27) あなたが持っているものや、あなたが使うことができるものを選んでください。(あてはまるものすべてに○)



持っているもの、使っているものについて、全体では「文房具やノート」が86.2%と最も多く、次いで「ゲーム機」（79.4%）、「自転車」（78.0%）、「マンガ・雑誌」（76.1%）となっています。

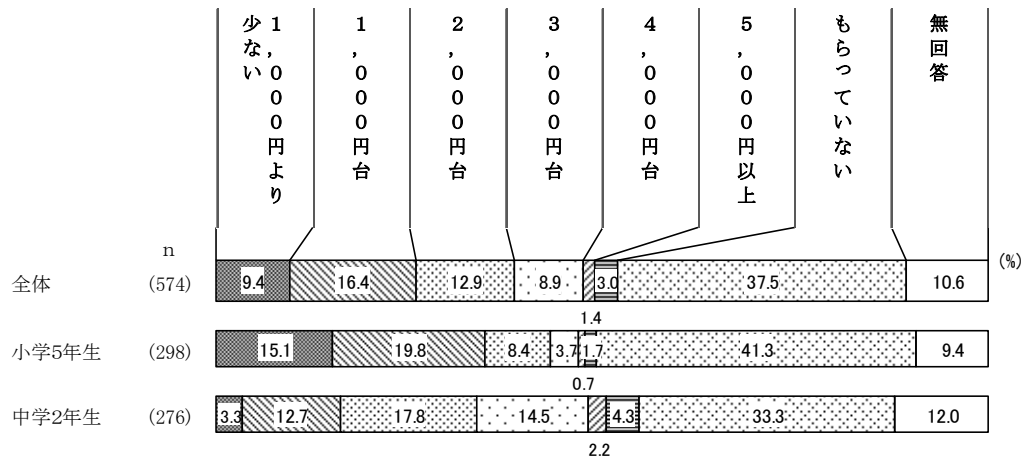
小学5年生では「自分の部屋」が61.1%である一方、中学2年生では75.7%と約15ポイント多く、「スマートフォン・タブレット機器」では小学5年生が56.7%となっている一方、中学2年生では75.4%と、約19ポイント多くなっています。

また、中学2年生では「習い事などの道具（ピアノなど）」が30.4%である一方、小学5年生では46.3%と約16ポイント多くなっています。

(17) 毎月のおこづかい金額

問 26 (問 28) あなたの毎月のおこづかいはいくらですか。

※毎月ではなく時々もらう場合は、1か月あたりにするとどのくらいかをお答えください（お年玉は除く）。（○は1つ）



毎月のおこづかい金額について、全体では「もらっていない」が37.5%と最も多く、次いで「1,000円台」（16.4%）、「2,000円台」（12.9%）となっています。

小学5年生では「もらっていない」（41.3%）や、「1,000円より少ない」（15.1%）、「1,000円台」（19.8%）が中学2年生に比べ多くなっており、それ以上の金額では少なくなっています。

6. 様々な支援の利用状況について

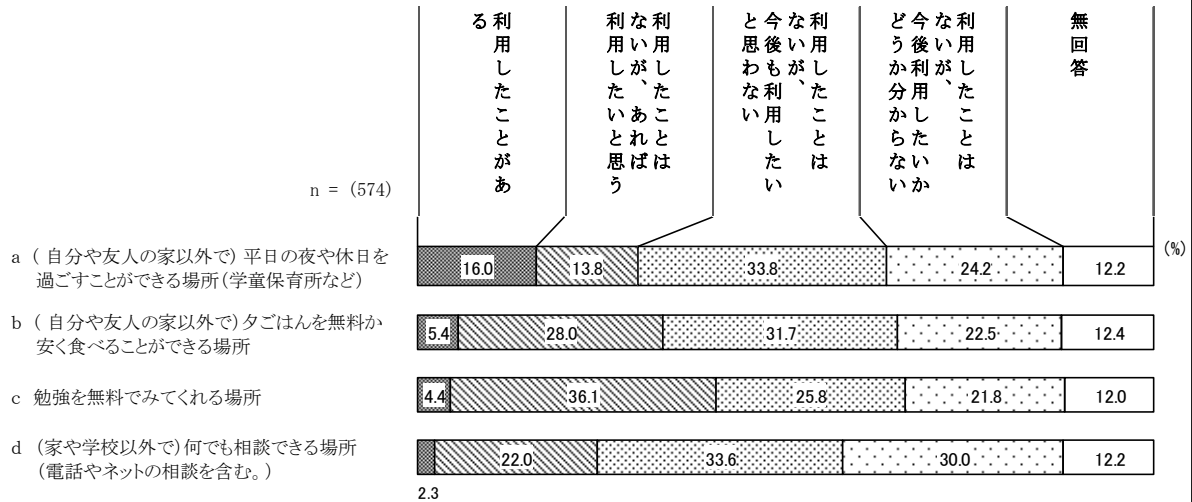
(1) 各種支援の利用経験、今後の利用希望

問 27 (問 29) あなたは、次の a~d のような場所を利用したことがありますか。

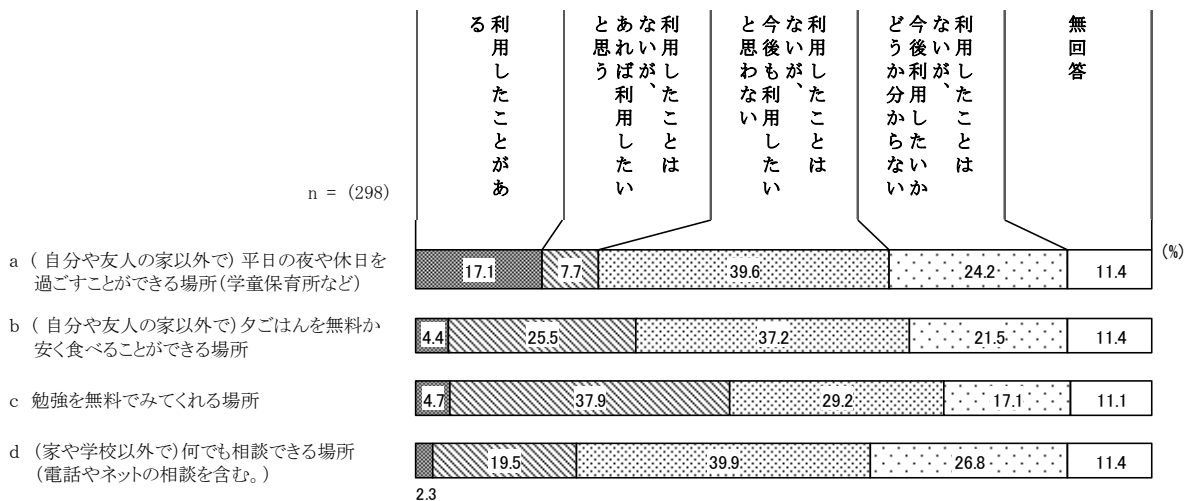
また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。

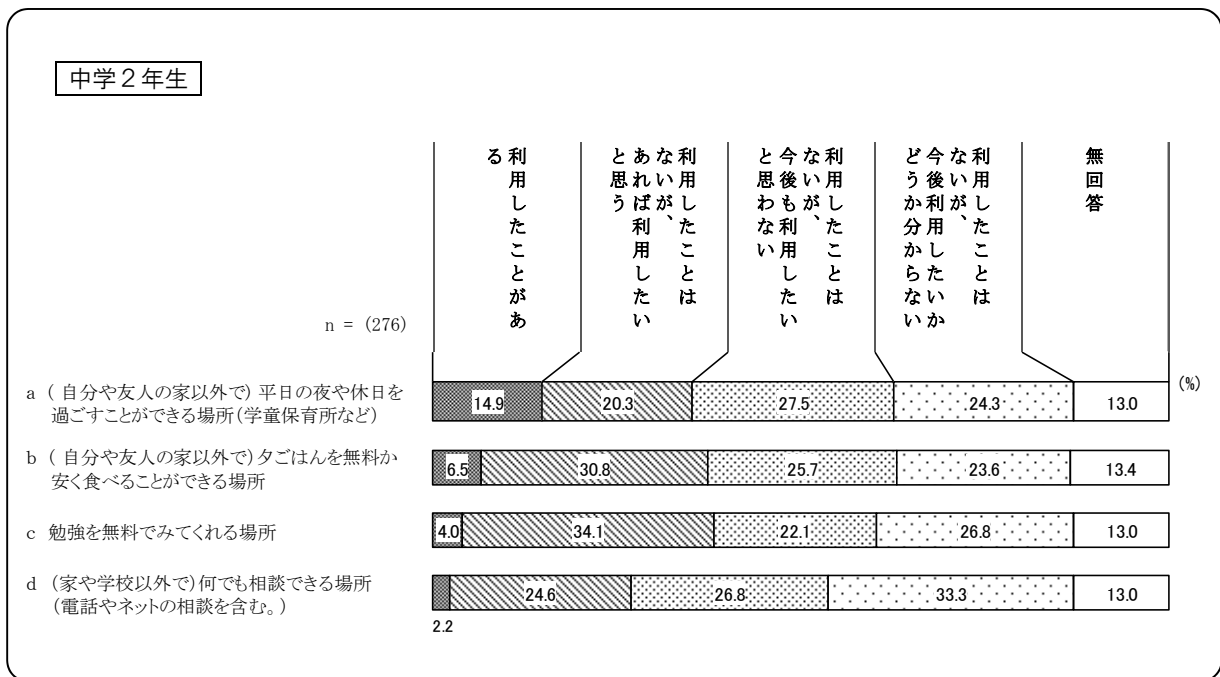
(a~d それぞれについて、○は1つ)

全体



小学5年生





各種支援の利用経験、今後の利用希望について、全体ではいずれの項目も「利用したことはないが、あれば利用したいと思う」、「利用したことはないが、今後も利用したいと思わない」、「利用したことはないが、今後利用したいかどうか分からない」を合わせた《利用したことがない》が約8割を占め、特に『d(家や学校以外で)何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む)』(85.6%)では約9割を占めています。

一方、「利用したことがある」では『a(自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所(学童保育所など)』が16.0%と、他の項目に比べ多くなっています。

小学5年生では「利用したことはないが、あれば利用したいと思う」が『a(自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所(学童保育所など)』で7.7%となっている一方、中学2年生では20.3%となっており、約13ポイント多くなっています。

【収入階層別・世帯類型別／各種支援の利用経験、今後の利用希望】

a (自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所 (学童保育所など)

		(上段:件 下段:%)						
		調査数	利用したことがある	あれば利用したいと思うが、	ないけれども利用したいと思うが、	分かっていない	利用したことはないが、	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	46 18.6	34 13.8	84 34.0	53 21.5	30 12.1	
	中央値未満	193 100.0	29 15.0	24 12.4	73 37.8	42 21.8	25 13.0	
	中央値の1/2 未満	57 100.0	7 12.3	9 15.8	11 19.3	23 40.4	7 12.3	
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	9 11.7	10 13.0	20 26.0	29 37.7	9 11.7	
	祖父母等がない	51 100.0	9 17.6	4 7.8	10 19.6	22 43.1	6 11.8	
	祖父母等がある	26 100.0	-	6 23.1	10 38.5	7 26.9	3 11.5	
	ふたり親世帯	456 100.0	77 16.9	58 12.7	163 35.7	102 22.4	56 12.3	
	共働き	353 100.0	65 18.4	41 11.6	120 34.0	81 22.9	46 13.0	
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	11 12.8	15 17.4	36 41.9	16 18.6	8 9.3	

b タごはんを無料か安く食べることができる場所

		(上段:件 下段:%)						
		調査数	利用したことがある	あれば利用したいと思うが、	ないけれども利用したいと思うが、	分かっていない	利用したことはないが、	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	19 7.7	69 27.9	79 32.0	49 19.8	31 12.6	
	中央値未満	193 100.0	8 4.1	46 23.8	69 35.8	44 22.8	26 13.5	
	中央値の1/2 未満	57 100.0	3 5.3	22 38.6	10 17.5	15 26.3	7 12.3	
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	6 7.8	20 26.0	19 24.7	23 29.9	9 11.7	
	祖父母等がない	51 100.0	6 11.8	13 25.5	10 19.6	16 31.4	6 11.8	
	祖父母等がある	26 100.0	-	7 26.9	9 34.6	7 26.9	3 11.5	
	ふたり親世帯	456 100.0	25 5.5	123 27.0	152 33.3	98 21.5	58 12.7	
	共働き	353 100.0	21 5.9	86 24.4	116 32.9	82 23.2	48 13.6	
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	4 4.7	32 37.2	29 33.7	13 15.1	8 9.3	

c 勉強を無料でみてくれる場所

		(上段:件 下段:%)					
		調査数	利用したことがある	あれば利用したことはないと思う	ない今後も利用したいと思わ	分らない今後は利用したいかどうか	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	9 3.6	85 34.4	69 27.9	54 21.9	30 12.1
	中央値未満	193 100.0	12 6.2	72 37.3	47 24.4	37 19.2	25 13.0
	中央値の1/2 未満	57 100.0	2 3.5	24 42.1	11 19.3	13 22.8	7 12.3
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	2 2.6	26 33.8	20 26.0	20 26.0	9 11.7
	祖父母等がない	51 100.0	2 3.9	17 33.3	14 27.5	12 23.5	6 11.8
	祖父母等がある	26 100.0	-	9 34.6	6 23.1	8 30.8	3 11.5
	ふたり親世帯	456 100.0	23 5.0	161 35.3	117 25.7	99 21.7	56 12.3
	共働き	353 100.0	18 5.1	126 35.7	87 24.6	76 21.5	46 13.0
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	3 3.5	29 33.7	26 30.2	20 23.3	8 9.3

d (家や学校以外で) 何でも相談できる場所 (電話やネットの相談を含む。)

		(上段:件 下段:%)					
		調査数	利用したことがある	あれば利用したことはないと思う	ない今後も利用したいと思わ	分らない今後は利用したいかどうか	無回答
収入階層別	中央値以上	247 100.0	8 3.2	52 21.1	85 34.4	72 29.1	30 12.1
	中央値未満	193 100.0	4 2.1	40 20.7	67 34.7	56 29.0	26 13.5
	中央値の1/2 未満	57 100.0	1 1.8	16 28.1	13 22.8	20 35.1	7 12.3
世帯類型別	ひとり親世帯	77 100.0	2 2.6	18 23.4	27 35.1	21 27.3	9 11.7
	祖父母等がない	51 100.0	1 2.0	12 23.5	17 33.3	15 29.4	6 11.8
	祖父母等がある	26 100.0	1 3.8	6 23.1	10 38.5	6 23.1	3 11.5
	ふたり親世帯	456 100.0	11 2.4	97 21.3	155 34.0	136 29.8	57 12.5
	共働き	353 100.0	10 2.8	71 20.1	117 33.1	108 30.6	47 13.3
	父親または母親のどちらかのみ就労	86 100.0	1 1.2	21 24.4	30 34.9	26 30.2	8 9.3

収入階層別にみると、すべての項目で中央値の1/2 未満の「利用したことはないが、あれば利用したいと思う」が他の収入階層に比べ多くなっています。また、『a(自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所(学童保育所など)』で「利用したことはないが、今後も利用したいかどうか分からない」が他の収入階層に比べ多くなっています。

世帯類型別にみると、『a(自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所(学童保育所など)』では、ひとり親世帯(祖父母等がある)で「利用したことはないが、あれば

利用したいと思う」、ひとり親世帯（祖父母等がない）では「利用したことはないが、今後も利用したいかどうか分からない」で他の世帯類型に比べ多くなっています。

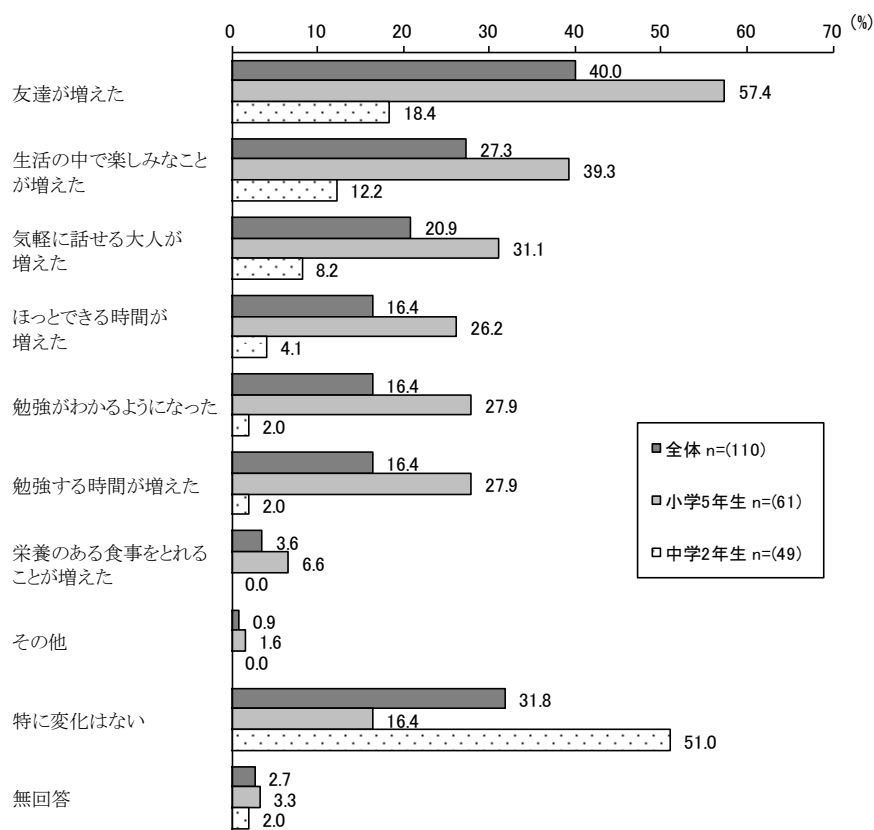
また、『b 夕ごはんを無料か安く食べることができる場所』では、ふたり親世帯（父親または母親のどちらかのみ就労）で「利用したことはないが、あれば利用したいと思う」が他の世帯類型に比べ多くなっています。

(2) 各種支援を利用したことで、変化があったか

【問27で1つでも「1.利用したことがある」と選択した方のみ】

問28（問30） そそを利用したことで、以下のような変化がありましたか。

（あてはまるものすべてに○）



各種支援を利用したことで、変化があったかについて、全体では「友達が増えた」（40.0%）が最も多く、次いで「生活の中で楽しみなことが増えた」（27.3%）、「気軽に話せる大人が増えた」（20.9%）となっています。

すべての項目で中学2年生が小学5年生に比べ少なくなっている一方、「特に変化はない」では51.0%と、小学5年生に比べ約35ポイント多くなっています。

(3) 子どもが過ごしやすい、暮らしやすいまちにするために、こうすればよいと思うこと

問 29 (問 31) 子どもが過ごしやすい、暮らしやすいまちにするために、こうすればよいと思うことがあれば自由に書いてください。※特になければ記入しなくてもかまいません。

内容	全体	小学5年生	中学2年生
生活環境に関すること	20	9	11
学校に関すること	15	4	11
公園・遊び場に関すること	12	5	7
相談先に関すること	6	3	3
いじめに関すること	6	3	3
家族に関すること	3	2	1
学習場所に関すること	2	1	1
その他	10	6	4
合計	74	33	41

子どもが過ごしやすい、暮らしやすいまちにするために、こうすればよいと思うことについて、「生活環境について」が20件と最も多く、次いで「学校のことについて」(15件)、「公園・遊び場について」(12件)となっています。

以下では、上位5項目について、主な意見を掲載します。※表記は原文のとおりとしています

【主な意見】

<生活環境に関すること>

- ・ポイ捨てを無くして、綺麗な市、町にしたいです。(小学5年生)
- ・地域の人みんなが温かい気持ちを持って生活すること。相手に対する思いやりの気持ちを持って接すること。(中学2年生)
- ・子どもと地域の人々の交流会を行い、犯罪を減らす。(中学2年生)

<学校に関すること>

- ・今の小学校は、許可が無いと保健室に入れないので、学校で何かあったときの、逃げ場所が欲しいです。(小学5年生)
- ・登校時間、下校時間にパトロールを強化する。(中学2年生)
- ・親も先生も大人も自分の事は、見ているのかもしれないけど自分自身(中身)を見てくれるかどうかなんて分からないけど、きつくないかと思っている。そういう人のためにも、カウンセリング室の方とお話する機会を設ければ、よいのではないか。子どもが過ごしやすいと思うのは、一番に周りの環境を変えるべきだと思う。「いじめている人が原因」とか「いじめられている人も原因がある」と言っているが、話を聞いてくれない大人や親がいない人も沢山いると思う。だから、カウンセリングの方と、休み時間に話せる環境がほしい。自分は、皆とクラスメイトと仲良くして沢山友達がほしい。(中学2年生)

＜公園・遊び場に関すること＞

- ・自童クラブや学校などに、子どもが楽しめる道具や施設を配置する。（小学5年生）
- ・ベンチなど増やして欲しい。公園、遊園地、綺麗なトイレ。（小学5年生）
- ・スポーツショップやアスレチックなど体を動かせる所があれば、今の子どもがずっと家の中にいて遊ぶのではなく外に出て遊ぶという機会があるので良いのかと思います。（中学2年生）

＜相談先に関すること＞

- ・子ども相談サービス。電話ではなく、申込書。理由は電話では相談しにくいから。（小学5年生）
- ・もしも虐待やいじめなどされているときに頼る人がいないときのためにもっと気軽に相談などが出来るところをもっと今より増やした方がいいと思います。（小学5年生）
- ・どうしても家に帰りたくない人のための公共施設。（中学2年生）

＜いじめに関すること＞

- ・いじめや、スマホを持っている人で、誹謗中傷をしたり、相手を馬鹿にしたり、からかったり、とにかく、相手を傷つける人がいなくなれば、暮らしやすく、なると思います。（小学5年生）
- ・いじめ被害者の支援、嫌な時逃げ込める子どもだけの場所、学校でいじめ被害者といじめ加害者のクラスを分ける。（中学2年生）

第4章 使用した調査票

次ページ以降に、本調査で使用了「小学5年生・中学2年生保護者調査票」「ひとり親世帯等保護者調査票」「小学5年生調査票」「中学2年生調査票」を掲載します。

南相馬市 子どもの生活に関するアンケート

保護者用

◆ ご協力のお願い ◆

日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

南相馬市では、令和元年度に「南相馬市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもの育ちと子育て支援に関する様々な施策を推進しておりますが、子どもの貧困が社会問題として注目される中、より効果的な取り組みを推進するため、子ども達の普段の生活状況やご家庭の状況などを把握し、課題を整理することを目的に、アンケート調査を実施することといたしました。

調査の性質上、ご家庭の収入等、プライベートなことについてもお伺いする内容となっておりますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年7月

南相馬市長 門馬 和夫

ご記入にあたってのお願い

1. このアンケートは、市内の学校に通う小学5年生、中学2年生のお子さんに配布しており、同一世帯に複数票配布される場合がございます。お手数ですが、複数のアンケートが配布された場合も、それぞれご回答をお願いします。
2. アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。「あなた」とはアンケートに回答される方を表します。
3. 質問文をよく読み、あてはまる回答の数字に○をつけてください。また、質問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは、封をしたお子さんのアンケート入り封筒と一緒にこのアンケートが入っていた封筒に入れ、封をして、令和2年8月4日（火）までに、学校へ提出してください。
5. アンケートや封筒には、住所や氏名の記入は必要ありません。ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

回収期限：8月4日（火）まで

本調査への質問または不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

南相馬市役所 こども未来部 こども家庭課 子育て企画係

電話：0244-24-5215

FAX：0244-24-5740

1 あなたの世帯のことについてうかがいます

問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。(○は1つ)

この調査で「お子さん」とは、アンケートを配布した小学5年生又は中学2年生のお子さんのことをいいます(以下同じ)。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 母親(継母を含む) | 2. 父親(継父を含む) |
| 3. 祖父母 | 4. その他() |

問2 あなたがお住まいの小学校の学区及びお子さんが通う(通っている)中学校をお答えください。(○は1つ)

【小学校区】

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. 原町第一小学校区 | 2. 原町第二小学校区 | 3. 原町第三小学校区 |
| 4. 高平小学校区 | 5. 大甕小学校区 | 6. 太田小学校区 |
| 7. 石神第一小学校区 | 8. 石神第二小学校区 | 9. 鹿島小学校区 |
| 10. 八沢小学校区 | 11. 上真野小学校区 | 12. 小高小学校区 |
| 13. 福浦小学校区 | 14. 金房小学校区 | 15. 鳩原小学校区 |
| 16. 市外()市・町・村 | | |

【中学校名】

() 中学校

問3 お子さんと生計を同一にしているご家族の人数(お子さんを含む)をお答えください。

ご家族の人数

 人

※生計が同一であれば、同居していない方(例：単身赴任中の方、学業等で世帯を離れているお子さんなど)も人数に含めてください

問4 問3で回答した「ご家族」のうち、子ども(令和2年4月1日現在、0歳から17歳以下の方)の人数をお答えください。

17歳以下の子どもの人数

 人

※生計が同一であれば、同居していない方

(例：学業等で世帯を離れているお子さんなど)も人数に含めてください

問5 問3で回答した「ご家族」には、お子さんから見てどの関係の方が含まれますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------|---------|
| 1. 母親 | 2. 父親 |
| 3. 祖父母 | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. その他() | |

問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. 結婚している(再婚や事実婚を含む) | 2. 離婚 ⇒問7へ |
| 3. 死別 | 4. 未婚 |
| 5. いない、わからない | |

⇒「2. 離婚」以外を選んだ方は、問8へ

【問6で「2. 離婚」を選択した方のみ】

問7 離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 取り決めをしており、養育費を受け取っている |
| 2. 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている |
| 3. 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない |
| 4. 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない |

問8 外国出身の方がいらっしゃる家庭が増えていますが、ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 日本語のみを使用している | 2. 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い |
| 3. 日本語以外の言語を使うことが多い | |

問9 現在の住居の状況についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1. 持家(あなた又はあなたの配偶者名義) | 2. 持家(親族名義) |
| 3. 市営・県営住宅 | 4. 社宅 |
| 5. 借家(マンションやアパートなど) | 6. 間借 |
| 7. その他() | |

2 お子さんの親の就労状況などについてうかがいます

問10 お子さんの親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。

(a, b それぞれについて、○は1つ)

	a 母親	b 父親
中学(中学部)まで	1	1
高校(高等部)まで	2	2
短大・高専・専門学校(専攻科)まで	3	3
大学またはそれ以上	4	4
いない、わからない	5	5

問 11 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

(a, b それぞれについて、○は1つ)

	a 母親	b 父親
正社員・正規職員・会社役員	1	1
嘱託・契約社員・派遣職員	2	2
パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	3	3
自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）	4	4
働いていない（専業主婦／主夫を含む）	5	5
いない、わからない	6	6

⇒母親・父親いずれか一方でも「5. 働いていない(専業主婦／主夫を含む)」を選んだ方は、問 12 へ

⇒「5. 働いていない(専業主婦／主夫を含む)」以外を選んだ方は、問 13 へ

【問 11 で「5. 働いていない（専業主婦／主夫を含む）」を選択した方のみ】

問 12 働いていない最も主な理由をお答えください。(a, b それぞれについて、○は1つ)

	a 母親	b 父親
働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1
子育てを優先したいため	2	2
家族の介護・介助のため	3	3
自分の病気や障がいのため	4	4
通学しているため	5	5
その他の理由	6	6

問 13 次の a～f の質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

(a～f それぞれについて、○は1つ)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	ない まったく
a 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
b 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
c そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
d 気分が沈み込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
e 何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
f 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

3 お子さんや近所との関わり、教育についてうかがいます

問 14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。

(a~d それぞれについて、○は1つ)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば、	あてはまらない どちらかといえば、	あてはまらない
a テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
b お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
c お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4
d お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	1	2	3	4

問 15 あなたは普段、近所の方との交流はありますか。(○は1つ)

1. 立ち話をする	2. あいさつをかわす
3. ほとんどない	4. その他 ()

問 16 あなたは、次のような学校行事にどの程度していますか。(a, b それぞれについて、○は1つ)

	参加している よく	参加している ときどき	あまり参加 していない	まったく参加 していない
a 授業参観や運動会などの学校行事への参加	1	2	3	4
b P T A 活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加	1	2	3	4

問 17 あなたは、子育てに関して次のような心配事や悩み事がありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもに対するしつけや教育に自信が持てない	2. 子育てが楽しいと思えない
3. 子育てに配偶者の協力が得られない	4. 子育て仲間がない
5. 子どもの基本的な生活習慣(あいさつ、整理整頓など)が不安	6. 子どもが勉強しない
7. 子どもの進学や受験が心配	8. 子どもがなかなか言うことをきかない
9. 子どもが何事に対しても消極的である	10. 子どもの友人関係が心配
11. 子どもの身体の発育や病気が心配	12. 子どもが非行や問題行動をする
13. 子どもの教育費に不安がある	14. その他()
15. 心配事や悩み事はない	

問 18 次に挙げる事柄について、あなたが頼っている人はだれですか。

(a～c それぞれについて、あてはまるものすべてに○)

	a 子育てに関する相談	b 重要な事柄の相談	c いざという時のお金の援助
家族・親族	1	1	1
友人・知人	2	2	2
近所の人	3	3	3
職場の人	4	4	4
民生委員・児童委員	5	5	5
相談・支援機関や福祉の人	6	6	6
その他	7	7	7
頼れる人はいない	8	8	8
人に頼らない	9	9	9

問 19 お子さんは0～2歳の間、日中、どのように過ごしていましたか。最も主なもの(期間が長いもの)をお答えください。(○は1つ)

1. 認可保育所・認定こども園に通っていた	2. その他の教育・保育等の施設に通っていた
3. 親・親族以外の個人が面倒を見ていた	4. もっぱら親・親族が面倒を見ていた

問 24 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(○は1つ)

収入には、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます(生計が同一であれば、同居していない方(例:単身赴任中の方など)の収入も含めてください)。

- ・勤め先収入(定期収入、賞与等)
- ・事業所得(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)
- ・公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)
- ・農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)
- ・財産所得(預貯金利子、家賃収入等)
- ・その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50~100万円未満 |
| 3. 100~150万円未満 | 4. 150~200万円未満 |
| 5. 200~250万円未満 | 6. 250~300万円未満 |
| 7. 300~350万円未満 | 8. 350~400万円未満 |
| 9. 400~450万円未満 | 10. 450~500万円未満 |
| 11. 500~600万円未満 | 12. 600~700万円未満 |
| 13. 700~800万円未満 | 14. 800~900万円未満 |
| 15. 900~1,000万円未満 | 16. 1,000万円以上 |

問 25 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった |
| 3. まれにあった | 4. まったくなかった |

問 26 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった |
| 3. まれにあった | 4. まったくなかった |

問 27 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 電気料金 | 2. ガス料金 |
| 3. 水道料金 | 4. いずれもない |

5 支援制度の利用状況や必要な支援などについてうかがいます

問 28 あなたの世帯では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。また、「3 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。(a～e それぞれについて、○は1つ)

支援制度の利用状況	a 就学援助 ※1	b 生活保護 ※2	c 生活困窮者の自立 支援相談窓口	d 児童扶養手当 ※3	e 母子家庭等就業・ 自立支援センター
現在利用している	1	1	1	1	1
現在利用していないが、以前 利用したことがある	2	2	2	2	2
利用したことがない	3	3	3	3	3

利用したことがない理由 ※特に該当するもの1つに○をつけてください	a 就学援助	b 生活保護	c 生活困窮者の 自立支援相談窓口	d 児童扶養手当	e 母子家庭等就業・ 自立支援センター
制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから	1	1	1	1	1
利用はできるが、特に利用したいと思わ なかったから	2	2	2	2	2
利用したいが、今までこの支援制度を知ら なかったから	3	3	3	3	3
利用したいが、手続きがわからなかったり、 利用しにくいから	4	4	4	4	4
それ以外の理由	5	5	5	5	5

- ※1 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度
 ※2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度
 ※3 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当（児童手当とは異なります）

問 29 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものですか。選択肢番号に○はつけずに、重要と思うものの上位1番～3番までを回答欄に記入してください。

1. 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること
2. 同じような悩みを持った人同士で知り合えること
3. 民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること
4. 離婚のことや養育費のことなどについて弁護士などの相談が受けられること
5. 病気や障がいのことなどについて専門的な支援が受けられること
6. 就職のための支援が受けられること
7. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること
8. 子どもの就学にかかる費用が軽減されること
9. 一時的に必要な資金を借りられること
10. その他（ ）
11. わからない

【回答欄】 ※重要だと思う順に、選択肢番号を3つまで記入してください

優先順位	(例) 1 番目	1 番目	2 番目	3 番目
選択肢番号	(例) 6			

問 30 お子さんにとって、現在または将来的に、次のような支援があった場合、利用したいと思いませんか。利用したいと思うものの上位3つをお答えください。(あてはまるもの3つまで○)

1. 保護者が家にいないときに子どもが安心して過ごす場所やサービスの提供
2. 生活や就学のための経済的な補助
3. 進路や生活などについてなんでも相談できるところ
4. 仲間と出会い、一緒に自然体験や集団遊びなどいろいろな活動ができるところ
5. 子どもたちが自習できる場所
6. こども食堂など、子どもだけでも無料もしくは低料金で食事ができる場所の提供
7. 学生ボランティア等による、無料もしくは低料金での学習支援の場の開催
8. その他（ ）
9. 特にない

問 31 現在、南相馬市が行っている a～o のそれぞれの取り組みについてご存知ですか。

(a～o それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

	利用している	利用したことがある	利用したことはないが、名前は知っている	利用したことはなく、名前も知らない
a 子育て援助活動等利用料助成金事業（一時預かり・ファミリーサポートセンター利用料助成）	1	2	3	4
b 子育て短期支援事業	1	2	3	4
c 子育て支援センター	1	2	3	4
d 在宅保育支援事業（在宅保育支援金支給）	1	2	3	4
e 児童扶養手当	1	2	3	4
f 特別児童扶養手当	1	2	3	4
g 児童手当	1	2	3	4
h 乳幼児子ども医療費助成事業	1	2	3	4
i ひとり親家庭医療費助成事業	1	2	3	4
j ひとり親家庭総合支援事業	1	2	3	4
k げんきッズ!!ネット	1	2	3	4
l 家庭児童相談事業	1	2	3	4
m 生活困窮者自立相談支援事業	1	2	3	4
n スクールカウンセラー	1	2	3	4
o みらい育成修学資金事業	1	2	3	4

問 32 子どものことや仕事のことなど、悩み事や困っていることがあるときに必要な支援を受けられるようにするために、重要だと思うことはどのようなことですか。重要と思うものの上位3つをお答えください。（あてはまるもの3つまで○）

1. 行政等のホームページで支援策等に関する情報をわかりやすく掲載する
2. 携帯電話・スマートフォンで見られる、支援策等に関する情報サイト等を充実させる
3. メールマガジンで定期的に支援策等の情報を配信する
4. 広報誌やパンフレットの支援策等に関する情報を充実させる
5. 相談窓口等の数を多くする
6. 相談窓口等の場所をわかりやすくする
7. 相談窓口等を行きやすい雰囲気にする
8. 休日や夜間でも対応している相談窓口等を増やす
9. 保育施設、幼稚園、学校等を通じて定期的に支援策等に関する情報提供を行う
10. 保育施設、幼稚園、学校等で具体的な助言等が受けられるようにする
11. 病院を通じて定期的に支援策等に関する情報提供を行う
12. 病院で具体的な助言等が受けられるようにする
13. 子育て世帯に対する訪問事業を充実させる
14. 乳幼児健康診査を充実させる
15. その他（）
16. わからない

問 33 子どもや子育て、仕事や生活に関して、ご意見やご提案があれば自由にお書きください。
※特にない場合は記入不要です。

この度はアンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。
ご記入いただいたアンケートは、お子さんのアンケートと一緒に学校へ提出してください。

南相馬市 子どもの生活に関するアンケート

ひとり親世帯等保護者用

◆ ご協力をお願い ◆

日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

南相馬市では、令和元年度に「南相馬市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもの育ちと子育て支援に関する様々な施策を推進しておりますが、子どもの貧困が社会問題として注目される中、より効果的な取り組みを推進するため、子ども達の普段の生活状況やご家庭の状況などを把握し、課題を整理することを目的に、アンケート調査を実施することといたしました。

調査の性質上、ご家庭の収入等、プライベートなことについてもお伺いする内容となっておりますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年7月

南相馬市長 門馬 和夫

ご記入にあたってのお願い

- アンケートは、宛名のお子さんを養育している保護者の方がお答えください。「あなた」とはアンケートに回答される方を表します。
- 質問文をよく読み、あてはまる回答の数字に○をつけてください。また、質問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
- ご記入いただいたアンケートは、令和2年8月7日（金）までに、同封した返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください（切手は必要ありません）。
- アンケートや封筒には、住所や氏名の記入は必要ありません。ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

回収期限：8月7日（金）まで

本調査への質問または不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

南相馬市役所 こども未来部 こども家庭課 子育て企画係

電話：0244-24-5215

FAX：0244-24-5740

1 あなたの世帯のことについてうかがいます

問1 お子さんの生年月（西暦）をお答えください。また、お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。（○は1つ）

この調査で「お子さん」とは、保護者の方が養育している17歳以下のお子さんのことをいいます（以下同じ）。

※該当するお子さんが2人以上いらっしゃる場合は、最も年齢が高いお子さんのことをいいます。

お子さんの生年月

【お子さんとあなたとの関係】（○は1つ）

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 1. 母親（継母を含む） | 2. 父親（継父を含む） |
| 3. 祖父母 | 4. その他（ <input type="text"/> ） |

問2 あなたがお住まいの小学校の学区及びお子さんが通う（通っている・通っていた）中学校をお答えください。（○は1つ）

【小学校区】

- | | | |
|-------------------------------------|-------------|-------------|
| 1. 原町第一小学校区 | 2. 原町第二小学校区 | 3. 原町第三小学校区 |
| 4. 高平小学校区 | 5. 大甕小学校区 | 6. 太田小学校区 |
| 7. 石神第一小学校区 | 8. 石神第二小学校区 | 9. 鹿島小学校区 |
| 10. 八沢小学校区 | 11. 上真野小学校区 | 12. 小高小学校区 |
| 13. 福浦小学校区 | 14. 金房小学校区 | 15. 鳩原小学校区 |
| 16. 市外（ <input type="text"/> ）市・町・村 | | |

【中学校名】

（）中学校

問3 お子さんと生計を同一にしているご家族の人数（お子さんを含む）をお答えください。

ご家族の人数

人

※生計が同一であれば、同居していない方（例：単身赴任中の方、学業等で世帯を離れているお子さんなど）も人数に含めてください

問4 問3で回答した「ご家族」のうち、子ども（令和2年4月1日現在、0歳から17歳以下の方）の人数をお答えください。

17歳以下の子どもの人数

人

※生計が同一であれば、同居していない方

（例：学業等で世帯を離れているお子さんなど）も人数に含めてください

問5 問3で回答した「ご家族」には、お子さんから見てどの関係の方が含まれますか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------------|---------|
| 1. 母親 | 2. 父親 |
| 3. 祖父母 | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. その他（ <input type="text"/> ） | |

問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. 結婚している(再婚や事実婚を含む) | 2. 離婚 ⇒問7へ |
| 3. 死別 | 4. 未婚 |
| 5. いない、わからない | |

⇒「2. 離婚」以外を選んだ方は、問8へ

【問6で「2. 離婚」を選択した方のみ】

問7 離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 取り決めをしており、養育費を受け取っている |
| 2. 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている |
| 3. 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない |
| 4. 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない |

問8 外国出身の方がいらっしゃる家庭が増えていますが、ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 日本語のみを使用している | 2. 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い |
| 3. 日本語以外の言語を使うことが多い | |

問9 現在の住居の状況についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1. 持家(あなた又はあなたの配偶者名義) | 2. 持家(親族名義) |
| 3. 市営・県営住宅 | 4. 社宅 |
| 5. 借家(マンションやアパートなど) | 6. 間借 |
| 7. その他() | |

2 お子さんの親の就労状況などについてうかがいます

問10 お子さんの親の最終学歴(卒業した学校)をお答えください。

(a, b それぞれについて、○は1つ)

	a 母親	b 父親
中学(中学部)まで	1	1
高校(高等部)まで	2	2
短大・高専・専門学校(専攻科)まで	3	3
大学またはそれ以上	4	4
いない、わからない	5	5

問 11 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

(a, b それぞれについて、○は1つ)

	a 母親	b 父親
正社員・正規職員・会社役員	1	1
嘱託・契約社員・派遣職員	2	2
パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	3	3
自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）	4	4
働いていない（専業主婦／主夫を含む）	5	5
いない、わからない	6	6

⇒母親・父親いずれか一方でも「5. 働いていない(専業主婦／主夫を含む)」を選んだ方は、問 12 へ

⇒「5. 働いていない(専業主婦／主夫を含む)」以外を選んだ方は、問 13 へ

【問 11 で「5. 働いていない（専業主婦／主夫を含む）」を選択した方のみ】

問 12 働いていない最も主な理由をお答えください。(a, b それぞれについて、○は1つ)

	a 母親	b 父親
働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1
子育てを優先したいため	2	2
家族の介護・介助のため	3	3
自分の病気や障がいのため	4	4
通学しているため	5	5
その他の理由	6	6

問 13 次の a～f の質問について、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

(a～f それぞれについて、○は1つ)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく ない
a 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
b 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
c そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
d 気分が沈み込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
e 何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
f 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

3 お子さんや近所との関わり、教育についてうかがいます

問 14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。

(a~d それぞれについて、○は1つ)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば、	あてはまらない どちらかといえば、	あてはまらない
a テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
b お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
c お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4
d お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	1	2	3	4

問 15 あなたは普段、近所の方との交流はありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 立ち話をする | 2. あいさつをかわす |
| 3. ほとんどない | 4. その他 () |

問 16 あなたは、次のような学校等の行事にどの程度していますか。

(a, b それぞれについて、○は1つ)

	参加している よく	参加している ときどき	あまり参加 していない	まったく参加 していない
a 保育参観・授業参観や運動会など、教育・保育施設等や学校行事への参加	1	2	3	4
b P T A 活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加	1	2	3	4

問 17 あなたは、子育てに関して次のような心配事や悩み事がありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもに対するしつけや教育に自信が 持てない	2. 子育てが楽しいと思えない
3. 子育てに配偶者の協力が得られない	4. 子育て仲間がない
5. 子どもの基本的な生活習慣 (あいさつ、整理整頓など)が不安	6. 子どもが勉強しない
7. 子どもの進学や受験が心配	8. 子どもがなかなか言うことをきかない
9. 子どもが何事に対しても消極的である	10. 子どもの友人関係が心配
11. 子どもの身体の発育や病気が心配	12. 子どもが非行や問題行動をする
13. 子どもの教育費に不安がある	14. その他 ()
15. 心配事や悩み事はない	

問 18 次に挙げる事柄について、あなたが頼っている人はだれですか。

(a～c それぞれについて、あてはまるものすべてに○)

	a 子育てに関する 相談	b 重要な事柄の 相談	c いざという時 のお金の援助
家族・親族	1	1	1
友人・知人	2	2	2
近所の人	3	3	3
職場の人	4	4	4
民生委員・児童委員	5	5	5
相談・支援機関や福祉の人	6	6	6
その他	7	7	7
頼れる人はいない	8	8	8
人に頼らない	9	9	9

問 19～問 22 は、お子さんが小学生以上の方のみお答えください

※お子さんが小学校に就学前の場合は、問 23 へ進んでください

【お子さんが小学生以上の方のみ】

問 19 お子さんは0～2歳の間、日中、どのように過ごしていましたか。最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（○は1つ）

1. 認可保育所・認定こども園に通っていた	2. その他の教育・保育等の施設に通っていた
3. 親・親族以外の個人が面倒を見ていた	4. もっぱら親・親族が面倒を見ていた

問 24 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(○は1つ)

収入には、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます(生計が同一であれば、同居していない方(例:単身赴任中の方など)の収入も含めてください)。

- ・勤め先収入(定期収入、賞与等)
- ・事業所得(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)
- ・公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)
- ・農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)
- ・財産所得(預貯金利子、家賃収入等)
- ・その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50~100万円未満 |
| 3. 100~150万円未満 | 4. 150~200万円未満 |
| 5. 200~250万円未満 | 6. 250~300万円未満 |
| 7. 300~350万円未満 | 8. 350~400万円未満 |
| 9. 400~450万円未満 | 10. 450~500万円未満 |
| 11. 500~600万円未満 | 12. 600~700万円未満 |
| 13. 700~800万円未満 | 14. 800~900万円未満 |
| 15. 900~1,000万円未満 | 16. 1,000万円以上 |

問 25 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった |
| 3. まれにあった | 4. まったくなかった |

問 26 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった |
| 3. まれにあった | 4. まったくなかった |

問 27 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 電気料金 | 2. ガス料金 |
| 3. 水道料金 | 4. いずれもない |

5 支援制度の利用状況や必要な支援などについてうかがいます

問 28 あなたの世帯では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。また、「3 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。(a~e それぞれについて、○は1つ)

支援制度の利用状況	a 就学援助 ※1	b 生活保護 ※2	c 生活困窮者の自立 支援相談窓口	d 児童扶養手当 ※3	e 母子家庭等就業・ 自立支援センター
現在利用している	1	1	1	1	1
現在利用していないが、以前 利用したことがある	2	2	2	2	2
利用したことがない	3	3	3	3	3

利用したことがない理由 ※特に該当するもの1つに○をつけてください	a 就学援助	b 生活保護	c 生活困窮者の 自立支援相談窓口	d 児童扶養手当	e 母子家庭等就業・ 自立支援センター
制度の対象外（収入等の条件を満たさない） だと思うから	1	1	1	1	1
利用はできるが、特に利用したいと思わ なかったから	2	2	2	2	2
利用したいが、今までこの支援制度を知ら なかったから	3	3	3	3	3
利用したいが、手続きがわからなかったり、 利用しにくいから	4	4	4	4	4
それ以外の理由	5	5	5	5	5

- ※1 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度
 ※2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度
 ※3 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当（児童手当とは異なります）

問 29 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどうのようなものですか。選択肢番号に○はつけずに、重要と思うものの上位1番～3番までを回答欄に記入してください。

1. 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること
2. 同じような悩みを持った人同士で知り合えること
3. 民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること
4. 離婚のことや養育費のことなどについて弁護士などの相談が受けられること
5. 病気や障がいのことなどについて専門的な支援が受けられること
6. 就職のための支援が受けられること
7. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること
8. 子どもの就学にかかる費用が軽減されること
9. 一時的に必要な資金を借りられること
10. その他（ ）
11. わからない

【回答欄】 ※重要だと思う順に、選択肢番号を3つまで記入してください

優先順位	(例) 1 番目	1 番目	2 番目	3 番目
選択肢番号	(例) 6			

問 30 お子さんにとって、現在または将来的に、次のような支援があった場合、利用したいと思いませんか。利用したいと思うものの上位3つをお答えください。(あてはまるもの3つまで○)

1. 保護者が家にいないときに子どもが安心して過ごす場所やサービスの提供
2. 生活や就学のための経済的な補助
3. 進路や生活などについてなんでも相談できるところ
4. 仲間と出会い、一緒に自然体験や集団遊びなどいろいろな活動ができるところ
5. 子どもたちが自習できる場所
6. こども食堂など、子どもだけでも無料もしくは低料金で食事ができる場所の提供
7. 学生ボランティア等による、無料もしくは低料金での学習支援の場の開催
8. その他（ ）
9. 特にない

問 31 現在、南相馬市が行っている a～o のそれぞれの取り組みについてご存知ですか。

(a～o それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

	利用している	利用したことがある	利用したことは ないが、名前は 知っている	利用したことは なく、名前も 知らない
a 子育て援助活動等利用料助成金事業（一時預かり・ファミリーサポートセンター利用料助成）	1	2	3	4
b 子育て短期支援事業	1	2	3	4
c 子育て支援センター	1	2	3	4
d 在宅保育支援事業（在宅保育支援金支給）	1	2	3	4
e 児童扶養手当	1	2	3	4
f 特別児童扶養手当	1	2	3	4
g 児童手当	1	2	3	4
h 乳幼児子ども医療費助成事業	1	2	3	4
i ひとり親家庭医療費助成事業	1	2	3	4
j ひとり親家庭総合支援事業	1	2	3	4
k げんきッズ!!ネット	1	2	3	4
l 家庭児童相談事業	1	2	3	4
m 生活困窮者自立相談支援事業	1	2	3	4
n スクールカウンセラー	1	2	3	4
o みらい育成修学資金事業	1	2	3	4

問 32 子どものことや仕事のことなど、悩み事や困っていることがあるときに必要な支援を受けられるようにするために、重要だと思うことはどのようなことですか。重要と思うものの上位3つをお答えください。(あてはまるもの3つまで○)

1. 行政等のホームページで支援策等に関する情報をわかりやすく掲載する
2. 携帯電話・スマートフォンで見られる、支援策等に関する情報サイト等を充実させる
3. メールマガジンで定期的に支援策等の情報を配信する
4. 広報誌やパンフレットの支援策等に関する情報を充実させる
5. 相談窓口等の数を多くする
6. 相談窓口等の場所をわかりやすくする
7. 相談窓口等を行きやすい雰囲気にする
8. 休日や夜間でも対応している相談窓口等を増やす
9. 保育施設、幼稚園、学校等を通じて定期的に支援策等に関する情報提供を行う
10. 保育施設、幼稚園、学校等で具体的な助言等が受けられるようにする
11. 病院を通じて定期的に支援策等に関する情報提供を行う
12. 病院で具体的な助言等が受けられるようにする
13. 子育て世帯に対する訪問事業を充実させる
14. 乳幼児健康診査を充実させる
15. その他 ()
16. わからない

問 33 子どもや子育て、仕事や生活に関して、ご意見やご提案があれば自由にお書きください。
※特にない場合は記入不要です。

この度はアンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。ご記入いただいたアンケートは、同封した返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください(切手は必要ありません)。

南相馬市 子どもの生活に関するアンケート

小学生用

◆ ご協力をお願い ◆

南相馬市では、みなさんの生活の様子を把握し、子どもが暮らしやすいまちにするための効果的な取り組みを進めるため、アンケート調査を実施することとしました。

この調査は、小学生の皆さんが、日ごろどのような生活を送っているか、悩みや心配事がないかなどをお聞きするものです。回答いただいた内容は、今後の子ども・子育て支援に活用していきたいと思しますので、調査へのご協力をお願いいたします。

令和2年7月

南相馬市長 門馬 和夫

ご記入にあたってのお願い

1. このアンケートは、アンケートを受け取ったあなた自身がお答えください。安心して答えられるよう、ご家族や学校の先生には見せないでください。
2. 質問文をよく読み、あてはまる回答の数字に○をつけてください。また、質問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
3. 答えに迷う場合には、あなたの気持ちや考え方にできるだけ近いものに○をつけてください。
4. テストではありませんので、思ったとおりに答えてください（正解や間違いはありません）。
5. ご記入いただいたアンケートは、同封していた提出用封筒（児童・生徒用）に入れ、封をしてください。その後、保護者に記入してもらった調査票と一緒に、大きい封筒（アンケート2通と封筒1部が入っていたもの）に入れ、封をし、令和2年8月4日（火）までに、担任の先生に提出してください。
6. アンケートや封筒には、名前や住所を記入する必要はありません。

回収期限：8月4日（火）まで

この調査への質問または不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

南相馬市役所 こども未来部 こども家庭課 子育て企画係

電話：0244-24-5215 FAX：0244-24-5740

1 あなたの性別についてうかがいます

問1 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

1. 男 2. 女 3. その他・答えたくない

2 あなたの勉強や成績のこについてうかがいます

問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

※勉強には学校の宿題もふくみます。(あてはまるものすべてに〇)

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 自分で勉強する | 2. 塾で勉強する |
| 3. 学校の補習を受ける | 4. 家庭教師に教えてもらう |
| 5. 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する | |
| 6. 家の人に教えてもらう | 7. 友達と勉強する |
| 8. その他 () | 9. 学校の授業以外で勉強はしない |

問3 あなたは、ふだん学校の授業以外で、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

(a, b それぞれについて、〇は1つ)

	まったくしない	30分より少ない	1時間より少ない	30分以上、 2時間より少ない	1時間以上、 3時間より少ない	2時間以上、 3時間以上
a 学校がある日 (月～金曜日)	1	2	3	4	5	6
b 学校がない日 (土・日曜日・祝日)	1	2	3	4	5	6

問4 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 上のほう | 2. やや上のほう |
| 3. まん中あたり | 4. やや下のほう |
| 5. 下のほう | 6. わからない |

問5 あなたは、学校の授業じゆぎょうがわからないことがありますか。(○は1つ)

1. いつもわかる ⇒問7へ
2. だいたいわかる ⇒問7へ
3. 教科きょうかによってはわからないことがある
4. わからないことが多い
5. ほとんどわからない

→【問5で「3.」～「5.」を選択した方のみ】

問6 いつごろから、授業じゆぎょうがわからないことがあるようになりましたか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 1・2年生のころ | 2. 3年生のころ |
| 3. 4年生のころ | 4. 5年生になってから |

問7 あなたは、学校のことで困こまっていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. クラスの人との関係かんけいがうまくいっていない
2. クラブ活動かつどうにやりたいものがない
3. クラブ活動かつどうをやりたくてもお金がかかるからできない
4. 悩みなやがあっても大人のひとにはうまく相談そうだんできない
5. 将来しょうらい (進路しんろ) のことがわからない
6. その他 ()
7. 特にとく 困こまっていることはない

3 あなたの進学への考えについてうかがいます

問8 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。理想とするものと現実的だと思うもの、それぞれについてお答えください。(それぞれ○は1つ)

【理想】	【現実】
1. 中学まで	1. 中学まで
2. 高校まで	2. 高校まで
3. 短期大学・専門学校まで	3. 短期大学・専門学校まで
4. 大学またはそれ以上	4. 大学またはそれ以上
5. まだわからない	5. まだわからない

【問8で「理想」と「現実」が異なる方(異なる番号を回答した方)のみ】

問9 その理由を答えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 希望する学校や職業があるから	2. 自分の成績から考えて
3. 親がそう言っているから	4. 兄・姉がそうしているから
5. まわりの先輩や友達がそうしているから	6. 家にお金がないと思うから
7. 早く働く必要があるから	8. その他 ()
9. 特に理由はない	

4 あなたの普段の生活状況についてうかがいます

問10 あなたは週にどのくらい、^{しょくじ}食事をしていますか。(a~cそれぞれについて、○は1つ)

	(週7日) 毎日食べる	週5~6日	週3~4日	週1~2日、 ほとんど 食べない
a 朝食	1	2	3	4
b 夕食	1	2	3	4
c 夏休みや冬休みなどの ^{きかん} 期間の昼食	1	2	3	4

問11 あなたは、^{ふだん}ふだん(月曜日~金曜日)、^{じかん}ほぼ同じ時間に^ね寝ていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. ^ね 寝ている | 2. どちらかといえば ^ね 寝ている |
| 3. どちらかといえば ^ね 寝ていない | 4. ^ね 寝ていない |

問12 いま^{なや}悩んでいることや^{しんぱい}心配なこと、^{こま}困っていること、^{そうだん}誰かに相談したいことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1. ^{かぞく} 家族のこと | 2. ^{べんきょう} 勉強のこと |
| 3. ^{ともだち} 友達のこと | 4. ^{しんがく} 進学や ^{しょうらい} 将来のこと |
| 5. その他() | |
| 6. ^{なや} 悩んでいることや ^{しんぱい} 心配なこと、 ^{こま} 困っていることはない | |

問13 あなたに^{こま}困っていることや^{なや}悩みごとがあるとき、あなたが^{そうだん}相談できると思う人はだれですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---|---|-------------------------|
| 1. 親 | 2. きょうだい | 3. ^{そふぼ} 祖父母など |
| 4. 学校の先生 | 5. 学校の友達 | 6. 学校外の友達 |
| 7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど | | |
| 8. その他の大人(^{がくどうほいくじょ} 学童保育所の人、 ^{じゅく} 塾・ ^{なら} 習い事の先生、 ^{ちいき} 地域の人など) | | |
| 9. ネットで知り合った人 | 10. ^{そうだん} だれにも相談できない、 ^{そうだん} 相談したくない | |

問 14 あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いと思うものを選んでください。

(a~e それぞれについて、○は1つ)

	とても思う	思う	あまり思わない	思わない
a がんばれば、良い結果がでる	1	2	3	4
b 今のままの自分が好き	1	2	3	4
c 自分は家族に大事にされている	1	2	3	4
d 不安に感じることはない	1	2	3	4
e 未来の自分が楽しみ	1	2	3	4

問 15 将来の夢はありますか。(○は1つ)

1. ある (具体的に： <input type="text"/>)
2. ない

問 16 あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(まったく満足していない) から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。(○は1つ)

0 : まったく満足していない					10 : 十分に満足している					
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問 17 あなたの健康はどうですか。(○は1つ)

1. 良い	2. どちらかといえば良い
3. ふうふう	
4. どちらかといえば悪い	5. 悪い

→ 【問 17 で「4.」、「5.」のどちらかを選択した方のみ】

問 18 あなたは、現在、病院などに通っていますか。(○は1つ)

1. 通っている	2. 通っていない
----------	-----------

問 19 あなたは、お風呂（シャワーのみの場合も含む）にどれくらい入っていますか。（○は1つ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 毎日入る | 2. 週に5日以上入る |
| 3. 週に3、4日は入る | 4. 週に1、2日は入る |
| 5. ほとんど入らない | |

問 20 あなたは、どれくらい歯みがきをしていますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------|---------|
| 1. 1日2回以上 | 2. 1日1回 |
| 3. 毎日歯みがかない | |

問 21 あなたは、現在むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。（○は1つ）

- | |
|--------------|
| 1. ある |
| 2. あった（治療済み） |
| 3. ない |

→【問 21 で「1.」を選択した方のみ】

問 22 あなたは、現在、むし歯を治療中ですか。（○は1つ）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 治療している | 2. 治療していない |
|-----------|------------|

問 23 ^{い か}以下のそれぞれの質問について、あなたの^{しつもん}ここ半年^{ほんとし}くらいのことを考えて、「1. あてはまらない」「2. まああてはまる」「3. あてはまる」のどれかから^{かいとう}回答してください。

答えに^{じしん}自信がなくても、あるいは、その質問が自分とは^{しつもん}関係ないと思えたとしても、全部の^{かんけい}質問に^{しつもん}答えてください。(a～o それぞれについて、○は1つ)

	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
a 私は、他人 ^{たにん} に対して親切 ^{しんせつ} にするようにしている。私は、他人 ^{たにん} の気持ちをよく考える。	1	2	3
b 私は、よく頭 ^{なか} やお腹 ^{はら} がいたくなったり、気持ち ^{わろ} が悪くなったりする。	1	2	3
c 私は、他の子どもたちと、よく分け合う（食べ物・ゲーム・ペンなど）。	1	2	3
d 私は、たいてい一人 ^{ひとり} でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合 ^あ うことを避 ^さ ける。	1	2	3
e 私は、心配 ^{しんぱい} ごとが多く、いつも不安 ^{ふあん} だ。	1	2	3
f 私は、誰 ^{だれ} かが心 ^{こころ} を痛 ^{いた} めていたり、落 ^お ち込 ^こ んでいたり、嫌 ^{いや} な思 ^し いをしているときなど、すす ^{たす} んで助 ^{たす} ける。	1	2	3
g 私は、仲 ^{なか} の良い友 ^{とも} 達が少 ^{すく} なくとも一人 ^{ひとり} はいる。	1	2	3
h 私は、落 ^お ち込 ^こ んでしず ^ず んでいたり、涙 ^{なみだ} ぐん ^{ぐん} だりすることがよくある。	1	2	3
i 私は、同じ ^{おな} くらい ^{れい} の年 ^{ねん} 齢 ^{れい} の子どもからは、だいたい ^す は好 ^す かれています。	1	2	3
j 私は、新 ^{あらた} しい場 ^ば 面 ^{めん} に直 ^{ちよく} 面 ^{めん} すると不安 ^{ふあん} になり、自 ^じ 信 ^{しん} をなくしやす ^{やす} い。	1	2	3
k 私は、年 ^{とし} 下 ^げ の子どもたち ^ら に対して ^{たいして} やさしくしている。	1	2	3
l 私は、他の子ども ^ら から、いじめ ^い られ ^ら れたり、からか ^か われ ^れ たりする。	1	2	3
m 私は、自分 ^{おのれ} からすす ^す んでよくお手 ^て 伝 ^{でん} いをする（親 ^{おや} ・先 ^{せん} 生 ^{せい} ・子 ^こ どもたち ^ら など）。	1	2	3
n 私は、他の子ども ^ら より、大人 ^{おとな} とい ^い る方 ^{かた} がうま ^う ま ^ま くい ^い く。	1	2	3
o 私は、こわ ^こ が ^わ り ^り で、す ^す ぐ ^ぐ にお ^お び ^び え ^え たり ^り する。	1	2	3

問 24 あなたは今までに、以下の a~h のようなことがありましたか。a~h に○はつけず、その下の
 かいとうらん 回答欄に、あてはまる個数を教えてください。

- a 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をか
 かされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある
- b 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけら
 れるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度で
 もある
- c 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと
 感じることもある
- d 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと
 感じることもある
- e 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- f 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたこ
 とがよくある、または、くり返しなぐられたり、おどされたことが一度でもある
- g 一緒に住んでいる人に、お酒などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるま
 いをした人がいる
- h 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとし
 た人がいる

【回答欄】 ※上の a~h を読み、あてはまる個数を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. ひとつもあてはまらない (0個) | 2. 1~2個あてはまる |
| 3. 3~4個あてはまる | 4. 5~7個あてはまる |
| 5. すべてあてはまる (8個) | |

※上のようなことで、つらい気持ちの場合は、学校のスクールカウンセラーや「チャイルドライン」
 (フリーダイヤル：0120-99-7777) に話してみてください。

問 25 あなたが持っているものや、あなたが使うことができるものを選んでください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 本・参考書 <small>(教科書やマンガをのぞく)</small> | 2. マンガ・雑誌 |
| 3. ゲーム機 | 4. 自分用のテレビ |
| 5. パソコン | 6. スマートフォン・タブレット <small>機器</small> |
| 7. 携帯電話 | 8. 自転車 |
| 9. 運動用具 <small>(ボール・ラケットなど)</small> | 10. 習い事などの道具 <small>(ピアノなど)</small> |
| 11. 文房具やノート | 12. キャラクターグッズ |
| 13. 化粧品・アクセサリー | 14. 自分で選んだ服 |
| 15. 自分の部屋 | 16. その他 () |
| 17. あてはまるものはない | |

問 26 あなたの毎月のおこづかいはいくらですか。

※毎月ではなく時々ときどきもらう場合は、1か月あたりにするとどのくらいかをお答えください
(お年玉としだまは除く)。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 1,000 円より少ない | 2. 1,000 円台 |
| 3. 2,000 円台 | 4. 3,000 円台 |
| 5. 4,000 円台 | 6. 5,000 円以上 |
| 7. もらっていない | |

5 さまざまな支援の利用状況についてうかがいます

問 27 あなたは、次の a～d のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いませんか。(a～d それぞれについて、○は1つ)

	利用したことがある	利用したことはない		
		あれば利用したいと思う	今後もし利用したいと思わない	今後利用したいかどうか分からない
a (自分や友人の家以外で) 平日の夜や休日 ^{いがい へいじつ きゅうじつ} を過ごすことができる場所 ^{がくどうほいくじよ} (学童保育所など)	1	2	3	4
b (自分や友人の家以外で) タごはん ^{むりよう} を無料で安く食べることができる場所	1	2	3	4
c 勉強 ^{べんきよう} を無料でみてくれる場所 ^{むりよう}	1	2	3	4
d (家や学校以外で) 何でも相談 ^{そうだん} できる場所 (電話やネットの相談 ^{そうだん} を含む。)	1	2	3	4



【問 27 で1つでも「1. 利用したことがある」と選択した方のみ】

問 28 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|---|
| 1. 友達 ^{とも} が増えた | 2. 気軽 ^{きがる} に話せる大人 ^{おとな} が増えた |
| 3. 生活 ^{せいかつ} の中で楽しみ ^{たのしみ} なことが増えた | 4. ほっとできる時間 ^{じかん} が増えた |
| 5. 栄養 ^{えいよう} のある食事 ^{しょくじ} をとれることが増えた | 6. 勉強 ^{べんきよう} がわかるようになった |
| 7. 勉強 ^{べんきよう} する時間 ^{じかん} が増えた | 8. その他 () |
| 9. 特に変化 ^{とく} はない | |

問 29 子どもが過^すごし^くやすい、暮^くらし^くやすいまちにするために、こうすればよいと思うことがあれば
自由^{じゆう}に書いてください。
※特^{とく}になければ記入しなくてもかまいません。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

ご記入いただいたアンケートは、同封していた提出用封筒(児童・生徒用)に入れ、封をしてください。

その後、保護者に記入してもらった調査票と一緒に、大きい封筒(アンケート2通と
封筒1部が入っていたもの)に入れ、封をし、担任の先生に提出してください。

南相馬市 子どもの生活に関するアンケート

中学生用

◆ ご協力をお願い ◆

南相馬市では、みなさんの生活の様子を把握し、子どもが暮らしやすいまちにするための効果的な取り組みを進めるため、アンケート調査を実施することとしました。

この調査は、中学生の皆さんが、日ごろどのような生活を送っているか、悩みや心配事がないかなどをお聞きするものです。回答いただいた内容は、今後の子ども・子育て支援に活用していきたいと思しますので、調査へのご協力をお願いいたします。

令和2年7月

南相馬市長 門馬 和夫

ご記入にあたってのお願い

1. このアンケートは、アンケートを受け取ったあなた自身がお答えください。安心して答えられるよう、ご家族や学校の先生には見せないでください。
2. 質問文をよく読み、あてはまる回答の数字に○をつけてください。また、質問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
3. 答えに迷う場合には、あなたの気持ちや考え方にできるだけ近いものに○をつけてください。
4. テストではありませんので、思ったとおりに答えてください（正解や間違いはありません）。
5. ご記入いただいたアンケートは、同封していた提出用封筒（児童・生徒用）に入れ、封をしてください。その後、保護者に記入してもらった調査票と一緒に、大きい封筒（アンケート2通と封筒1部が入っていたもの）に入れ、封をし、令和2年8月4日（火）までに、担任の先生に提出してください。
6. アンケートや封筒には、名前や住所を記入する必要はありません。

回収期限：8月4日（火）まで

この調査への質問または不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

南相馬市役所 こども未来部 こども家庭課 子育て企画係

電話：0244-24-5215 FAX：0244-24-5740

問5 あなたは、学校の授業じゆぎょうがわからないことがありますか。(○は1つ)

1. いつもわかる ⇒問7へ
2. だいたいわかる ⇒問7へ
3. きょうか 教科によってはわからないことがある
4. わからないことが多い
5. ほとんどわからない

▶【問5で「3.」～「5.」を選択した方のみ】

問6 いつごろから、授業じゆぎょうがわからないことがあるようになりましたか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 小学1・2年生のころ | 2. 小学3・4年生のころ |
| 3. 小学5・6年生のころ | 4. 中学1年生のころ |
| 5. 中学2年生になってから | |

問7 あなたは、学校のことで困こまっていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. クラスの人との関係かんけいがうまくいっていない
2. 部活動ぶかつどうやクラブ活動かつどうにやりたいものがない
3. 部活動ぶかつどうやクラブ活動かつどうをやりたくてもお金がかかるからできない
4. 悩みなやがあっても大人のひとにはうまく相談そうだんできない
5. 将来しょうらい (進路しんろ) のことがわからない
6. その他 ()
7. 特に困こまっていることはない

3 あなたの進学への考えについてうかがいます

問8 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。理想とするものと現実的だと思うもの、それぞれについてお答えください。(それぞれ○は1つ)

【理想】	【現実】
1. 中学まで	1. 中学まで
2. 高校まで	2. 高校まで
3. 短期大学・専門学校まで	3. 短期大学・専門学校まで
4. 大学またはそれ以上	4. 大学またはそれ以上
5. まだわからない	5. まだわからない

【問8で「理想」と「現実」が異なる方(異なる番号を回答した方)のみ】

問9 その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 希望する学校や職業があるから	2. 自分の成績から考えて
3. 親がそう言っているから	4. 兄・姉がそうしているから
5. まわりの先輩や友達がそうしているから	6. 家にお金がないと思うから
7. 早く働く必要があるから	8. その他()
9. 特に理由はない	

4 あなたのクラブや部活動への参加状況についてうかがいます

問10 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

(○は1つ)

1. 参加している ⇒問12へ	2. 参加していない
-----------------	------------

【問10で「2.」を選択した方のみ】 ←

問11 参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 入りたいクラブ・部活動がないから	2. 塾や習い事が忙しいから
3. 費用がかかるから	4. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
5. 一緒に入る友達がいないから	6. その他()

5 あなたの普段の生活状況についてうかがいます

問12 あなたは週にどのくらい、^{しよくじ}食事をしていますか。(a~cそれぞれについて、○は1つ)

	毎日食べる (週7日)	週5~6日	週3~4日	週1~2日、 ほとんど 食べない
a 朝食	1	2	3	4
b 夕食	1	2	3	4
c 夏休みや冬休みなどの ^{きかん} 期間の昼食	1	2	3	4

問13 あなたは、ふだん(月曜日~金曜日)、^{じかん}ほぼ同じ時間に^ね寝ていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. ^ね 寝ている | 2. どちらかといえば ^ね 寝ている |
| 3. どちらかといえば ^ね 寝ていない | 4. ^ね 寝ていない |

問14 いま^{なや}悩んでいることや^{しんぱい}心配なこと、^{こま}困っていること、^{そうだん}誰かに相談したいことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1. ^{かぞく} 家族のこと | 2. ^{べんきょう} 勉強のこと |
| 3. ^{ともだち} 友達のこと | 4. ^{しんがく} 進学や ^{しょうらい} 将来のこと |
| 5. その他() | |
| 6. ^{なや} 悩んでいることや ^{しんぱい} 心配なこと、 ^{こま} 困っていることはない | |

問15 あなたに^{こま}困っていることや^{なや}悩みごとがあるとき、あなたが^{そうだん}相談できると思う人はだれですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---|---|-------------------------|
| 1. 親 | 2. きょうだい | 3. ^{そふぼ} 祖父母など |
| 4. 学校の先生 | 5. 学校の友達 | 6. 学校外の友達 |
| 7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど | | |
| 8. その他の大人(^{じゆく} 塾・ ^{なら} 習い事の先生、 ^{ちいき} 地域の人など) | | |
| 9. ネットで知り合った人 | 10. ^{そうだん} だれにも相談できない、 ^{そうだん} 相談したくない | |

問 16 あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いと思うものを選んでください。

(a～e それぞれについて、○は1つ)

	とても思う	思う	あまり思わない	思わない
a がんばれば、良い結果がでる	1	2	3	4
b 今のままの自分が好き	1	2	3	4
c 自分は家族に大事にされている	1	2	3	4
d 不安に感じることはない	1	2	3	4
e 未来の自分が楽しみ	1	2	3	4

問 17 将来の夢はありますか。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1. ある (具体的に：)
2. ない |
|--|

問 18 あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(まったく満足していない) から「10」(十分に満足している)の数字で答えてください。(○は1つ)

0 : まったく満足していない					←-----▶ 10 : 十分に満足している					
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問 19 あなたの健康はどうですか。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1. 良い
2. どちらかといえば良い
3. ふう
4. どちらかといえば悪い
5. 悪い |
|---|

→ 【問 19 で「4.」、「5.」のどちらかを選択した方のみ】

問 20 あなたは、現在、病院などに通っていますか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------|
| 1. 通っている
2. 通っていない |
|-----------------------|

問 21 あなたは、お風呂（シャワーのみの場合も含む）にどれくらい入っていますか。（○は1つ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 毎日入る | 2. 週に5日以上入る |
| 3. 週に3、4日は入る | 4. 週に1、2日は入る |
| 5. ほとんど入らない | |

問 22 あなたは、どれくらい歯みがきをしていますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------|---------|
| 1. 1日2回以上 | 2. 1日1回 |
| 3. 毎日歯みがかない | |

問 23 あなたは、現在むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。（○は1つ）

- | |
|--------------|
| 1. ある |
| 2. あった（治療済み） |
| 3. ない |

→【問 23 で「1.」を選択した方のみ】

問 24 あなたは、現在、むし歯を治療中ですか。（○は1つ）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 治療している | 2. 治療していない |
|-----------|------------|

問 25 ^{い か}以下のそれぞれの質問について、あなたの^{しつもん}ここ半年^{ほんとし}くらいのことを考えて、「1. あてはまらない」「2. まああてはまる」「3. あてはまる」のどれかから^{かいとう}回答してください。

答えに^{じしん}自信がなくても、あるいは、その質問が自分とは^{しつもん}関係ないと思えたとしても、全部の^{かんけい}質問に^{しつもん}答えてください。(a～o それぞれについて、○は1つ)

	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
a 私は、他人 ^{たにん} に対して親切 ^{しんせつ} にするようにしている。私は、他人 ^{たにん} の気持ちをよく考える。	1	2	3
b 私は、よく頭 ^{なか} やお腹 ^{はら} がいたくなったり、気持ち ^{わろ} が悪くなったりする。	1	2	3
c 私は、他の子どもたちと、よく分け合う（食べ物・ゲーム・ペンなど）。	1	2	3
d 私は、たいてい一人 ^{ひと} でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合 ^あ うことを避 ^さ ける。	1	2	3
e 私は、心配 ^{しんぱい} ごとが多く、いつも不安 ^{ふあん} だ。	1	2	3
f 私は、誰 ^{だれ} かが心 ^{こころ} を痛 ^{いた} めていたり、落 ^お ち込 ^こ んでいたり、嫌 ^{いや} な思 ^し いをしているときなど、すす ^{たす} んで助 ^{たす} ける。	1	2	3
g 私は、仲 ^{なか} の良い友 ^{とも} 達が少 ^{すく} なくとも一人 ^{ひと} はいる。	1	2	3
h 私は、落 ^お ち込 ^こ んでしず ^ず んでいたり、涙 ^{なみだ} ぐ ^ぐ んだりすることがよくある。	1	2	3
i 私は、同じ ^{おな} くらい ^{れい} の年 ^{ねん} 齢 ^{れい} の子どもからは、だ ^だ いたい ^{たい} は好 ^す か ^か れている。	1	2	3
j 私は、新 ^ば め ^め ん ^ん に直 ^ち 面 ^{めん} すると不安 ^{ふあん} になり、自 ^じ 信 ^{しん} をなくし ^し やすい。	1	2	3
k 私は、年下 ^{ねん} の子どもたち ^ち に対して ^{たい} やさしく ^く している。	1	2	3
l 私は、他の子ども ^ち から、い ^い じ ^じ め ^め ら ^ら れたり、か ^か ら ^ら か ^か わ ^わ れたりする。	1	2	3
m 私は、自分 ^{じぶん} からすす ^す んでよくお手 ^て 伝 ^{でん} い ^い をする（親 ^{おや} ・先 ^{せん} 生 ^{せい} ・子 ^こ どもたち ^ち など）。	1	2	3
n 私は、他の子ども ^ち たちより、大 ^お 人 ^{じん} とい ^い る方 ^{ほう} がうま ^ま くい ^い く。	1	2	3
o 私は、こわ ^こ が ^が り ^り で、す ^す ぐ ^ぐ にお ^お び ^び え ^え たりする。	1	2	3

問 26 あなたは今までに、以下の a~h のようなことがありましたか。a~h に○はつけず、その下の
 かいとうらん 回答欄に、あてはまる個数を答えてください。

- a 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をか
 かされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある
- b 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられ
 るといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でも
 ある
- c 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと
 感じることもある
- d 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと
 感じることもある
- e 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- f 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたこ
 とがよくある、または、くり返しなぐられたり、おどされたことが一度でもある
- g 一緒に住んでいる人に、お酒などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるま
 いをした人がいる
- h 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとし
 た人がいる

【回答欄】 ※上の a~h を読み、あてはまる個数を答えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. ひとつもあてはまらない (0個) | 2. 1~2個あてはまる |
| 3. 3~4個あてはまる | 4. 5~7個あてはまる |
| 5. すべてあてはまる (8個) | |

※上のようなことで、つらい気持ちの場合は、学校のスクールカウンセラーや「チャイルドライン」
 (フリーダイヤル : 0120-99-7777) に話してみてください。

問 27 あなたが持っているものや、あなたが使うことができるものを選んでください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 本・参考書 <small>(教科書やマンガをのぞく)</small> | 2. マンガ・雑誌 |
| 3. ゲーム機 | 4. 自分用のテレビ |
| 5. パソコン | 6. スマートフォン・タブレット <small>機器</small> |
| 7. 携帯電話 | 8. 自転車 |
| 9. 運動用具 <small>(ボール・ラケットなど)</small> | 10. 習い事などの道具 <small>(ピアノなど)</small> |
| 11. 文房具やノート | 12. キャラクターグッズ |
| 13. 化粧品・アクセサリ | 14. 自分で選んだ服 |
| 15. 自分の部屋 | 16. その他 () |
| 17. あてはまるものはない | |

問 28 あなたの毎月のおこづかいはいくらですか。

※毎月ではなく時々ときどきもらう場合は、1か月あたりにするとどのくらいかをお答えください
(お年玉としだまは除く)。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 1,000 円より少ない | 2. 1,000 円台 |
| 3. 2,000 円台 | 4. 3,000 円台 |
| 5. 4,000 円台 | 6. 5,000 円以上 |
| 7. もらっていない | |

6 さまざまな支援の利用状況についてうかがいます

問 29 あなたは、次の a～d のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いませんか。(a～d それぞれについて、○は1つ)

	利用したことがある	利用したことはない		
		思う あれば利用したい	思わない 今後利用したい	どうか分からない 今後利用したいか
a (自分や友人の家以外で) 平日の夜や休日 ^{いがい へいじつ きゅうじつ} を過ごすことができる場所	1	2	3	4
b (自分や友人の家以外で) タごはん ^{むりょう} を無料で安く食べることができる場所	1	2	3	4
c 勉強 ^{べんきょう} を無料でみてくれる場所	1	2	3	4
d (家や学校以外で) 何でも相談 ^{そうだん} できる場所 (電話やネットの相談 ^{そうだん} を含む。)	1	2	3	4



【問 29 で1つでも「1. 利用したことがある」と選択した方のみ】

問 30 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|---|
| 1. 友達 ^{とも} が増えた | 2. 気軽 ^{きがる} に話せる大人 ^{おとな} が増えた |
| 3. 生活 ^{せいかつ} の中で楽しみ ^{たのしみ} なことが増えた | 4. ほっとできる時間 ^{じかん} が増えた |
| 5. 栄養 ^{えいよう} のある食事 ^{しょくじ} をとれることが増えた | 6. 勉強 ^{べんきょう} がわかるようになった |
| 7. 勉強 ^{べんきょう} する時間 ^{じかん} が増えた | 8. その他 () |
| 9. 特に変化 ^{とく} はない | |

問 31 子どもが過^すごしやすい、暮^くらしやすいまちにするために、こうすればよいと思うことがあれば
自由^{じゆう}に書いてください。

※特^{とく}になければ記入しなくてもかまいません。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

ご記入いただいたアンケートは、同封していた提出用封筒(児童・生徒用)に入れ、封をしてください。

その後、保護者に記入してもらった調査票と一緒に、大きい封筒(アンケート2通と
封筒1部が入っていたもの)に入れ、封をし、担任の先生に提出してください。

南相馬市
子どもの生活実態アンケート調査
—調査結果報告書—

2020年11月

福島県 南相馬市 こども未来部

こども家庭課 子育て企画係

〒975-8686 福島県南相馬市原町区本町二丁目 27 番地

TEL:0244-24-5215

調査委託:株式会社サーベイリサーチセンター
